

令和5年2月 定例教育委員会

第3別館2階会議室

議事日程 (令和5年2月24日 午前10時)			
日程 番号	議事		
1	1月教育委員会会議録の承認		
2	会議録署名委員の指名		
3	教育長報告		
4	議題		
	(1)	議案第1号	令和4年度教育費補正予算に係る意見聴取について
		議案第2号	令和5年度教育費予算に係る意見聴取について
		議案第3号	今治市開発総合センター条例の一部を改正する条例制定に係る意見聴取について
		議案第4号	今治市教職員住宅管理規則の一部を改正する規則制定について
		議案第5号	今治市公民館運営審議会委員の委嘱について
		議案第6号	今治市美須賀コミュニティプラザ運営審議会委員の委嘱について
		議案第7号	今治市開発総合センター運営審議会委員の委嘱について
	(2)	その他 1	寄附採納報告について
		その他 2	「今治市学校生活支援員」設置取扱要領の一部改正について

令和4年度教育費補正予算に係る意見聴取について

地方教育行政の組織及び運営に関する法律（昭和31年法律第162号）第29の規定により、今治市長より意見を求められたため、令和4年度教育費補正予算について、意見を聴取する。

令和5年2月24日 提出

今治市教育委員会  
教育長 田坂 敏



令和4年度今治市一般会計補正予算（第8号）

令和4年度今治市の一般会計補正予算（第8号）は、次に定めるところによる。

（歳入歳出予算の補正）

第1条 歳入歳出予算の総額に、歳入歳出それぞれ726,370千円を追加し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ83,757,171千円とする。

2 歳入歳出予算の補正の款項の区分及び当該区分ごとの金額並びに補正後の歳入歳出予算の金額は、「第1表 歳入歳出予算補正」による。

（繰越明許費の補正）

第2条 繰越明許費の追加及び変更は、「第2表 繰越明許費補正」による。

（債務負担行為の補正）

第3条 債務負担行為の変更は、「第3表 債務負担行為補正」による。

（地方債の補正）

第4条 地方債の変更は、「第4表 地方債補正」による。

令和5年3月2日 提出

今治市長 徳永繁樹



第2表 繰越明許費補正  
1 追加

(単位 千円)

款	項	事業名	金額
10 教育費	4 社会教育費	図書館管理運営費	12,430

「参考」

令和4年度一般会計繰越明許費に関する説明

1 追加

款 項 目	事 業 名	現計予算額	支出済及び 支出見込額	残 額	左のうち翌 年度繰越額	不 用 額
10 教育費 4 社会教育費 6 図書館費	図書館管理運営 費	244,677	232,247	12,430	12,430	0





資料 2

第 2 回教育委員会議案第 2 号

令和 5 年度教育費予算に係る意見聴取について

地方教育行政の組織及び運営に関する法律(昭和31年法律第162号)第29条の規定により、今治市長より意見を求められたため、令和5年度教育費予算について、意見を聴取する。

令和 5 年 2 月 24 日 提出

今治市教育委員会

教育長 田坂 敏



令和5年度今治市一般会計予算

令和5年度今治市の一般会計の予算は、次に定めるところによる。

(歳入歳出予算)

第1条 歳入歳出予算の総額は、歳入歳出それぞれ75,250,000千円と定める。

2 歳入歳出予算の款項の区分及び当該区分ごとの金額は、「第1表 歳入歳出予算」による。

(債務負担行為)

第2条 地方自治法(昭和22年法律第67号)第214条の規定により債務を負担する行為をすることができる事項、期間及び限度額は、「第2表 債務負担行為」による。

(地方債)

第3条 地方自治法第230条第1項の規定により起こすことができる地方債の起債の目的、限度額、起債の方法、利率及び償還の方法は、「第3表 地方債」による。

(一時借入金)

第4条 地方自治法第235条の3第2項の規定による一時借入金の借入れの最高額は、12,000,000千円と定める。

(歳出予算の流用)

第5条 地方自治法第220条第2項ただし書の規定により歳出予算の各項の経費の金額を流用することができる場合は、次のとおりと定める。

- (1) 各項に計上した給料、職員手当等及び共済費に係る予算額に過不足が生じた場合における同一款内でのこれらの経費の各項の間の流用

令和5年3月2日 提出

今治市長 徳永繁樹



## 令和5年度歳出予算総括表

(単位 千円)

項 目	本 年 度	前 年 度	比 較
一般会計	75,250,000	74,720,000	530,000
教育費	6,396,694	5,857,474	539,220
構成比	8.5 (%)	7.8 (%)	0.7
教育総務費	802,372	698,949	103,423
小学校費	1,118,588	825,843	292,745
中学校費	691,611	559,203	132,408
社会教育費	1,612,169	1,654,031	△ 41,862
保健体育費	2,171,954	2,119,448	52,506

(単位 千円)

歳入

款項目	本年度	前年度	比較
13 分担金及び負担金			
2 負担金			
3 教育費負担金	4,244	4,359	△ 115
14 使用料及び手数料			
1 使用料			
8 教育使用料	62,105	83,146	△ 21,041

節	金額		説明
	区分	金額	
1 小学校管理費		2,834	日本スポーツ振興センター共済掛金保護者負担金
2 中学校管理費		1,410	日本スポーツ振興センター共済掛金保護者負担金
1 教育諸費		365	教職員住宅目的外使用料
2 小学校管理		1,888	小学校屋内運動場使用料 学校施設目的外使用料
3 中学校管理		1,301	中学校屋内運動場使用料
4 文化財保護		480	牛神古墳公園目的外使用料
5 公民館		4,459	公民館使用料 美須賀コミュニティプラザ使用料 開発総合センター使用料 吉海学習交流館使用料 公民館目的外使用料 開発総合センター目的外使用料 吉海学習交流館目的外使用料
6 社会教育施設		34,514	朝倉ふるさと美術古墳館使用料 大西藤山歴史資料館使用料 大西藤山歴史資料館観覧料 吉海郷土文化センター使用料 吉海郷土文化センター観覧料 村上海賊ミュージアム使用料 村上海賊ミュージアム観覧料 上浦歴史民俗資料館使用料 上浦歴史民俗資料館観覧料 大三島少年自然の家使用料 大三島美術館観覧料 大三島美術館目的外使用料 伊東豊雄建築ミュージアム観覧料 伊東豊雄建築ミュージアム目的外使用料

歳入

(単位 千円)

款項目	本年度	前年度	比較
15 国庫支出金			
2 国庫補助金			
8 教育費国庫補助金	87,566	150,718	△ 63,152
16 県支出金			
2 県補助金			
8 教育費県補助金	7,621	6,236	1,385

節	金額		説明	
	区分	金額		
7 体育施設		19,098	上浦歴史民俗資料館目的外使用料	12
			運動場使用料	14,929
			学校運動場夜間照明施設使用料	34
			市営体育館使用料	1,283
			B&C海洋センター使用料	282
			体育施設目的外使用料	743
			みやくぼ石文化交流館使用料	577
			艇庫使用料	915
			市営スポーツパーク目的外使用料	335
1 小学校管理費		36,415	学校施設環境改善交付金(1/3)	35,115
			学校保健特別対策事業費(1/2)	1,300
2 小学校教育振興費		6,000	要保護児童扶助費(1/2)	300
			特別支援教育児童扶助費(1/2)	5,150
			理科教育施設整備費(1/2)	550
3 中学校管理費		17,984	学校施設環境改善交付金(1/3)	17,284
			学校保健特別対策事業費(1/2)	700
4 中学校教育振興費		3,567	要保護生徒扶助費(1/2)	493
			特別支援教育生徒扶助費(1/2)	3,074
5 文化財保護費		17,321	埋蔵文化財発掘調査費(1/2)	
6 文化振興費		1,655	デジタル田園都市国家構想交付金(1/2)	
7 社会教育施設費		4,624	デジタル田園都市国家構想交付金(1/2)	
1 事務局費		1,840	スクール・サポート・スタッフ配置事業費(3/5) 国	
2 小学校管理費		2,221	ハートなんでも相談員設置事業費(1/3)	1,441
			スクールソーシャルワーカー活用事業費(3/5) 国	220
			研究指定事業費(10/10)	560

款項目	本年度	前年度	比較
3 委託金			
5 教育費委託金	27,664	26,324	1,340
17 財産収入			
1 財産運用収入			
2 利子及び配当金	1,272	1,296	△ 24
2 財産売却収入			
2 物品売却収入	1,622	1,666	△ 44
19 繰入金			
1 基金繰入金			
3 文化施設基金繰入金	2,448	7,508	△ 5,060
7 国際人育成基金繰入金	9,380	7,400	1,980
9 大三島美術館基金繰入金	2,088	4,972	△ 2,884
13 スポーツ振興基金繰入金	239,862	10,000	229,862
21 諸収入			

区分	節		説明	金額
	区分	金額		
3 中学校管理費		2,124	ハートなんでも相談員設置事業費(1/3) スクールソーシャルワーカー活用事業費(3/5) 国 研究指定事業費(10/10) 部活動指導員配置促進事業費(2/3) 国 学校・家庭・地域連携推進事業費(2/3) 国	232 660 560 672
4 社会教育総務費		1,436		
1 教育諸費		200	校内サポートルーム設置事業費 国	
2 小学校管理費		140	研究指定事業費 国	
3 中学校管理費		70	研究指定事業費 国	
4 社会教育総務費		755	地域改善対策高等学校等奨学金事務費	165
5 学校給食費		26,499	研究指定事業費 国 給食施設運営費	590
1 利子		1,272	文化施設基金預金利子 文化振興基金預金利子 河野美術館運営基金預金利子 国際人育成基金預金利子 郷土文化保存基金預金利子 教育施設整備基金預金利子 大三島美術館基金預金利子 福祉人材育成基金預金利子 奨学金貸付基金預金利子 スポーツ振興基金預金利子	439 10 40 1 53 19 7 103 100 500
1 物品		1,622	刊行物頒布代金 絵はがき等頒布代金	164 1,458
1 文化施設基金繰入金		2,448	文化施設基金繰入金	
1 国際人育成基金繰入金		9,380	国際人育成基金繰入金	
1 大三島美術館基金繰入金		2,088	大三島美術館基金繰入金	
1 スポーツ振興基金繰入金		239,862	スポーツ振興基金繰入金	



歳入

(単位 千円)

款項目	本年度	前年度	比較
5 雑入			
3 雑入	46,592	63,000	△ 16,408

区 分	節		説 明
	金 額		
47 専務局費	4,028		職員健康診断共済組合助成金 50 語学指導助手住宅賃借料 3,978
48 教育諸費	3,817		市民総合災害補償金 890 賠償責任保険金 10 教職員住宅入居料 2,784 スクールバス利用料 28 自動車重量税返戻金 1 自動車賠償責任保険解約返戻金 1 建物損害共済解約返戻金 1 自動車損害共済保険金 1 自動車損害共済解約返戻金 1 建物損害共済保険金 1 旧伯方北浦体育館電気料金等 74 ワーケーション参加料 25
49 小学校管理費	5,696		日本スポーツ振興センター共済給付金 5,500 委託公衆電話度数料 122 私用電話料 20 日本スポーツ振興センター共済掛金返還金 1 旧城東小学校電気料金 52
50 中学校管理費	7,163		日本スポーツ振興センター共済給付金 7,000 委託公衆電話度数料 152 私用電話料 10 日本スポーツ振興センター共済掛金返還金 1
51 生涯学習推進費	400		生涯学習評議会等入場料
52 文化財保護費	170		施設電気料金等
53 公民館費	4,971		生涯学習講座受講料 2,080 資料複写料 88 委託公衆電話度数量 1 公民館電気料金等 2,800 私用電話料 1 コインロッカー利用料 1
54 文化振興費	3,030		県民移動庫補助金 30

款項目	本年度	前年度	比較
22 市債			
1 市債			
8 教育債	323,500	106,000	217,500

節	区分		金額	説明	金額
	区	分			
55 社会教育施設費			12,407	ふるさとゆかりの偉人マンガの製作と活用事業助成	3,000
				少年自然の家給食費	9,900
				歴史探検隊参加料	20
				バーベキュー燃料販売代金	700
				講座等受講料	1
				施設電気料金等	1,534
				イベント参加料	1
				VR体験料	250
				委託公衆電話回数料	1
				地域密着型プロスポーツ応援イベント助成金	
56 保健体育総務費			50		
57 体育施設費			4,861	しまなみドーム物品販売代金	292
				みやくぼ石文化交流館設備利用料	1
				生涯学習講座受講料	32
				スポーツ振興くじ助成金	1,337
				JFAアカデミー電気料金等	3,199
1 小学校管理債			192,700	小学校施設整備債	45,000
				小学校施設整備債(合併特例事業債)	122,300
				小学校施設整備債(緊急防災・減災事業債)	5,500
				小学校施設整備債(防災・減災・国土強靱化緊急対策事業債)	13,200
				小学校施設管理債(過疎対策事業債)	5,200
				小学校施設管理債(緊急防災・減災事業債)	1,500
				中学校施設整備債(合併特例事業債)	74,400
				中学校施設管理債	11,400
				中学校施設管理債(緊急防災・減災事業債)	12,100
				史跡能島城跡保存整備事業債(過疎対策事業債)	12,800
3 文化財保護債			17,200	過疎地域持続的発展事業債(過疎対策事業債)	4,400
				給食施設債(過疎対策事業債)	
4 学校給食費			15,700		

(単位 千円)

区分	金額	説明	明	目の説明
21 補償補填及び賠償金	100	防火防災訓練災害補償金		
1 報 酬	4,920	教育委員会委員(4人)		委員会運営費 6,867
8 旅 費	249	費用弁償		
9 交 際 費	50	委員会交際費		
10 備 用 費	10	食糧費		
11 役 務 費	88	手教科		
13 使用料及び賃借料	396	ソフトウェア使用料		
17 備品購入費	1,100	電気器具		
18 負担金補助及び交付金	54	負担金 県市町教育委員会連合会		
1 報 酬	216,710	公務災害補償等認定委員会委員(3人) パートタイム会計年度任用職員給(140人)	21	職員給与費 252,725
2 給 料	140,008	いじめ防止対策委員会委員(5人) 教育長給 1人 一般職給 3.1人	216,488 8,028 131,960	事務関連諸費 27,670 教育研究所運営費 7,600
3 職員手当等	103,111	扶養手当 住居手当 通勤手当 特別職通勤手当 特別職通勤手当 時間外勤務手当 管理職員特別勤務手当 管理職手当 一般職未手当 特別職未手当 通勤手当 児童手当 教員特別手当	4,266 1,548 928 24 6,000 200 9,262 52,856 2,650 23,104 1,620 653	職員厚生費 6,689 留学帰国費 75,718 学校教育充実活性化事業費 217,422 教育反給与費 12,932
4 共 済 費	88,632	一般職共済組合負担金 特別職共済組合負担金	43,667 2,230	

款 項 目	本 年 度	前 年 度	比 較	本年度の財源内訳	
				特定財源	一般財源
10 教 育 費	6,396,694	5,857,474	539,220	1,100,965	5,295,729
1 教育総務費	802,372	698,949	103,423	20,764	781,608
1 教育委員会費	6,867	5,188	1,679	0	6,867
2 事務局費	600,766	546,442	54,324	5,868	594,898
				(内訳) 県支出金 1,840 繰入金 4,028	

(単位 千円)

区分	金額	説明	明	目の説明
		災害補償基金負担金	806	
		社会保険料	26,172	
		一般職共済組合負担金(会計年度任用職員)	15,757	
5 災害補償費	500	障害休業補償費		
7 報償費	2,756	講師等謝礼金 記念品 謝礼金	661 59 36	
		学生ボランティア謝礼金	2,000	
8 旅費	10,766	費用弁償 普通旅費	10,177 589	
10 需用費	4,126	消耗品費 燃料費 会議費 印刷製本費 備品修繕料 維持修繕料	3,480 180 90 188 135 53	
11 役員費	1,689	通信運搬費 手摺料 その他旅費料	174 1,144 371	
12 委託料	7,172	その他委託料 駐車場整理委託料 職員健康診断委託料 電子計算業務委託料 教育システム委託料	6,214 214 6,000 958	
13 使用料及び賃借料	9,918	自動車賃借料 複写機使用料 有料道路通行料 住宅賃借料 機械器具賃借料	420 1,410 185 6,847 1,056	
17 備品購入費	746	戸棚・箱 寝具 電気器具 車両 縫器具	219 64 376 70 17	
18 負担金補助及び交付金	14,632	負担金 四国都市教育長連絡協議会 全国都市教育長協議会 諸会出席 県へき地教育振興会 県特別支援学校設置学校長協会	5,515 6 24 81 81 120	

款項目	本年度	前年度	比較	本年度の財源内訳	
				特定財源	一般財源

(単位 千円)

区分	節 金額		税 明	目 の 説 明	
			職員健康診断共済組合 自治体国際化協会 補助金 育英会事業費 教職員住宅入居費 交付金 教育研究所 石綿健康被害一般救済金	699 4,504 1,512 1,374 138 7,600 5	
1 報 酬	3,828		パートタイム会計年度任用職員給(2人) 市奨学生選考委員(4人)	3,801 27	教育財産等管理費 9,214
3 職員手当等	634		一般職期末手当	481	随働通学費 240
4 共 済 費	780		社会保険料 一般職共済組合負担金(会計年度任用職員)	299	児童生徒健全育成地域活動 費 4,860
7 報 償 費	24,975		講師等謝礼金 不登校対策支援員謝礼金 副礼金 賞品・記念品	1,930 22,669 41 335	高校・大学旅費 21,298
8 旅 費	2,830		費用弁償 普通旅費	2,148 682	登校促進事業費 38,402
10 需 用 費	5,264		消耗品費 燃料費 食糧費 印刷製本費 光熱水費 備品修繕料 維持修繕料	1,880 40 8 142 384 10 2,800	遠距離通学費 90,189 国際人育成事業費 11,980 児童生徒理科教育推進費 400 教職員住宅管理費 3,792
11 役 務 費	8,678		通信運搬費 手数料 火災保険料 自動車損害保険料 その他保険料	262 745 5,522 2,132 17	国際人育成基金費 1 教育施設修繕基金費 214
12 委 託 料	94,234		管理運営委託料 浄化槽維持管理委託料 保守点検委託料 消防設備保守点検委託料 定期点検調査委託料 その他委託料 スクールバス運行委託料 自然科学教室整備委託料	70 2,838 101 2,737 90,965 89,799 400	福祉人材育成基金費 103 奨学金貸付事業費 529 普通財産管理費 3,306

款 項 目	本 年 度	前 年 度	比 較	本年裏の財源内訳	
				特定財源	一般財源
3 教育諸費	194,739	147,319	47,420	14,896	179,843
				(内訳) 県支出金 200 繰入金 10,291 財産収入 223 使用料 365 雑収入 3,817	

(単位 千円)

区分	金額	説明	明	目の説明
		清掃等委託料	283	島しょ部高校魅力創進支援
		イベント運営委託料	473	事業費
		電子計算業務委託料	361	8,000
		奨学金管理システム委託料		子どもの学び支援のための
13 使用料及び賃借料	639	有線テレビ受信料	47	教育進捗事業費
		複写機賃借料	134	1,300
		自動車賃借料	297	今治市越智郡小中学校普通
		用地賃借料	161	展事業費
14 工事請負費	1,600	小型旋削機撤去工事		911
17 備品購入費	4,930	事務用器具	110	
		電気器具	1,320	
		教育用具	3,500	
18 負担金補助及び交付金	44,369	補助金	44,168	
		離島通学費	240	
		児童生徒健全育成地域活動費	4,860	
		明徳短期大学教育振興費	2,000	
		島しょ部高校教育振興費	19,098	
		フリースクール事業費	200	
		遠距離通学費	390	
		国際人育成事業費	9,380	
		島しょ部高校魅力創進事業費	8,000	
		交付金	200	
		定時制教育振興費		
		石給健康被害一般拠出金	1	
21 補償補填及び賠償金	900	市民総合災害補償金	890	
		損害賠償金	10	
24 積立金	318	国際人育成基金積立金	1	
		教育施設整備基金積立金	214	
		福祉人材育成基金積立金	103	
26 公課費	560	自動車重畳税		
27 繰出金	100	奨学金貸付基金繰出金		
1 報酬	26,020	パートタイム会計年度任用職員給(23人)	4,700	学校運営費
		学校薬剤師(26人)	1,820	232,754
		学校医(81人)	14,500	施設管理費
		学校歯科医(26人)	5,000	517,331
2 給料	12,771	パートタイム会計年度任用職員給 25人		施設整備費
3 職員手当等	651	通勤手当		245,953
4 共済費	61	社会保険料		

款項目	本年度	前年度	比較	本年度の財源内訳	
				特定財源	一般財源
2 小学校費	1,118,588	825,843	292,745	262,893	855,695
1 小学校管理費	1,057,808	766,003	289,805	256,893	800,915
				(内訳)	
				国庫支出金	
				36,415	
				県支出金	
				2,361	

(単位 千円)

款 項 目	本 年 度	前 年 度	比 較	本年度の財源内訳	
				特定財源	一般財源
				192,700	
				2,834	
				15,000	
				1,888	
				5,685	

区 分	節 金 額	説 明	目 の 説 明
7 報 償 費	887	賞品・記念品 講堂等謝礼金	雑費管理費 59,010
8 旅 費	265	費用弁償 普通旅費	研究指定事業費 700
10 帯 用 費	309,248	消耗品費 燃料費 食糧費 印刷製本費 光熱水費 備品修繕料 維持修繕料	豊かな心を育む文化芸術体 競争費 8,060
11 役 務 費	29,631	通信運搬費 手数料	
12 委 託 料	183,099	管理運営委託料 浄化槽維持管理委託料 樹木管理委託料 保守点検委託料 情報資産システム保守委託料 消防設備等保守点検委託料 電気設備保安委託料 プールの過機保守点検委託料 昇降機保守委託料 定期点検等調査委託料 空調設備保守委託料 学校遊具等定期点検業務委託料 その他委託料 児童送迎委託料 ポータルサイト運営管理委託料 学校用器委託料 警備委託料 ごみ収集委託料 廃棄薬品収集処理委託料 産業廃棄物収集処理委託料 清掃等委託料 漏水調査業務委託料 アスベスト含有調査委託料 ICT支援員配属業務委託料 タブレット端末運用管理委託料 別定・保潔庫運搬処分委託料 学校施設LED化事業調査業務委託料	

(単位 千円)

款 項 目	本 年 度	前 年 度	比 較	本年度の財源内訳	
				特定財源	一般財源

区 分	節	金 額	説 明	目 の 説 明
	13	88,602	児童生徒・職員健康診断委託料 11,600 小児生活習慣病検診委託料 3,465 会場飲食等委託料 809 種了計算業務委託料 10,172 校務支援システム委託料 8,151 学校図書館管理システム委託料 1,671 学校用グループウェア委託料 350 有線テレビ受信料 542 複写機使用料 5,137 テレビ受信料 462 機械器具賃借料 9,839 学校図書管理システム使用料 751 サブドメイン使用料 43 デジタル教科書使用料 13,250 チャットツール使用料 412 会議賃借料 1,247 自動車賃借料 14,555 受購料 1,140 ソフトウェア使用料 13,970 著作権使用料 879 ICT教育専用ウェブサイトの利用料 942 校地賃借料 8,295 空調設備賃借料 13,877 WTBファイルタリングサービス利用料 2,574 校内連絡設備賃借料 667 空調設備設置工事 5,200 屋外環境整備工事 52,000 屋内環境整備工事 3,500 乃万小学校校舎改修工事 90,300 特別教室空調設備設置工事 152,400	
	14	303,400	維持補修用原材料 30 机・椅子 3,319 事務用器具 9,871 医療器具 2,994 教育用具 72,041	
	15	88,225		
	17			
	18	14,918	借入金 2,218 えひめICT学習支援システム 1,134 市学校保健会 116 ミュージカル8K上級事業費 968 旅費負担金 350	



(単位 千円)

区分	節	金額	説明	明	目の説明
			学芸選手出場 施設使用責任保険料 日本スポーツ振興センター共済掛金 日本スポーツ振興センター共済給付金 石綿健康被害一般拠出金	515 6,334 5,500 1	
	17 備品購入費	1,780	教育用具		理科教育設備整備費 1,100
	19 扶助費	59,000	特別支援教育児童扶助 要保護・要保護児童等扶助	10,672 48,328	児童扶助費 32,000 給食扶助費 27,000 障害児教育推進費 680
1 報	酬	13,558	パートタイム会計年度任用職員給(8人) 学校薬剤師(14人) 学校医(46人) 学校歯科医(14人)	2,788 980 7,500 2,290	学校運営費 172,636 施設管理費 312,524
2 給	料	7,152	パートタイム会計年度任用職員給 14人		施設整備費 109,947
3 職員手当等		381	通勤手当		健康管理費 32,740
4 共済費		32	社会保険料		研究指定学業費 630
7 報償費		540	賞品・記念品 講師等謝礼金	50 490	
8 旅費		321	費用弁償 普通旅費	201 120	
10 需用費		184,302	消耗品費 燃料費 食糧費 印刷製本費 光熱水費 備品修繕料 維持修繕料	54,129 970 70 500 83,000 3,033 42,600	
11 役務費		16,798	通運運搬費 手数料 その他保険料	7,193 9,575 30	
12 委託料		105,302	管理運営委託料 浄化槽維持管理委託料 樹木管理委託料	5,658 1,668 4,000	

款項目	本年度	前年度	比較	本年度の財源内訳	
				特定財源	一般財源
2 小学校教育振興費	60,780	57,840	2,940	6,000	54,780
				(内訳) 国庫支出金 6,000	
3 中学校費	691,611	559,203	132,408	141,519	550,092
1 中学校管理費	628,477	500,743	127,734	137,952	490,525
				(内訳) 国庫支出金 17,984 県支出金 2,184 地方債 97,900 負担金 1,410 繰入金 10,000 使用料 1,301 雑収入 7,163	

(単位:千円)

款項目	本年度	前年度	比較	本年度の財源内訳	
				特定財源	一般財源

区分	金額	説明	明	目の説明
		保守点検委託料	20,665	
		情報基盤システム保守委託料	2,584	
		消防設備等保守点検委託料	5,552	
		電気設備保守委託料	3,121	
		プールろ過機保守点検委託料	512	
		昇降機保守委託料	2,475	
		定期点検等調査委託料	3,500	
		空調設備保守委託料	1,910	
		学校遊具等定期点検業務委託料	1,011	
		その他委託料	73,481	
		ポータルサイト運営管理委託料	124	
		学校用務委託料	21,130	
		警備委託料	5,980	
		ごみ収集委託料	2,600	
		清掃等委託料	50	
		廃棄品収集処理委託料	200	
		産業廃棄物収集処理委託料	400	
		漏水調査業務委託料	50	
		アスベスト含有調査委託料	1,445	
		ICT支援員配置業務委託料	15,866	
		タブレット端末運用管理委託料	231	
		剪定・伐採処理委託料	875	
		校舍改修設計等委託料	12,650	
		学校施設LED化事業調査業務委託料	1,697	
		児童生徒・職員健康診断委託料	6,700	
		小児生活習慣病予防委託料	3,483	
		電子計薬業務委託料	5,498	
		校務支援システム委託料	4,389	
		学校図書情報管理システム委託料	920	
		学校用グループウェア保守委託料	189	
		機納器具賃借料	28,491	
		有線テレビ受信料	312	
		複写機使用料	3,849	
		テレビ受信料	273	
		学校図書管理システム使用料	405	
		サブドメイン使用料	24	
		デジタル教科書使用料	5,170	
		チャットツール使用料	222	
		自動車賃借料	3,905	
		金庫賃借料	1,475	
13 使用料及び賃借料	79,592			

(単位 千円)

区分	金額	説明	明	目の説明
		ソフトウェア使用料	15,400	
		著作権使用料	684	
		ICT教育専用ウェブサイト利用料	488	
		校地賃借料	6,025	
		空調設備賃借料	9,660	
		WEBフィドルタリングサービス利用料	1,386	
		校内連絡設備賃借料	1,823	
14 工事請負費	140,500	空調設備設置工事	18,800	
		屋外環境整備工事	14,000	
		学校体育館設備改修工事	12,100	
		特別教室空調設備設置工事	96,600	
15 原材料費	20	雑持補修用原材料		
17 備品購入費	88,347	机・椅子	3,400	
		事務用器具	6,086	
		医薬品	1,201	
		教育用具	57,660	
18 負担金補助及び交付金	11,632	負担金	836	
		えひめICT学習支援システム	776	
		市学校保健会	60	
		旅費負担金	280	
		学芸酒手出湯		
		施設賠償責任保険料	255	
		日本スポーツ振興センター共済掛金	3,260	
		日本スポーツ振興センター共済給付金	7,000	
		石綿健康被害一般救済金	1	
17 備品購入費	1,134	教育用具		生徒扶助費
19 扶助費	62,000	特別教育生毎扶助	6,198	41,000
		要保護・要医療生毎扶助	55,802	給食扶助費
				障害児教育推進費
				1,134
1 報 酬	17,965	パートタイム会計士年俸任用職員給(10人)	17,944	社会教育推進費
2 給 料	112,892	視聴覚ライブラリー運営委員会委員(3人)	21	20,467
3 職員手当等	71,217	扶養手当	2,304	社会教育推進専務費
		住居手当	3,354	10,320
		通勤手当	2,130	42,810

款項目	本年度	前年度	比較	本年度の財源内訳	
				特定財源	一般財源
2 中学校教育振興費	63,134	58,460	4,674	3,567	59,567
				(内訳)	
				国庫支出金	
				3,567	
4 社会教育費	1,612,169	1,654,031	△41,862	109,219	1,502,950
1 社会教育総務費	297,036	324,270	△27,234	2,244	294,792
				(内訳)	
				県支出金	
				2,191	
				財産収入	
				53	

一般会計 歳出 (教育費)

(単位 千円)

款項目	本年度	前年度	比較	本年度の財源内訳	
				特定財源	一般財源

区分	金額	税	明	目の説明
			時間外勤務手当 管理職手当 一般職期末手当 勤怠手当 児童手当	13,500 3,310 26,257 18,922 1,440
4 共済費	40,883		一般職共済組合負担金 社会保険料	37,051 2,360
7 報償費	6,076		一般職共済組合負担金(会計年度任用職員) 贈答謝礼金 賞品・記念品	1,472 3,594 2,482
8 旅費	1,727		費用弁償 普通旅費	1,061 676
10 需用費	6,470		消耗品費 燃料費 食糧費 印刷製本費 光熱水費 備品修繕料 維持修繕料	3,029 1 612 1,327 271 200 1,030
11 役務費	241		通信運搬費 手数料	145 96
12 委託料	3,229		保守点検委託料 消防設備保守点検委託料 その他委託料 地域ふれあい推進事業委託料 写真撮影委託料 放課後子ども教室委託料 動画制作業務委託料 清掃等委託料 電子計算業務委託料 名簿作成委託料	34 3,186 1,562 172 1,235 149 48 9
13 使用料及び賃借料	3,782		会議賃借料 自動車賃借料 食糧料 機械器具賃借料 複写機使用料 駐車場使用料 テレビ受信料	1,547 1,338 280 98 500 4 15
17 備品購入費	242		電気器具	

(単位：千円)

款項目	本年度	前年度	比較	本年度の財源内訳	
				特定財源	一般財源
2 生涯学習推進費	1,148	5,649	△4,501	400	748
3 青少年対策費	25,195	21,622	3,573	0	25,195
				(内訳) 諸収入 400	

区分	金額	説明	明	目の説明
18 負担金補助及び交付金	32,259	負担金 愛護班連絡協議会 40 県壮年会連絡協議会 10 県社会教育委員連絡協議会 68 議会出席 20 県メデイア教育協会 30 旅費負担金 589 えひめ母親大会 24 PTA活動推進等事業費 130 婦人教育推進事業費 435 交付金 31,500 人権教育協議会 石綿健康被害一般被害金 2	168	
24 積立金	53	郷土文化保存基金積立金		
10 需用費	83	消耗品費 17 印刷製本費 66		生涯学習振興費 1,148
12 委託料	950	その他委託料 生涯学習講師講演等委託料		
18 負担金補助及び交付金	115	補助金 市レクリエーション協会		
1 報酬	13,078	パートタイム会計年度任用職員給(7人) 12,909 青少年センター運営協議会委員(10人) 67 青少年問題協議会委員(8人) 108		青少年輔導事業費 22,925 青少年健全育成推進事業費 2,270
3 職員手当等	1,503	一般職初未手当		
4 共済費	2,340	社会保険料 一般職共済組合負担金(会計年度任用職員)	1,400 940	
7 報償費	4,975	街頭指導謝礼金 講師等謝礼金 32 賞品・記念品 760 謝礼金 83	4,100	
8 旅費	598	費用弁償 普通旅費 165		
10 需用費	1,151	消耗品費 251 燃料費 82 食糧費 11 印刷製本費 637 備品修繕料 170		
11 役務費	48	通信運送費		

(単位 千円)

款 項 目	本 年 度	前 年 度	比 較	本年度の財源内訳	
				特定財源	一般財源
4 文化財保護費	102,089	119,184	△17,095	35,335	66,754
				(内訳) 国庫支出金 17,321 地方債 17,200 財産収入 164 使用料 480 雑収入 170	

区 分	節 金 額	説 明	目 の 説 明
13 使用料及び賃借料	515	自動車賃借料 複写機使用料	390 125
17 備品購入費	50	複製器具	
18 負担金補助及び交付金	937	負担金 県少年補導委員連絡協議会 県少年補導センター連絡協議会 議会出席 補助金 ガールスカウト 稲津少年団 青少年社会活動費(市青少年団体連絡協議会)	57 25 23 9 778 72 113 405
		青年社会事業費(市VYS連絡協議会) ボーイスカウト 青少年補導委員協賛保険料	75 113 102
1 報 酬	134	文化財保護審議会委員(10人)	文化財保護事業費
2 給 料	30,791	フルタイム会計年度任用職員給 3人 パートタイム会計年度任用職員給 30人	31,746 23,174
3 職員手当等	5,579	通勤手当 時間外勤務手当 一般職未手当 児童手当	673 300 4,486 120
4 共 済 費	5,994	社会保険料 一般職共済組合負担金(会計年度任用職員)	2,240 3,754
7 報 償 費	949	賞品・記念品 講師等謝礼金	10 939
8 旅 費	970	費用弁償 普通旅費	127 843
10 需 用 費	10,521	消耗品費 燃料費 印刷製本費 光熱水費 備品修繕料 維持管理費	1,790 376 5,005 1,865 605 881
11 役 務 費	1,518	通信運搬費 手数料 その他保険料	71 1,439 8
12 委 託 料	7,637	管理運営委託料 浄化槽維持管理委託料	41

(単位 千円)

区分	金額	説明	明	目	説明
		保守点検委託料	403		
		消防設備保守点検委託料	216		
		電気設備保守委託料	156		
		浄化槽保守点検委託料	31		
		その他委託料	6,950		
		清掃等委託料	4,000		
		遺物保存処理委託料	2,000		
		測量委託料	850		
		写真撮影委託料	100		
		電子計算業務委託料	243		
		文化財システム委託料			
13 使用料及び賃借料	4,182	複写機使用料	174		
		船舶賃借料	239		
		有料道路通行料	-200		
		機械器具賃借料	2,453		
		会場賃借料	44		
		用地賃借料	330		
		ソフトウェア使用料	451		
		空調設備賃借料	291		
14 工事請負費	24,500	史跡能高跡跡保存整備工事	105		
17 備品購入費	145	事務用器具	40		
		雑器具	95		
18 負担金補助及び交付金	9,169	負担金	65		
		全国史跡整備市町村協議会	30		
		謝会出席	9,073		
		補助金			
		指定文化財保護費			
		石綿健康被害一般救済基金	1		
1 報 酬	85,200	公民館運営審議会委員(275人)	3,500		公民館活動費
		パートタイム会計年度任用職員給(47人)	81,700		241,710
2 給 料	94,813	一般職給 11人	34,359		公民館管理費
		フルタイム会計年度任用職員給 19人	52,106		255,445
		パートタイム会計年度任用職員給 8人	8,348		職員給与費
3 職員手当等	38,682	扶養手当	318		55,729
		通勤手当	1,182		
		時間外勤務手当	3,500		
		管理職手当	1,006		
		一般職未手当	28,085		
		勤勉手当	4,111		

款 項 目	本 年 度	前 年 度	比 較	本年度の財源内訳	
				特定財源	一般財源
5 公民館費	552,884	551,940	944	9,430	543,454
				(内訳)	
				使用料	4,459
				謝収入	4,971

(単位 千円)

区分	節		明	明
	金額	税		
4 共済費	42,420		児童手当 一般職共済組合負担金 社会保険料 一般職共済組合負担金(会計年度任用職員)	480 9,993 10,947 21,480
7 報償費	10,234		講師等謝礼金 賞品・記念品 託居謝礼金	8,000 234 2,000
8 旅費	1,652		費用弁償 普通旅費	1,592 60
10 帯用費	121,729		消耗品費 燃料費 食糧費 印刷製本費 光熱水費 備品修繕料 維持修繕料	11,987 3,737 75 1,030 78,600 2,300 24,000
11 役務費	9,242		通信運搬費 手数料	3,142 6,100
12 委託料	87,956		管理運営委託料 環境衛生管理委託料 駐車場管理委託料 中央公民館施設窓口管理委託料 浄化槽維持管理委託料 施設夜間管理委託料 樹木管理委託料 保守点検委託料 空調設備保守委託料 自動扉開閉装置保守委託料 昇降機保守委託料 消防設備保守点検委託料 電気設備保安委託料 ピアノ保守点検委託料 舞台設備保守委託料 防火対象物点検委託料 電動移動椅子保守点検委託料 定期点検調査委託料 その他委託料 事業推進委託料 照明音響機操作等委託料 交通誘導警備委託料	22,910 2,700 8,000 2,900 2,573 6,610 127 33,674 5,299 197 6,300 3,403 3,214 312 2,425 1,800 924 9,800 31,372 9,217 7,704 168

款項目	本年度	前年度	比較	本年度の財源内訳	
				特定財源	一般財源



(単位 千円)

款 項 目	本 年 度	前 年 度	比 較	本年度の財源内訳	
				特定財源	一般財源
6 図書館費	257,557	252,051	5,506	0	257,557

区 分	節 金 額	説 明	明	目 の 説 明
14. 工事請負費	37,600	公民館等改修工事		
17 備品購入費	4,855	電気器具 厨房器具 雑品	3,150 100 1,605	
18 負担金補助及び交付金	3,581	負担金 県公民館連合会 昇降機管理費 補助金 盆踊り実行委員会 石綿健康被害一般拠出金	578 488 90 3,000 3	
1 報酬	148	図書館運営審議会委員(11人)		図書館管理運営費 247,761
2 給料	4,448	一般職給1人		
3 職員手当等	2,167	管理職手当 一般簿記水手当 勤労手当	372 979 816	生涯学習振興費 1,682 職員給与費 8,114
4 共済費	1,499	一般職共済組合負担金		
7 報償費	48	講師等謝礼金		
8 旅費	187	費用弁償 普通旅費	19 168	
10 需用費	4,367	消耗品費 食糧費 印刷製本費 光熱水費	1,834 6 20 7	

(単位 千円)

区 分	節 金 額		説 明	目 の 説 明
11 役 務 費	986	976	備品修繕料 維持修繕料 通信運搬費 手数料	500 2,000 976 10
12 委 託 料	218,907	213,400	管理運営委託料 図書館指定管理料 保守点検委託料 防火設備定期点検委託料 その他委託料 イルミネーション設置・撤去委託料 電子計算業務委託料 図書館システム委託料	213,400 479 62 4,966
13 使用料及び賃借料	16,985	4,928	機械器具賃借料 複写機使用料 図書館システム使用料	4,928 100 11,957
14 工事請負費	5,200		図書館改修工事	
17 備品購入費	2,615	2,415	事務用器具 電気器具	2,415 200
1 報 酬	3,890		パート・タイム会計年度任用職員給 (8人)	文化振興事業費
3 職員手当等	543		一般職期末手当	22,848
4 共 済 費	656	413	社会保険料	日本遺産魅力発信推進事業費
7 報 償 費	2,714	2,604	一般職労務組合負担金 (会計年度任用職員) 講師等謝礼金	243 4,699
8 旅 費	1,453	153	賞品・記念品 費用弁償	
10 帯 用 費	3,752	1,300	普通旅費 消耗品費 燃料費 交機費 印刷製本費 備品修繕料	1,194 306 12 2,140 100
11 役 務 費	286	230	通信運搬費 手数料	230 56
12 委 託 料	4,567	392	その他委託料 駐車場整理委託料 作品搬入等委託料 冊子用原絵等作成委託料 ウェブサイト策定業務委託料 日本遺産構成文化財体験ツアー運営委託料	392 35 86 3,668 386

款 項 目	本 年 度	前 年 度	比 較	本年度の財源内訳	
				特定財源	一般財源
7 文化振興費	27,547	32,321	△4,774	4,695	22,852
				(内訳) 国庫支出金 1,655 財源収入 10 諸収入 3,030	

(単位 千円)

区 分	節	金額	説 明	目 の 説 明
13 使用料及び賃借料	2,531	会場賃借料	1,468	
	440	複写機使用料	440	
	264	有料道路通行料	264	
	250	山履料	250	
	15	駐車場使用料	15	
		ソフトウェア使用料	54	
		乗船料	40	
18 負担金補助及び交付金	7,155	負担金	2,005	
		霧会山所	5	
		村上海賊魅力発信推進協議会	2,000	
		補助金	5,150	
		少年少女合唱団	57	
		文化協会	4,980	
		史観会	113	
1 報 酬	29,309	パートタイム会計年度任用職員給 (1.8人)	29,255	大三島少年自然の家管理費 51,301
		村上海賊ミュージアム協議会委員 (4人)	54	
2 給 料	54,940	一般職給 8人	27,320	三川近代美術館管理運営費 21,290
		フルタイム会計年度任用職員給 3人	7,211	
		パートタイム会計年度任用職員給 1.8人	20,409	大三島美術館管理運営費 35,989
3 職員手当等	25,374	扶養手当	714	上海歴史民俗資料館管理運営費
		住居手当	630	
		通勤手当	2,989	
		特殊勤務手当	21	
		時間外勤務手当	3,000	神野美術館管理運営費
		宿口直手当	140	41,106
		管理職手当	372	今治林管理運営費
		一般職期末手当	12,945	12,435
		勤続手当	4,023	阿方貝塚史跡公園管理運営費
		児童手当	540	費
4 共 済 費	19,425	一般職共済組合負担金	8,881	3,088
		社会保険料	5,969	吾海郷土文化センター管理運営費
		一般職共済組合負担金 (会計年度任用職員)	4,575	
7 報 償 費	2,808	講師等謝礼金	2,308	11,101
		記念品	500	朝倉ふると美術館古墳館管理運営費
8 旅 費	2,062	費用弁償	1,069	11,948
		普通旅費	993	
10 需 用 費	75,972	消耗品費	8,731	大西藤川歴史資料館管理運営費
		燃料費	1,501	
		印刷製本費	3,709	7,664

款 項 目	本 年 度	前 年 度	比 較	本年度の財源内訳	
				特定財源	一般財源
8 社会教育施設費	348,713	346,994	1,719	57,115	291,598
				(内訳)	
				国庫支出金	4,624
				繰入金	3,625
				財源収入	1,945
				使用料	34,514
				諸収入	12,407

(単位 千円)

区分	節	金額	説明	明	目の説明
11	役 務 費	4,971	光熱水費	37,169	村上海跡ミュージアム管理
			備品修繕料	3,058	運営費
			維持修繕料	10,804	36,413
			消耗材料費	11,000	正月鼻古墳公園管理運営費
			通信運搬費	2,055	978
			手数料	2,894	文化施設基金費
			その他保険料	22	439
			管理運営委託料	76,389	大ニ崎美術館基金費
			玉川近代美術館指定管理料	18,490	7
			浄化槽維持管理委託料	699	伊東壺屋建築ミュージアム
			樹木等管理委託料	6,222	管理運営費
環境衛生管理委託料	1,026	25,152			
河野美術館指定管理料	38,794	歳費給与費			
今治城指定管理料	10,831	50,894			
正月鼻古墳公園管理運営委託料	327	しまなみアートミュージア			
保守点検委託料	8,386	△魅力発信事業費			
電気設備保安委託料	1,158	11,631			
消防設備保守点検委託料	1,279				
空調設備保守委託料	2,568				
オートバスターライダー保守点検委託料	42				
舞台設備保守委託料	154				
電動移動椅子保守点検委託料	399				
放送設備保守委託料	93				
防火対策物点検委託料	74				
マンホールポンプ点検委託料	97				
定期点検調査委託料	758				
今治城A.R保守委託料	396				
刃磨機保守委託料	766				
大型プリンタ保守点検委託料	206				
VR運用保守委託料	396				
その他委託料	34,935				
警備委託料	3,685				
清掃等委託料	7,407				
美術品運搬搬入委託料	1,471				
展示パネル設置委託料	58				
特殊建築物定期報告委託料	109				
絵画状態調査委託料	314				
防虫防霉処理委託料	236				
受水槽清掃委託料	25				
古墳案内等委託料	980				

款 項 目	本 年 度	前 年 度	比 較	本年度の財源内訳	
				特定財源	一般財源

(単位 千円)

区 分	節 金 額		説 明	明	目 の 説 明
13 使用料及び 賃借料	6,415		ごみ収集委託料 152 図示映像再編集業務委託料 451 原示・活動業務委託料 10,998 しまなみアートミュージアムAFAMツアー運 営委託料 1,203 クリエイター支援業務委託料 4,675 デジタルスタンプラリー制作業務委託料 1,864 村上海賊VR上映素材制作業務委託料 1,307		
			会議賃借料 50 テレビ受信料 77 複写機使用料 925 著作権使用料 10 空調設備賃借料 3,560 有料道路通行料 297 自動車賃借料 292 機械器具賃借料 949 ソフトウェア使用料 159 サーバー利用料 96		
14 工事請負費	4,400		小型脱却用除去工事 1,600 社会教育施設改修工事 2,800		
15 原材料費	50		支給原材料		
17 備品購入費	2,696		機械工具 77 雑器具 1,000 雑品 665 図書 17 展示用具 937		
18 負担金補助 及び交付金	135		負担金 127 食品衛生協会 3 伐木等業務特別講習受講料 19 刈払機取扱者業者安全衛生教育講習受講料 7 日本博物館協会 70 県博物館協会 12 諸会出前 16 石綿健康被害一般拠出金 8		
24 積立 金	446		文化施設基金積立金 439 大三島美術館基金積立金 7		
1 報 酬	13,588		スポーツ推進審議会委員(8人) 268 スポーツ推進委員(122人) 1,600		社会体育費 304,768

款 項 目	本 年 度	前 年 度	比 較	本年度の財源内訳	
				特定財源	一般財源
5 保健体育費	2,171,954	2,119,448	52,506	566,570	1,605,384
1 保健体育総務費	689,412	730,017	△40,605	500,412	189,000

一般会計 歳出 ( 教 育 費 )

(単位 千円)

款項目	本年度	前年度	比較	本年度の財源内訳	
				特定財源	一般財源
				(内訳)	
				寄附金	260,000
				繰入金	239,862
				財源取入	500
				雑収入	50

区分	節金額		説明	目的説明
2	給料	43,773	パートタイム会計年度任用職員給 (7人)	学校体育費 20,724
3	職員手当等	31,967	一般職給 1.1人	地域スポーツ振興費 6,726
			扶養手当	1,830
			住居手当	639
			通勤手当	272
			時間外勤務手当	6,800
			管理職手当	2,289
			一般職初任手当	11,567
			勤続手当	7,790
			児童手当	780
4	共済費	17,044	一般職共済組合負担金	14,694
			社会保険料	1,450
			一般職共済組合負担金 (会計年度任用職員)	900
7	報償費	4,619	賞品・記念品	4,573
			帯半役員謝礼金	46
8	旅費	2,445	費用弁償	1,346
			普通旅費	1,099
10	需用費	3,891	消耗品費	3,460
			印刷製本費	431
11	役員費	259	通信運搬費	24
			広告料	220
			手数料	15
12	委託料	24,444	その他委託料	
			社会体育事業委託料	22,289
			愛媛FCマッチング事業委託料	155
			イベント運営委託料	2,000
13	使用料及び賃借料	1,080	会費賃借料	630
			自動車賃借料	250
			有料道路通行料	200
17	備品購入費	862	体育用具	
18	負担金補助及び交付金	284,940	負担金	25,365
			県スポーツ推進委員協議会	271
			議会出席	55
			県スポーツ振興会	229
			県プロスポーツ地域振興協議会	386
			今治シティマラソン実行委員会	1,500
			愛・野球場実行委員会	3,000
			学校体育連盟	11,624
			全国中学校体育大会県実行委員会	3,000
			里山スタジアムを核としたにぎわい創出事業	

(単位 千円)

款項目	本年度	前年度	比較	本年度の財源内訳	
				特定財源	一般財源
2 体育施設費	382,098	412,309	△30,211	23,959	358,139
				(内訳) 使用料 19,098 雑収入 4,861	

区分	節	金額	説明	明	目の説明
			費	3,000	
			姉妹都市交流事業費	2,300	
			旅費負担金	12,000	
			団体選手派遣	1,000	
			スポーツ大会等選手派遣	6,000	
			中央大会選手派遣	5,000	
			補助金	247,575	
			市スポーツ協会	2,700	
			スポーツ大会開催費	1,500	
			スポーツ合同開催経費	1,800	
			F C今治サッカー専用スタジアム建設事業費 (ふるさと納税制度活用事業)	234,000	
			スポーツ備品等購入支援事業費	4,000	
			スポーツ指導者育成支援事業費	1,000	
			総合型地域スポーツクラブ運営費	50	
			少年スポーツ振興費	1,485	
			ジュニアスポーツ育成費	1,040	
24	積立金	260,500	スポーツ振興基金積立金		
1	報酬	3,805	パートタイム会計年度任用職員給(2人)		体育施設管理運営費
2	給料	31,000	パートタイム会計年度任用職員給 27人		382,098
3	職員手当等	4,339	通勤手当	310	
			時間外勤務手当	189	
			一般職初未手当	3,840	
4	共済費	4,363	社会保険料	2,529	
			一般職共済組合負担金(会計年度任用職員)	1,834	
8	旅費	948	費用弁償	48	
			普通旅費	900	
10	需用費	72,389	消耗品費	5,000	
			燃料費	14,430	
			食糧費	7	
			印刷製本費	273	
			光熱水費	40,240	
			備品修繕料	1,000	
			維持修繕料	11,439	
11	役員費	3,728	通信運搬費	428	
			手数料	3,300	
12	委託料	210,508	管理運営委託料	193,596	
			体育施設等指定管理料	185,900	
			浄化槽維持管理委託料	2,341	

(単位 千円)

教 項 目	本 年 度	前 年 度	比 較	本年度の財源内訳	
				特定財源	一般財源

区 分	節 金 額	説 明	目 の 説 明
13	9,536	プール管理委託料 3,590 専用水道管理委託料 1,564 施設管理業務委託料 181 保守点検委託料 13,416 電気設備保安委託料 1,267 ポンプ保守点検委託料 275 昇降機保守委託料 954 空調設備保守委託料 352 消防設備保守点検委託料 775 舞台設備保守委託料 116 機械設備保守点検委託料 1,100 受水槽保守点検委託料 728 ろ過装置保守点検委託料 748 定期点検調査委託料 7,071 その他委託料 3,496 清掃等委託料 1,149 ごみ収集委託料 855 夜間警備委託料 700 グラウンド整備委託料 385 社会体育事業委託料 406	
13	9,536	機械器具賃借料 642 用地賃借料 6,154 テレビ受信料 150 公共施設予約システム使用料 2,303 有料道路通行料 138 会費賃借料 50 乗船料 13 自動車賃借料 86	
14	28,500	体育施設整備工事	
15	1,000	維持補修用原材料	
16	3,400	用地購入費	
17	6,294	初・椅子 98 医療器具 968 機械工具 54 雑器具 2,464 体育用具 2,710	
18	2,288	負担金補助 1,972 及び交付金 130	県スポーツ施設協会 2 B & C 連絡協議会 130



(単位 千円)

区分	節	金額	説明	明	目の説明
			議会出席 B & G舟艇器材追加・再配備 補助金 B & G海洋クラブ育成事業費 石綿健康被害一般拠出金	181 1,659 315 1	
1	報酬	18,441	パートタイム会計年度任用職員給(10人) 学校給食運営審議会委員(9人)	18,820 121	給食施設運営費 881,188
2	給料	362,251	一般職給 21人 フルタイム会計年度任用職員給 6人 パートタイム会計年度任用職員給 154人	73,211 13,040 276,000	給食施設管理費 219,155 学校給食運営費 67,394
3	職員手当等	87,923	扶養手当 仕宅手当 通勤手当 時間外勤務手当 管理職手当 一般職補充手当 勤励手当 光熱手当	1,368 306 6,513 4,300 1,655 62,621 11,800 360	職員給与費 130,190 日本一おいしい給食事業費 2,517
4	共済費	92,572	一般職共済組合負担金 社会保険料 一般職共済組合負担金(会計年度任用職員)	22,812 40,490 29,370	
7	報償費	330	謝礼金 賞品・記念品	80 250	
8	旅費	684	費用弁償 普通旅費	570 114	
10	需用費	247,607	消耗品費 燃料費 食糧費 印刷製本費 光熱水費 備品修繕料 維持修繕料	52,050 25,000 7 950 138,600 15,000 16,000	
11	役務費	13,006	通信運搬費 手数料	1,795 11,221	
12	委託料	140,824	管理運営委託料 樹木管理委託料 衛生管理委託料 浄化槽維持管理委託料 汚水処理施設管理委託料	1,297 500 670 50 77	

款項目	本年度	前年度	比較	本年度の財源内訳	
				特定財源	一般財源
3 学校給食費	1,100,444	977,122	123,322	42,199 (内訳) 県支出金 26,499 地方債 15,700	1,058,245

(単位 千円)

区	節		税	明	目の説明
	分	金額			
				保守点検委託料	6,949
				調理設備保守点検委託料	2,100
				消防設備保守点検委託料	217
				電気設備保守委託料	1,638
				ボイラー保守点検委託料	1,914
				厨房機器保守点検委託料	380
				冷凍・冷蔵庫等保守点検委託料	700
				その他委託料	130,518
				給食運搬委託料	35,200
				ごみ収集委託料	6,200
				調理設備清掃等委託料	80,296
				警備委託料	3,421
				環境保全検査委託料	441
				油脂槽清掃委託料	3,960
				物品処分委託料	500
				動画制作業務委託料	500
				電子計算業務委託料	2,060
				学校給食管理システム委託料	
13	使用料及び賃借料	13,578		作業式賃借料	12,280
				複写機使用料	800
				テレビ受信料	209
				機械器具賃借料	132
				有料道路通行料	60
				駐車場使用料	10
				会場賃借料	77
14	工事請負費	21,900		給食施設改修工事	
17	備品購入費	42,650		事務用器具	100
				電気器具	700
				厨房器具	33,200
				車両	8,450
				計量器	100
				雑器具	60
				雑品	50
18	負担金補助及び交付金	58,678		負担金	77
				諸会出席	
				補助金	58,600
				学校給食運営委員会	5,900
				学校給食材料費高騰対応事業費	52,700
				石綿健康被害一般救済金	1

款項目	本年度	前年度	比較	本年度の財源内訳	
				特定財源	一般財源

# 令和5年3月今治市議会定例会（第2回）

## 記者発表



市民が真ん中で駆ける今治  
～未来への新しい風を確かなものへ～

# 令和5年3月定例市議会提出予定案件(令和5年度当初分)

## ■ 予算 14件

		(単位：千円)		
		予算額	前年度	対前年比
1	令和5年度 今治市一般会計予算	75,250,000	74,720,000	0.7%
2	令和5年度 今治市用地取得特別会計予算	1,000	1,000	0.0%
3	令和5年度 今治市墓園事業特別会計予算	49,900	47,600	4.8%
4	令和5年度 今治市船舶交通特別会計予算	242,600	237,700	2.1%
5	令和5年度 今治市港湾事業特別会計予算	692,000	1,071,000	△35.4%
6	令和5年度 今治市鉱泉供給事業特別会計予算	10,200	9,200	10.9%
7	令和5年度 今治市駐車場特別会計予算	23,100	5,600	312.5%
8	令和5年度 今治市国民健康保険特別会計予算	17,974,000	17,941,000	0.2%
9	令和5年度 今治市後期高齢者医療特別会計予算	2,749,000	2,790,000	△1.5%
10	令和5年度 今治市介護保険特別会計予算	19,573,000	19,453,000	0.6%
11	令和5年度 今治市水道事業会計予算	6,687,000	6,804,000	△1.7%
12	令和5年度 今治市簡易水道会計予算	397,500	189,000	110.3%
13	令和5年度 今治市工業用水道事業会計予算	343,800	335,000	2.6%
14	令和5年度 今治市下水道事業会計予算	11,106,000	9,937,000	11.8%
○	令和5年度 今治市小規模下水道特別会計予算	0	1,049,000	△100.0%
合 計		135,099,100	134,590,100	0.4%

# 令和5年3月定例市議会提出予定案件(令和5年度当初分)

## ■ 条例 18件

- 1 今治市支所設置条例の一部を改正する条例制定について
- 2 今治市建築関係手数料条例の一部を改正する条例制定について
- 3 今治市開発総合センター条例の一部を改正する条例制定について
- 4 今治市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例制定について
- 5 今治市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例制定について
- 6 今治市放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例制定について
- 7 今治市子ども医療費助成条例の一部を改正する条例制定について
- 8 今治市養護老人ホーム条例の一部を改正する条例制定について
- 9 今治市重度心身障害者医療費助成条例の一部を改正する条例制定について
- 10 今治市国民健康保険条例の一部を改正する条例制定について
- 11 今治市企業立地促進条例の一部を改正する条例制定について
- 12 今治市なみかた海の交流センター条例の一部を改正する条例制定について
- 13 今治市公園条例の一部を改正する条例制定について
- 14 今治市営住宅条例制定について
- 15 今治市港湾施設管理条例の一部を改正する条例制定について
- 16 今治市公共下水道事業の設置等に関する条例等の一部を改正する条例制定について
- 17 今治市小規模下水道事業受益者分担に関する条例の一部を改正する条例制定について
- 18 今治市給水条例の一部を改正する条例制定について

# 令和5年3月定例市議会提出予定案件(令和5年度当初分)

## ■その他の議案 8件

- 1 財産の無償貸付けについて(今治市玉川龍岡活性化センター)
- 2 新たに生じた土地の確認について(大三島地区造船振興土地造成地)
- 3 字の区域の変更について(大三島地区造船振興土地造成地)
- 4 市営土地改良事業の施行について(旦地区)
- 5 市営土地改良事業の施行について(宅間地区)
- 6 市営土地改良事業の施行の変更について(関前大下地区)
- 7 船舶交通特別会計への繰入れについて(令和5年度)
- 8 港湾事業特別会計への繰入れについて(令和5年度)



**i.imabari!**  
★ if m into imabari! ★

市民が真ん中で駆ける今治 ～未来への新しい風を確かなものへ～

# 令和5年度当初予算の重点施策

R5当初予算 75,250,000千円

## I ウイズコロナ対策と地域経済の立て直し

<感染拡大防止・セーフティネットの機能の強化>

- 1 新型コロナウイルスワクチン接種費 510,565千円
- ☆ 2 感染拡大への備え（感染予防に取組む事業者支援等） 54,872千円
- <ウイズコロナ対策と地域経済の立て直し>
- ☆ 3 セーフティネット収入保険等加入促進事業 3,000千円
- ☆ 4 指定管理施設へのエネルギー価格高騰対応（R5更新施設） 15,895千円

## II 「市民が真ん中」のまちづくり

<新たな市役所への変革>

- 6 合併20周年記念事業のトータルプランニング 18,700千円
- ☆ 7 地方創生SDGsの推進 4,750千円
- 8 べんりな市役所推進（どこでも市役所・手のひら市役所） 30,074千円
- <市民サービスの向上>
- ☆ 11 公共交通と新たな交通システムの融合による地域交通活性化 523,349千円
- <市政への市民参画>
- ☆ 13 広聴機能の拡充（市民が真ん中審議会の設置） 2,361千円
- 14 民間活力を活かした泊方支所跡地の有効活用 <債務負担行為予算>

## III デジタル化の加速・スマートシティ今治の推進

- 16 デジタル未来戦略に基づく戦略会議とコンソーシアムの設置 8,504千円
- ☆ 17 国家戦略特区推進費（オンデマンド型交通運行事業ほか） 33,074千円
- ☆ 18 マイナビパートナーの取得促進に向けた取組 20,511千円
- 19 デジタル人材の育成に向けたタリスキリング支援事業 10,700千円

## IV 瀬戸内クロスポイント構想の実現

- <産業と仕事支援>
- 20 若者人材ふるさと回帰支援事業 20,715千円
- 22 パリシッパ2023開催支援 30,000千円
- <農林水産業の支援>
- 26 新規就農マッチング・サポーター事業 1,700千円
- <Li.imabari!のパワーアップ>
- ☆ 28 移住交流促進に向けた各種支援施策 211,517千円
- ☆ 29 Li.imabari!ブランド推進事業（ライプロコマースによるPR等） 28,609千円
- ☆ 30 観光振興事業（ワーケーション・MICE誘致・マルシェクーポン等） 78,300千円
- ☆ 31 サイクルシティ推進（しまなみ広域サイクルツーリズム圏域形成等） 255,680千円

## V 島と海と陸をつなぐ魅力あるまちづくり

<新たなまちづくり・中心市街地の再開発>

- 38 魅力都市創生事業（中心市街地の魅力向上につなげる取組等） 37,525千円
- ☆ 39 純川温泉地域の再生と持続可能な観光地づくりの促進 2,000千円
- 42 里山スタジアムにぎわい創出事業 3,000千円
- <ゼロエミッション社会への移行>
- 43 地域再生可能エネルギー推進事業 9,977千円
- ☆ 44 GX推進事業（LED化推進・未利用森林資源調達研究事業等） 82,846千円
- <文化・スポーツのまちづくり>
- 45 アートによる新しい文化の醸成事業 10,068千円
- 48 eスポーツによる魅力あるまちづくりの推進 4,614千円

## VI ひとりひとりが輝く今治の創出

<子育て支援・今治版ネウボラの推進>

- 54 今治版ネウボラ地域連携強化事業 1,000千円
- 55 今治版ネウボラ拠点整備（基本計画・遊び場サテライト公園整備） 169,300千円
- 57 18歳（高校生世代）までの医療費無料化 47,600千円
- 60 給食費等の負担軽減による子育て支援（学校・保育所等） 97,800千円
- <学びの充実・教育大綱の推進>
- ☆ 62 子どもに寄り添うサポーター体制の強化 182,015千円
- <多様な生き方の尊重>
- 69 共生社会推進事業（レディース会議・パートナーシップ宣言） 1,396千円
- <健康・長寿・シニアの活躍支援>
- 70 ねんりんピック開催事業 44,096千円
- 74 インフルエンザ予防接種（受験生世代への支援等） 21,419千円
- <障がい者にやさしいまちづくり>
- 75 しまなみの子どもを育む交通費支援事業 1,450千円
- ☆ 78 障がい児保育促進事業（加配保育士に要する経費） 70,000千円

## VII 防災・減災対策で災害に強いまちづくり

- 80 避難行動要支援者個別避難計画作成業務 6,570千円
- 87 市民とふれあい消防フェスタの開催 1,000千円
- 88 いまばりAEDステーション・救急安心センター設置 840千円
- ☆ 91 広域防災連携事業（中山間地域・島しょ部地域へ拡充） 2,894千円

○ 新規施策  
○ 準新規施策  
☆ 拡充施策

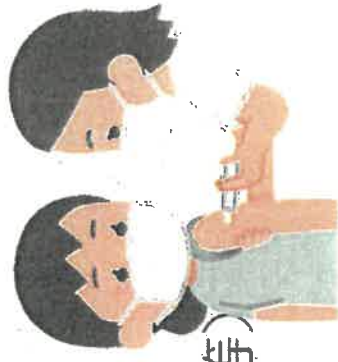
# I ウィズコロナ対策と地域経済の立て直し

＜感染拡大防止・セーフティネット機能の強化＞

総務

1 新型コロナウイルスワクチン接種費 5億1,056万5千円

■対象者・・・初回接種を終えた5歳以上の者 約123,500人



2 感染拡大への備え 5,487万2千円

- (1) 重症化への備え（高齢者施設等へのPCR検査費用、消毒液等）
- (2) 集団生活への備え（保育・教育施設等への消耗品等）
- (3) 不特定多数が集まる場面への備え（イベント、観光文化施設等）

新規

(4) 感染予防に取り組む事業者等への備え 11,000千円

抗原検査キットの無償配布

@792円×約14,000人分



## Ⅱ 「市民が真ん中」のまちづくり

＜新たな市役所への変革＞

新規

### 6 合併20周年記念事業に向けた取組 1,870万円

合併20周年（令和7年1月）に向けた記念事業を企画  
さらに20年先の今治市の「あるべき姿」を市民と共に描く

合併20周年記念事業トータルプランニング委託（1,500万円）

- 内容・・・合併20周年記念事業の計画策定  
広報戦略の企画、情報発信等



## Ⅱ 「市民が真ん中」のまちづくり

＜新たな市役所への変革＞

新規

### 8 ベンリな市役所推進事業

行かなくても（書かなくても）市役所とつながる環境整備

(1) 「ドコデモ市役所」導入事業 1,507万4千円

ア「手のひら市役所」の推進

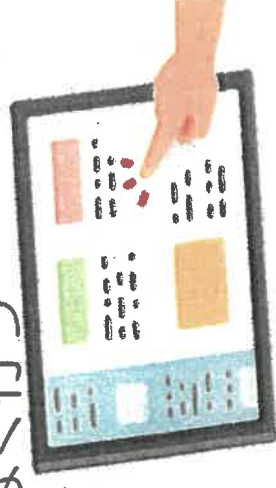
オンライン申請システム導入、本庁・支所間オンライン相談

イ「移動市役所」の導入実証

マルチタスク車輛を活用した移動型行政サービス

(2) 「書かない窓口」システム導入 1,500万円

転入出・転居について本庁での手続きを手書きすることなく行う



## Ⅱ 「市民が真ん中」のまちづくり

＜市政への市民参画＞

新規

### 14 伯方支所跡地活用事業費

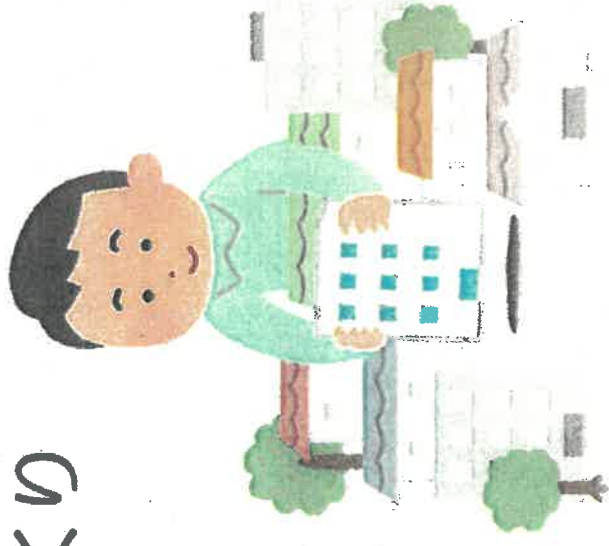
＜債務負担行為予算12億2,690万円 R5年度－R7年度＞

民間活力を活かした“にぎわいの拠点”づくり

■事業費		
支所 (解体)	1億2,070万円	
体育館 (解体・整備)	3億7,930万円	
公民館 (解体・整備)	7億2,690万円	
	計12億2,690万円	

■財源	
市債 (過疎債)	10億7,020万円

■その他	
地元寄附金 (体育館建設に係る市の実質負担相当額)	1億円
土地売却収入 (概算)	1億6,000万円



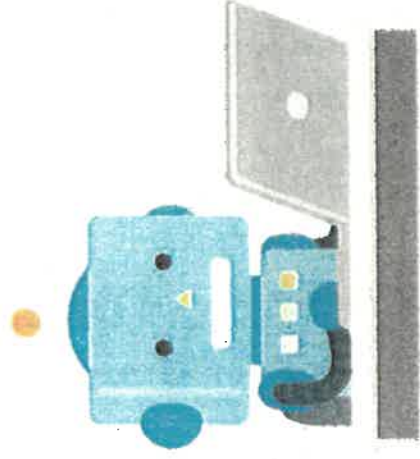
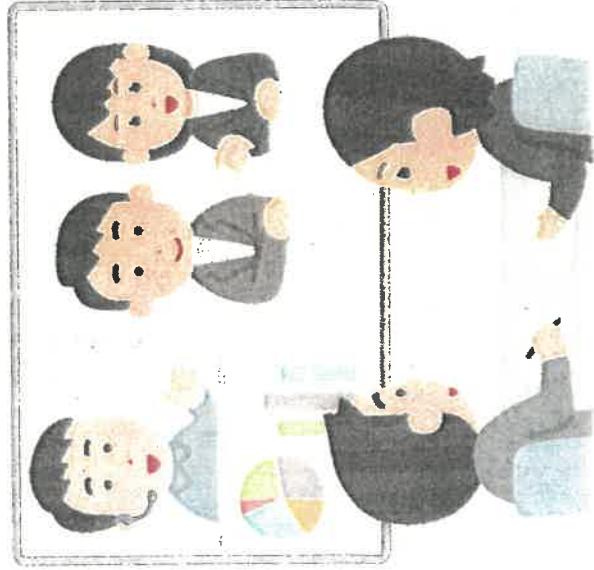
### Ⅲ デジタル化の加速・スマートシティ今治の推進

継続

16 デジタル未来戦略推進事業 850万4千円

「今治市デジタル未来戦略」に基づき  
市民生活・まちづくり・行政 の3分野でDXを推進

- 事業内容・・・デジタル戦略会議、コンソーシアムの設置  
(市内事業者、市民団体などと連携)  
ワークショップ、市民向けイベント等

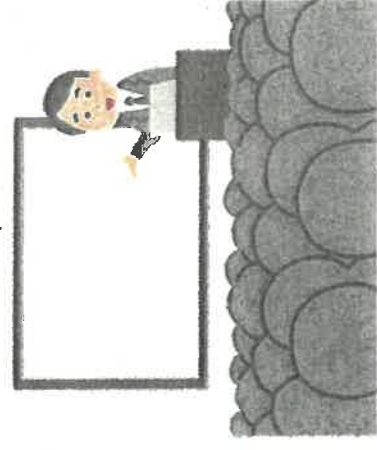


## Ⅲ デジタル化の加速・スマートシティ今治の推進

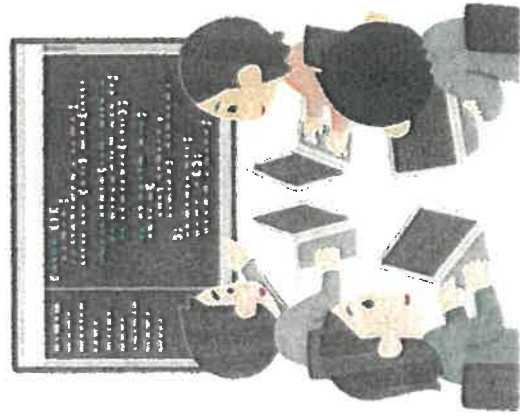
新規

### 19 デジタル人材育成・リスキリング支援事業 1,070万円

求職者や市内で働く方をデジタル人材へと育成  
「企業のDX推進を担う人材」の育成・確保  
市民のITリテラシー向上



■事業内容・課題解決型デジタル人材育成プログラムの実施  
プログラミング技術等の習得支援



※昼の部、夜の部の2部制 計3クール  
(修了後のフォローアップ含む)



## IV 瀬戸内クロスポイント構想の実現

(経済の新しい成長とi.imabari!のパワーアップ)

<産業と仕事支援>

新規

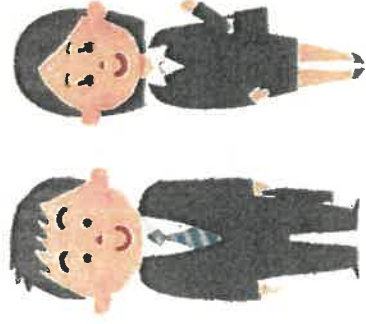
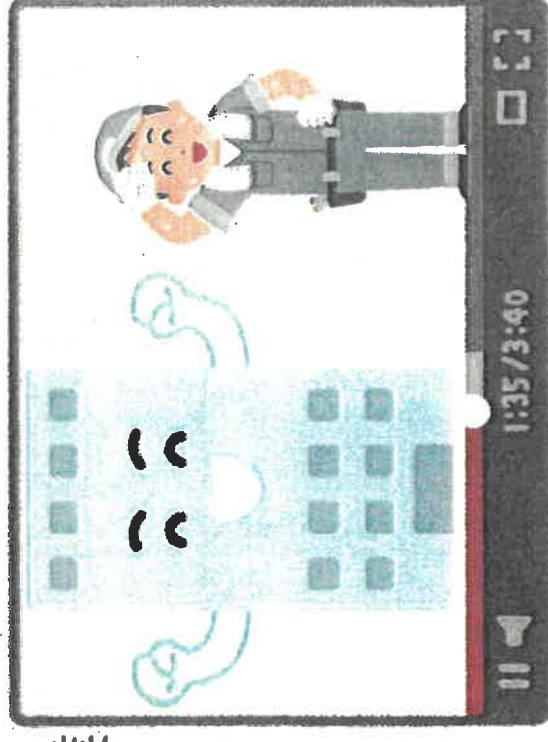
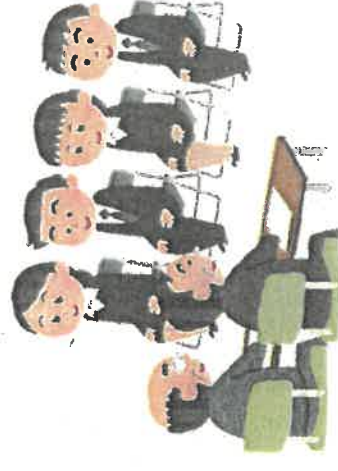
### 20 若者人材ふるさと回帰支援事業費 2,071万5千円

(1) 合同企業説明会「バリターン・ミーティング」  
学生のUターン就職促進・市内企業の人材確保 (年2回)

(2) 企業紹介デジタルガイドブックの作成  
企業の魅力を発信 (合同説明会、成人式で配布)

(3) インタラクションを通じた学生による企業の魅力発信事業  
企業紹介動画の制作 (学生と企業若手社員の連携)

(4) 奨学金返還支援制度導入企業等応援事業  
県の支援制度に登録する企業とその従業員を支援



# IV 瀬戸内クロスポイント構想の実現

(経済の新しい成長とi.imabari!のパワーアップ)

<i.imabari!のパワーアップ>

## 29 i.imabari!ブランド推進事業 2,860万9千円

(1) 物産宣伝紹介事業費 1,782万6千円

今治産品の県内外の物産イベント等によるPR

新規

(2) ブランド推進事業費

今治の魅力・価値を“戦略的”に全国・世界へ発信

ア i.imabari! キッチンカーPR事業 278万3千円

イ i.imabari! デジタルツアー 400万円

ライブコマースによる「今治デジタルツアー」

ウ i.imabari! Fair@来島海峡S.A 100万円

エ 高校生を起用したPRCMとイベント 300万円



# IV 瀬戸内クロスポイント構想の実現

(経済の新しい成長とi.imabari!のパワーアップ)

<i.imabari!のパワーアップ>

## 30 観光振興事業費

拡充

(1) 修学旅行宿泊誘致促進事業費 1,500万円

新規

(2) ワークーション推進事業 800万円

ワークーションを実施する市外企業等に助成 (@5,000円/泊)

新規

(3) MICE誘致促進事業 200万円

大規模大会、学会等の主催者に助成 (国内@5,000円/人 国外@10,000円/人)

新規

(4) 地域伝統芸能交流推進業務 530万円

弘前ねぷた保存会と本市郷土芸能との共演による誘客促進

(5) 観光振興事業費補助金 3,600万円

新規

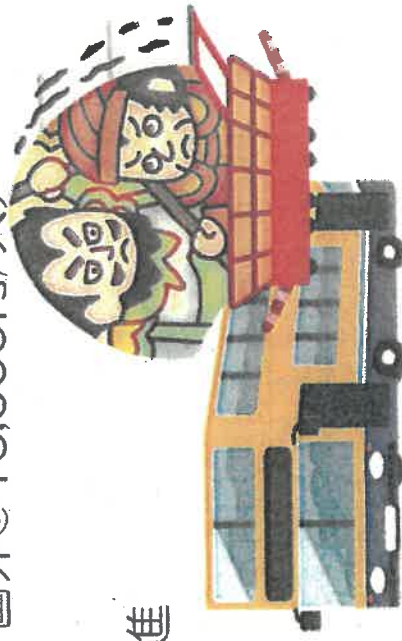
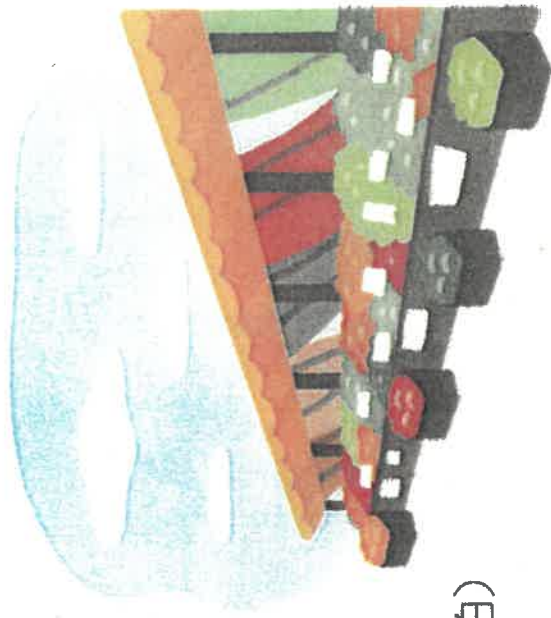
(6) 今治港周辺観光誘致支援事業 200万円

マルシェ等を組み込むバスツアーへの助成によるみなとへの賑わい創出

拡充

(7) せとうちみなとマルシェ誘客促進事業 1,000万円

マルシェプレミアムクーポン券を発行 (1,000円で1,500円分のクーポン券)





# IV 瀬戸内クロスポイント構想の実現

(経済の新しい成長とi.imabari!のパワーアップ)

<i.imabari!のパワーアップ>

## 31 サイクルシティIMABARIのパワーアップ

新規

(1) サイクルシティ推進協議会の発足 760万円

官民一体による自転車利用環境の整備としまなみを核とした地域活性化

新規

(2) しまなみ広域サイクルツーリズム圏域形成協議会 443万7千円

「グレートしまなみ・えひめ」形成による滞在型観光への転換

(3) 糸山サイクリングターミナル造成工事 3,800万円

しまなみサイクリング拠点の駐車場拡張

(4) 自転車通行空間整備事業 2億100万円

JR今治駅からしまなみ海道までの自転車通行空間整備

(5) しまなみ海道自転車道利用促進費 464万3千円

しまなみ海道自転車道の「利用促進」と「利便性向上」



# V 島と海と陸をつなぐ魅力あるまちづくり

<新たなまちづくり・中心市街地の再開発>



新規

## 38 魅力都市創生事業

(1) 中心市街地まちづくり構想実現化方策検討業務 3,000万円  
公共施設の再編、跡地活用、まちなか回遊性向上などの企画検討

(2) アーティスト・イン・レジデンス事業 340万円

アーティストとの交流によるまちなかへの新たな魅力創出

(3) 公共空間等における滞在空間創出事業 412万5千円

公共空地を活用した新たなまちなかコミュニティの創出



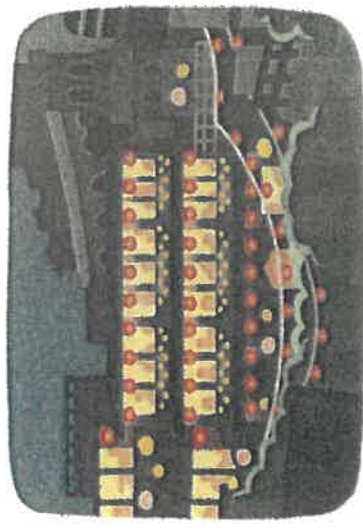
# V 島と海と陸をつなぐ魅力あるまちづくり

＜新たなまちづくり・中心市街地の再開発＞

拡充

39 鈍川温泉“ゆ”ノベーション推進事業 200万円

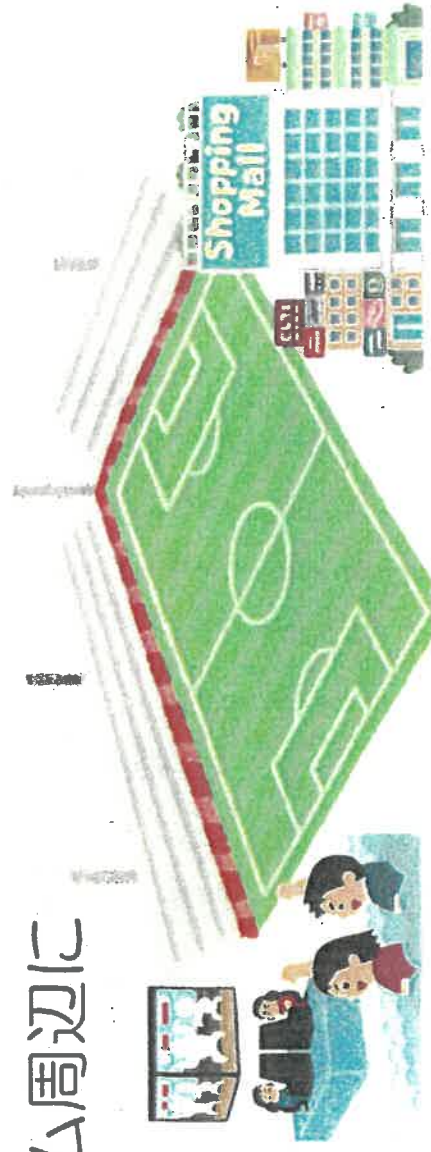
「地域観光の再生」に向け地域一体で取り組み、  
魅力ある持続可能な観光地づくりをバックアップ



新規

42 里山スタジアムにぎわい創出事業 300万円

「FC今治」「イオンモール今治新都市」「今治市」を中心に  
市民団体を巻き込みスタジアム周辺に  
365日のにぎわいを創る



# V 島と海と陸をつなぐ魅力あるまちづくり

## <ゼロエミッション社会への移行>

新規

43 地域再生可能エネルギー推進事業費 997万7千円

(1) 第三者所有型太陽光発電設備導入事業 (PPAモデル)

(2) 公共施設への太陽光発電設備設置基本調査業務



44 GX推進事業

新規

(1) GX推進スタートアップシンポジウム 200万円

拡充

(2) 新エネルギー等関連設備設置支援 2,550万円

新規

(3) 今治ブルーグリーンプロジェクト 74万円

新規

(4) 未利用森林資源調達研究事業費 40万円

拡充

(5) LED化推進事業 5,420万6千円



# V 島と海と陸をつなぐ魅力あるまちづくり

<文化・スポーツのまちづくり>

新規

48 eスポーツによる新たな魅力あるまちづくりの推進

(1) eスポーツ普及促進事業 300万円

競技としてのeスポーツ大会の開催

⇒新たな交流の創出・魅力あるまちづくり

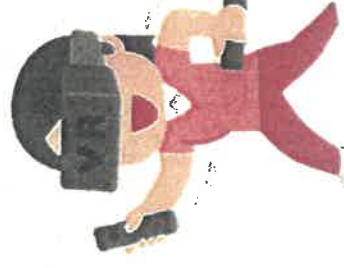


(2) eスポーツ生きがい健康づくり事業 161万4千円

年齢や障がいに関わらず気軽にチャレンジできる

機会を創出

⇒楽しんでフシイル予防・健康増進



# VI ひとりひとりが輝く今治の創出

＜子育て支援・今治版ネウボラの推進＞

新規

## 55 今治版ネウボラ拠点整備

(1) 今治版ネウボラ拠点施設整備検討事業 3,300万円

基本計画の策定

(2) 公園整備計画の策定 540万円

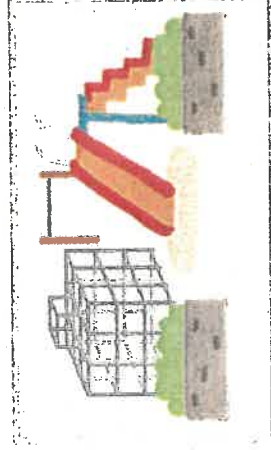
あらゆる世代のニーズを踏まえた特色ある公園整備計画

(3) 遊び場サテライト公園整備 1億3,090万円

町谷キッズパーク（仮）建設予定地造成工事

既存公園にネウボラ拠点のサテライト整備

（乳幼児専用エリア）



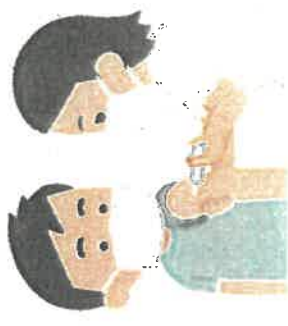
# VI ひとりひとりが輝く今治の創出

＜子育て支援・今治版ネウボラの推進＞

新規

57 18歳（高校生世代）までの医療費無料化 4,760万円

- (1) 高校生世代入院医療扶助
- (2) 高校生世代歯科通院医療扶助
- (3) 高校生世代通院医療扶助



新規

74 受験生世代へのインフルエンザ予防接種支援 229万2千円

- 対象者・・・中学3年生、高校3年生の世代
- 助成額・・・任意接種1回につき1,000円

試験会場



# VI ひとりひとりが輝く今治の創出

＜子育て支援・今治版ネウボラの推進＞

総務

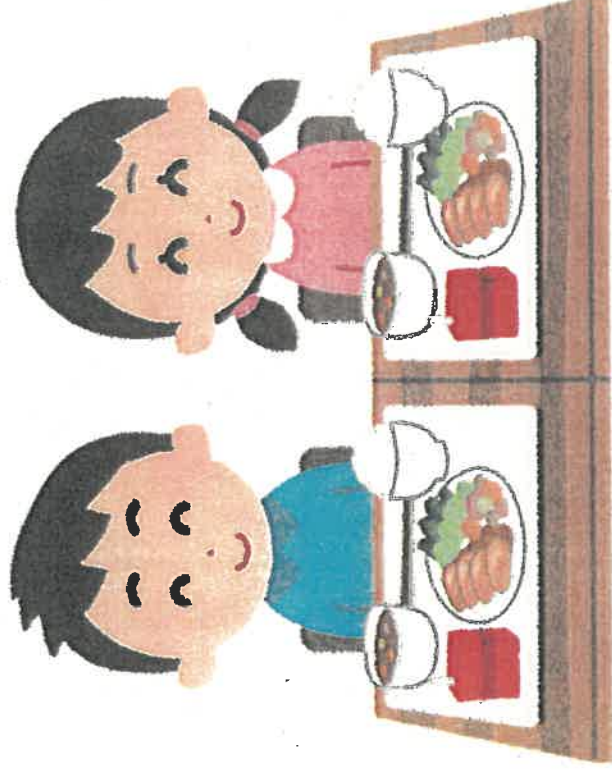
60 給食費等の負担軽減による子育て支援

(1) 保育所、認定こども園、幼稚園等 4,510万円

私立施設への補助金交付、公立施設の賄材料費

(2) 小学校、中学校 5,270万円

学校給食運営委員会に対する補助





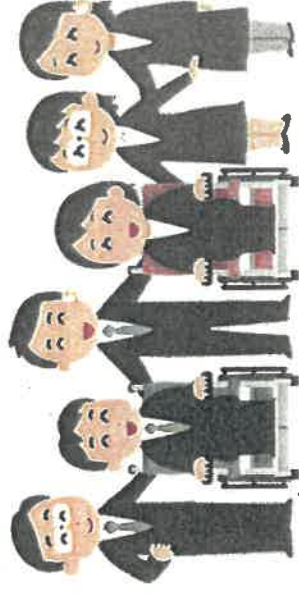
# VI ひとりひとりが輝く今治の創出

＜多様な生き方の尊重＞

新規

## 69 共生社会推進事業 139万6千円

女性、障がい者、高齢者、外国人等の活躍できる社会の実現  
多様性を認めあえる教育の推進、暮らしやすさの実現



### ■事業内容・・・庁内P Tの発足

共生社会推進審議会の設置

今治市共生社会推進方針の策定

パートナーシップ宣誓制度の導入

レディース会議、女性活躍推進講演会の開催



## VII 防災・減災対策で災害に強いまちづくり

新規

80 避難行動要支援者個別避難計画作成業務 657万円

ハイリスク層の要支援者の個別避難計画を作成

新規

87 市民とふれあい消防フェスタ 100万円

市民と消防がふれあう体験をとおして防災意識の高揚を図る

91 広域防災連携事業

(1) 総合防災訓練 164万4千円

(2) 広域避難訓練 125万円

新規

中山間地域、島しょ部地域それぞれで地域特性に応じた訓練を開催



# V 島と海と陸をつなぐ魅力あるまちづくり

＜新たなまちづくり・中心市街地の再開発＞

## 41 しまなみ海道の利用促進と通行料負担軽減

### (1) 利用促進策 145万7千円

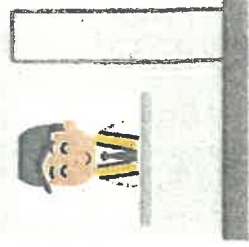
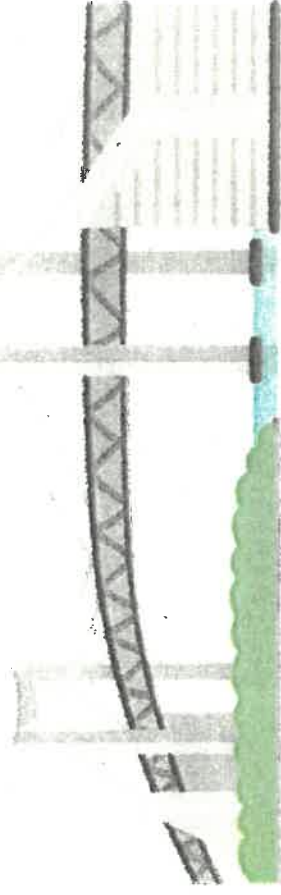
- ア 利用促進に向けた調査検討事業費
- イ 自転車道の利用促進

### (2) 通行料実質無料化に向けた方策 1,745万円

- ア 実質無料化に向けた調査検討事業費
- イ しまなみの子どもを育む交通費支援事業費
  - (ア) 妊産婦の交通費助成
  - (イ) 子育て世帯に対する交通費助成（高校生までの子がいる世帯）
  - (ウ) 子育て世帯に対する交通費助成（障がい児支援）  
島しょ部から障がい児通所支援事業所に通う児童への助成（1/2）
- (エ) ファミリーサポートセンター島しょ部会員講習支援  
島しょ部の提供会員が講習を受講する際の通行料一部助成

新規

新規



# VI ひとりひとりが輝く今治の創出

＜学びの充実・教育大綱の推進＞

拡充

## 64 学力向上対策

- (1) 各校に配置する学習アシスタントの増員 6,261万3千円
- (2) 学習支援・ドリルソフト導入事業 2,937万円
- (3) 指導者用・学習者用デジタル教科書 1,842万円
- (4) 教育のICT化に向けた支援員増員（小中学校） 4,542万5千円
- (5) 放課後学習チャレンジ事業 125万円



## 65 課題解決・課題探求型学習の推進

新規

- (1) 未来を創るキャリアスキルプロジェクト 565万円

ア ふるさと魅力体験プログラム

イ ジョブチャシ・キャリアサポート・プログラム

- (2) 中学生の海外派遣事業 938万円

新規

- (3) こども「ハタラク」探検隊 90万円



」



## VII 防災・減災対策で災害に強いまちづくり

### 83 農業用施設管理費 4億4,831万4千円

- (1) 農道・水路等の修繕、維持管理
- (2) 緊急対策分

維持修繕 6,000万円 (本庁・地域振興局・しまなみ振興局 各2,000万円)

新規

清掃委託 1,500万円 (同 各500万円)



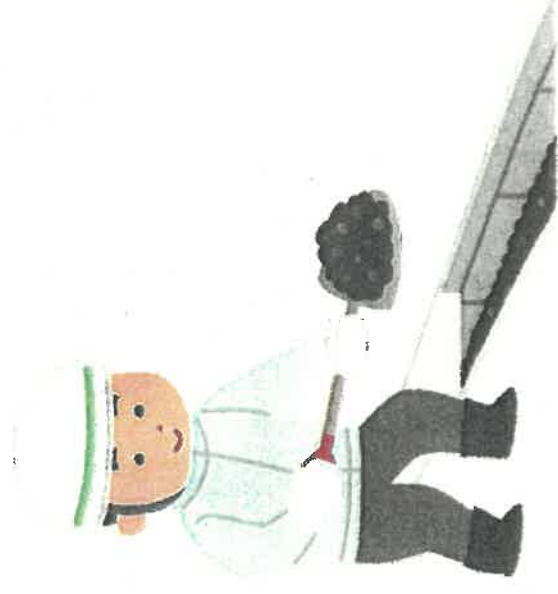
### 84 道路維持修繕費 2億5,275万円

- (1) 市道の修繕、維持管理
- (2) 緊急対策分

維持修繕 6,000万円 (本庁・地域振興局・しまなみ振興局 各2,000万円)

新規

清掃委託 1,500万円 (同 各500万円)



# 令和5年3月定例市議会提出予定案件(令和4年度3月補正分)

## ■補正予算 5件

(単位:千円)

	補正予算額	補正後の額	対前年比
1 令和4年度今治市一般会計補正予算(第8号)	726,370	83,757,171	△3.9%
2 令和4年度今治市港湾事業特別会計補正予算(第1号)	0	1,071,000	176.0%
3 令和4年度今治市小規模下水道特別会計補正予算(第2号)	0	1,052,541	0.6%
4 令和4年度今治市国民健康保険特別会計補正予算(第3号)	1,708	18,021,439	0.4%
5 令和4年度今治市介護保険特別会計補正予算(第2号)	127,206	19,565,383	1.5%
合計	855,284	143,827,041	△4.2%

## ■条例 1件

- 1 今治市行政組織条例の一部を改正する条例制定について

# 令和5年3月定例市議会提案主要事業(令和4年度3月補正分)

◎は新規施策、○は拡充施策を含む

■一般会計補正予算(第8号) [22事業] 7億2,637万円(補正後の額 837億5,717万1千円)

## 1 新型コロナウイルス感染症対策の強化とエネルギー価格・物価高騰対応

◎①指定管理施設への業務継続支援・原材料価格高騰等対応

1,042万5千円

## 2 デジタル化の加速・スマートシティ今治の推進

①マイナンバーカード交付事務にかかる人件費の補填

520万円

## 3 瀬戸内クロスポイント構想の実現

○①省エネ化への設備投資を行う事業者への支援(追加予算)

5,600万円

◎②県漁協今治支所の水産鮮度保持施設(製氷機等)の改築支援

9,375万円

## 4 島と海と陸をつなぐ魅力あるまちづくり

①生活交通バス路線維持・確保対策事業費の補正

2,882万1千円

②ふるさと納税制度の活用による「FC今治サッカー専用スタジアム建設」

プロジェクトに基づくスタジアム建設費の一部助成

1億828万8千円

◎③脱炭素化に向けた省エネ性能の高い照明器具等購入費の一部助成

2,000万円

# 令和5年3月定例市議会提案主要事業(令和4年度3月補正分)

◎は新規施策、○は拡充施策を含む

## 5 ひとりひとりが輝く今治の創出

- ①障害児支援事業費の不足額の補正 2,000万円
- ②認知症高齢者グループホーム等にかかる防災設備の整備支援 225万7千円

## 6 防災・減災対策で災害に強いまちづくり

- ①国の補正等に伴う県営事業負担金の補正 (県営土地改良事業) 3,007万1千円
- ②国の補正に伴う事業費の増額 (農業用施設管理費) 1,400万円
- ③県の内示等に伴う県営事業負担金の補正 (県営道路改良事業) 398万2千円
- ④国の内示額に合わせた補助事業等の精算 (公共道路改良事業費) ▲1億4,520万円
- ⑤国の補正に伴う事業費の増額等 (道路橋りょう補修事業費) 8,900万円
- ⑥県の内示等に伴う県営事業負担金の補正 (県営急傾斜地崩壊対策事業費) 221万4千円
- ⑦国の補正に伴う事業費の増額 (海岸保全事業費) 6,500万円
- ⑧7-9月の大雨及に係る市単独農業用施設災害復旧事業 (24か所) 610万7千円
- ⑨7-9月の大雨に係る市単独道路災害復旧事業 (6か所) 102万5千円



# 令和5年3月定例市議会提案主要事業(令和4年度3月補正分)

◎は新規施策、○は拡充施策を含む

## 7 その他

- ①普通退職に伴う人件費補正 (8人分) 2,393万2千円
- ②会計年度任用職員の普通退職に伴う不足額の補正 450万円
- ③財政調整基金への積立金 1,728万1千円
- ④国庫負担金等の額の確定に伴う精算返納金 (過年度分) 2億6,971万7千円

## 特別会計

- 港湾事業特別会計補正予算 (第1号) 繰越明許費補正予算
- 小規模下水道特別会計補正予算 (第2号) 繰越明許費補正予算
- 国民健康保険特別会計補正予算 (第3号) 170万8千円  
(補正後の額 180億2,143万9千円 前年比0.4%)
  - ①国庫補助金精算返納金 (過年度分)
- 介護保険特別会計補正予算 (第2号) 1億2,720万6千円  
(補正後の額 195億6,538万3千円 前年比1.5%)
  - ①国庫負担金等精算返納金 (過年度分)

ETCカード番号を活用した

しまなみ海道 交通動向・利用実態

分析結果の公表について



**i.i.imabari!**

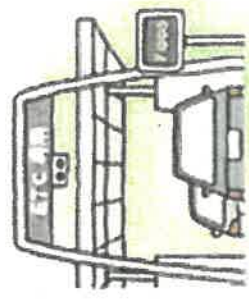
★ **i'm into imabari!** ★

市民が真ん中で駆ける今治  
～未来への新しい風を確かなものへ～

# しまなみ海道 交通動向・利用実態分析結果の公表について

## ETCカード番号

しまなみ海道沿線の皆さま → 今治市に届出（※令和4年5月）



※回収率約6割

		全体
総世帯数(2022年3月31日現在)		8,616 世帯
アンケート配布	世帯数	7,321 世帯
	配布率	85.0 %
アンケート回収	回収数	4,205 世帯
	回収率	57.4 %
ETCカード情報提出世帯数		3,892 世帯 (総世帯数の45.2%)



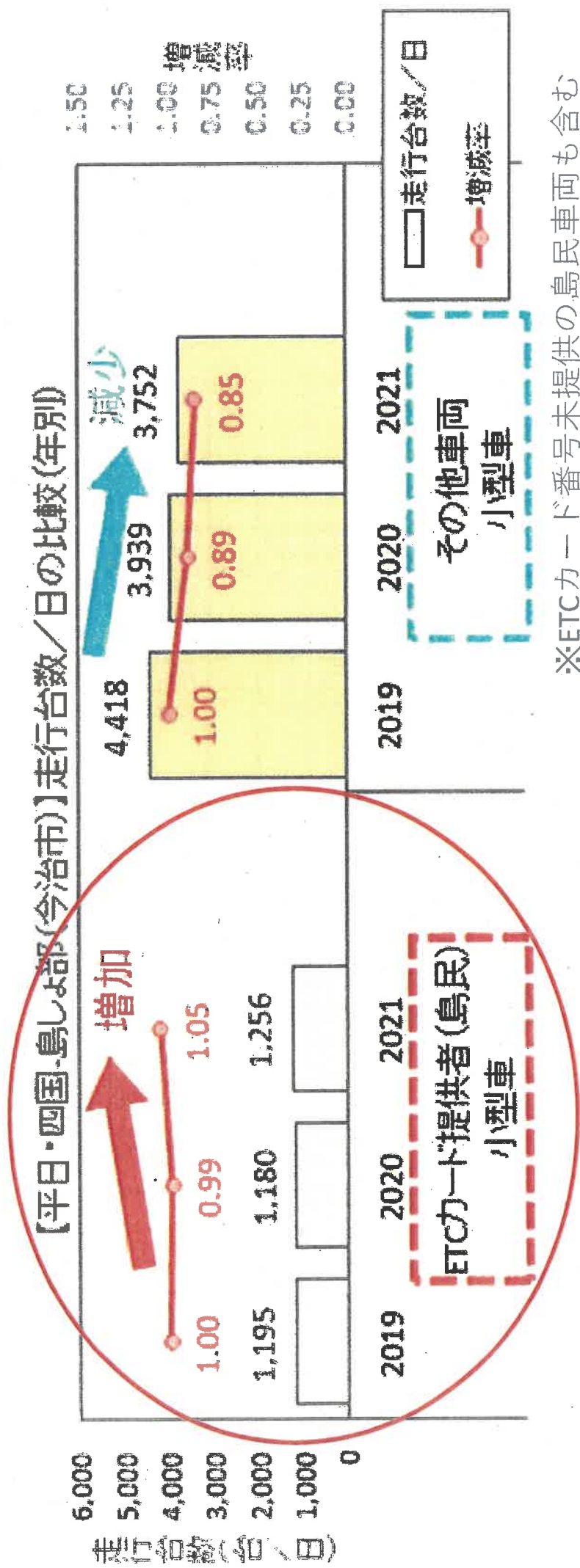
ETCカード番号から抽出した交通量データを元に、

しまなみ海道の交通動向や利用実態を分析

# しまなみ海道 交通動向・利用実態分析結果の公表について

【分析データ：2019年1月～2022年3月（3年3ヶ月間）】

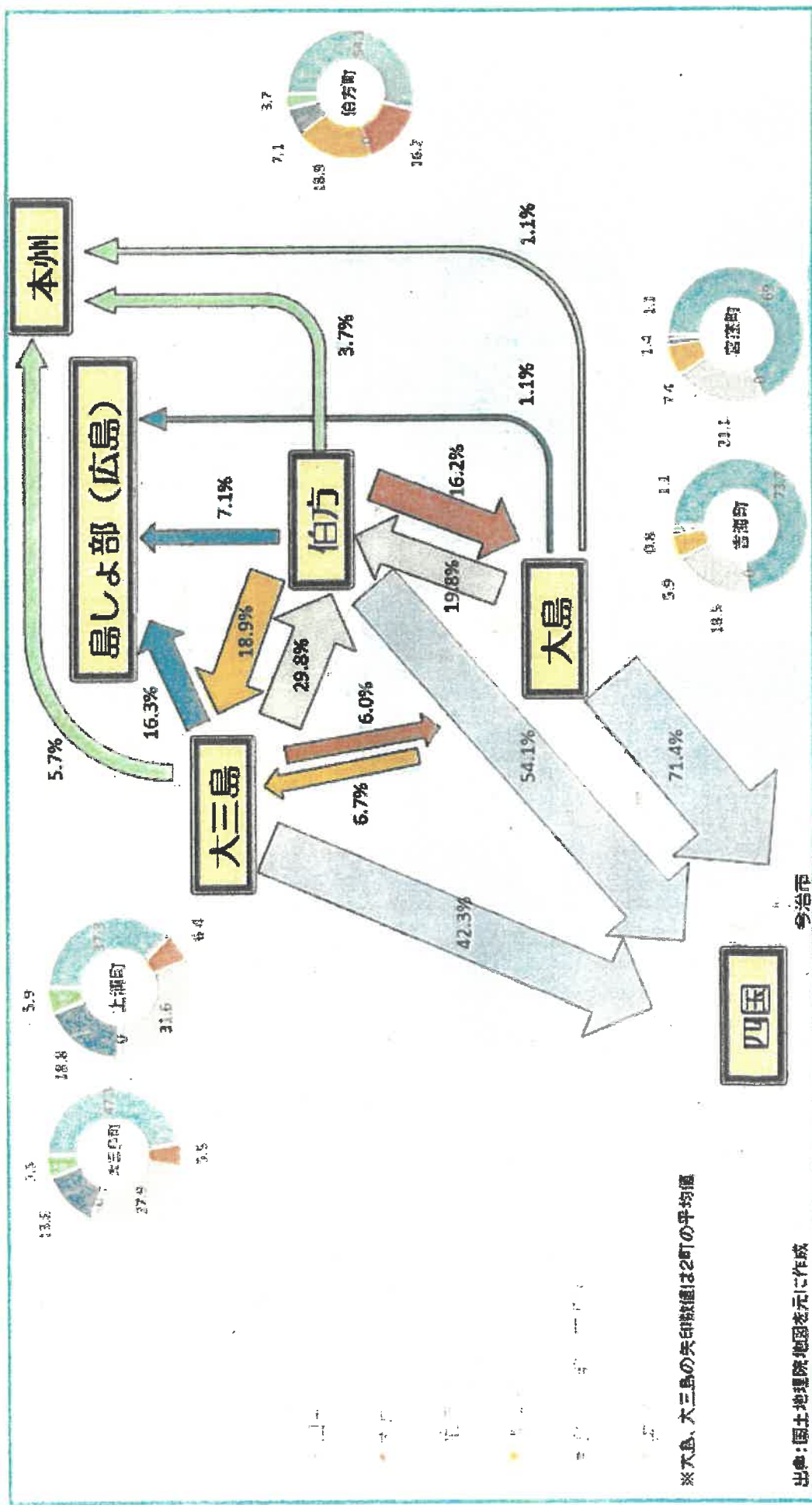
※新型コロナウイルス：2020年～



しまなみ海道を生活道路として活用

# しまなみ海道 交通動向・利用実態分析結果の公表について

＜滞在先の割合（平日・3ヶ年平均）＞



島しょ部内で完結できないこと → 今治市陸地部で実施

令和5年度

今治市議会定例会(第2回)

令和5年2月22日

今 治 市

## 目 次

- 1 令和5年度当初予算編成の骨子 ..... 1
- 2 令和5年度当初予算の重点施策..... 2
- 3 令和5年3月定例市議会提出予定案件（令和5年度当初分）... 3  
    〃                    提案主要事業（令和5年度当初分）... 7
- 4 会計別予算規模 ..... 31
- 5 一般会計款別予算額調..... 32
- 6 一般会計性質別年度比較..... 34
- 7 令和5年 第2回今治市議会定例会会議日程..... 35

## 令和5年度当初予算編成の骨子

1	提出予定案件	40件
	(内訳)	
	予算案	14件
	条例案	18件
	その他の議案	8件

### 2 予算の概要

令和5年度当初予算は、多様化する課題に的確に対応する事業の推進と、人口減少やポストコロナなど、時代の変容に対応するDX・GXの取組などに対し、変化を恐れずスピード感をもって果敢に挑戦する新規施策を積極的に盛り込んだ。

一般会計の予算規模は、前年度と比較して5億3,000万円、0.7%の増加、特別会計・企業会計を含めた全会計の予算規模は、5億900万円、0.4%の増加となっている。

歳入では、市税収入については前年度と比較して約5,000万円の増収を見込んでいるほか、地方消費税交付金について、個人消費が百貨店、スーパー、コンビニ等で堅調となってきていること、また、観光も緩やかに回復しつつあることなどから、前年度と比較して3億円の増加を見込む一方、地方交付税に関して、前年度、約13億4,000万円過大に交付を受けたことから、令和5年度の交付税額から同額を差し引き、前年度と比較して15億3,000万円の減少を見込んでいる。

歳出では、新型コロナウイルス感染拡大への備えを引き続き講じるとともに、令和7年1月に迎える合併20周年に向けた記念事業の準備を進めるほか、「手のひら市役所」「移動市役所」「書かない窓口」の導入により、市民にとって“便利でやさしい”市役所への変革を図る。

さらに、「今治市デジタル未来戦略」を基軸としたデジタル実装を進めるとともに、リスキリング支援により、企業のDX推進を担うデジタル人材の育成と市民のITリテラシー向上を図り市内産業の人材確保に取り組むほか、ワーケーションとMICEの誘致、広域サイクルツーリズム圏域「グレーターしまなみ・えひめ」の形成など、観光による実需創出を促進する。

また、クリーンエネルギーの活用など、GX推進の機運醸成に向けた企業シンポジウムを開催するほか、ネウボラ拠点施設の遊び場サテライトとなる大型公園への乳幼児専用エリアの整備、医療費助成対象の拡大並びに給食等の食材高騰対応などにより、安心して子育てできる環境を拡充するとともに、防災面では、個々の実態に即した個別避難計画の作成や、地域特性に応じた広域避難訓練の実施により、誰一人取り残さないきめ細やかな防災対策を講じるなど、公約の実現に向けた各種施策を幅広く計上している。

条例案では、伯方支所の仮移転に伴う支所の位置の改正と、仮移転先となる伯方開発総合センターの改修に伴う使用料の区分変更、子ども医療費助成の対象者を18歳年度末までの者に拡大するほか、水道料金の改定などを提出している。

#### (予算規模)

	5年度	4年度	比較増減	増減率
一般会計	75,250,000千円	74,720,000千円	530,000千円	0.7%
特別会計	41,314,800千円	42,605,100千円	△1,290,300千円	△3.0%
企業会計	18,534,300千円	17,265,000千円	1,269,300千円	7.4%
合計	135,099,100千円	134,590,100千円	509,000千円	0.4%





i.imabari!  
+ i'm into imabari! ★

市民が真ん中で駆ける今治 ～未来への新しい風を確かなものへ～

# 令和5年度当初予算の重点施策

新規施策  
準新規施策  
拡充施策

R5当初予算 75,250,000千円

## I ウィズコロナ対策と地域経済の立て直し

<感染拡大防止・セーフティネットの機能の強化>

- 1 新型コロナウイルスワクチン接種費 510,565千円
- 2 感染拡大への備え（感染予防に取り組む事業者支援等） 54,872千円
- <ウィズコロナ対策と地域経済の立て直し>
- 3 セーフティネット収入保険等加入促進事業 3,000千円
- 4 指定管理施設へのエネルギー価格高騰対応（R5更新施設） 15,895千円

## II 「市民が真ん中」のまちづくり

<新たな市役所への移設>

- 6 合併20周年記念事業のトータルプランニング 18,700千円
- 7 地方創生SDGsの推進 4,750千円
- 8 べんりな市役所推進（どこでも市役所・手のひら市役所） 30,074千円
- <市民サービス向上>
- 11 公共交通と新たな交通システムの融合による地域交通活性化 523,349千円
- <市民参画>
- 13 広聴機能の拡充（市民が真ん中審議会の設置） 2,361千円
- 14 民間活力を活かした自治体所轄地の有効活用 <債務負担行為予算>

## III デジタル化の加速・スマートシティ今治の推進

- 16 デジタル未来戦略に基づく戦略会議とコンソーシアムの設置 8,504千円
- 17 国家戦略特区推進費（オンデマンド型交通運行事業ほか） 33,074千円
- 18 マイナンバーカードの取得促進に向けた取組 20,511千円
- 19 デジタル人材の育成に向けたタリスキリング支援事業 10,700千円

## IV 瀬戸内クロスポイント構想の実現

<産官と仕事支援>

- 20 若者人材ふるさと回帰支援事業 20,715千円
- 22 バリシツップ2023開催支援 30,000千円
- <農林水産業の支援>
- 25 新規就農マツチング・サポート事業 1,700千円
- <i.imabari!のパワーアップ>
- 28 移住交流促進に向けた各種支援施策 211,517千円
- 29 i.imabari!ブランド推進事業（ライブコマースによるPR等） 28,609千円
- 30 観光振興事業（ワーケーション・MICE誘致・マルシェクーポン等） 78,300千円
- 31 サイクルシティ推進（しまなみ広域サイクルツーリズム圏域形成等） 255,680千円

## V 島と海と陸をつなぐ魅力あるまちづくり

<新たなまちづくり・中心市街地の再開発>

- 38 魅力都市創生事業（中心市街地の魅力向上につなげる取組等） 37,525千円
- 39 錦川温泉地域の再生と持続可能な観光地づくりの促進 2,000千円
- 42 風山スタジアムにぎわい創出事業 3,000千円
- <ゼロエミッション社会への移行>
- 43 地域再生可能エネルギー推進事業 9,977千円
- 44 GX推進事業（LED化推進・未利用森林資源調査研究事業等） 82,846千円
- <文化・スポーツのまちづくり>
- 45 アートによる新しい文化の醸成事業 10,068千円
- 48 eスポーツによる魅力あるまちづくりの推進 4,614千円

## VI ひとりひとりが輝く今治の創出

<子育て支援・今治版ネウボラの推進>

- 54 今治版ネウボラ地域連携強化事業 1,000千円
- 55 今治版ネウボラ拠点整備（基本計画・遊び場サテライト公園整備） 169,300千円
- 57 18歳（高校生世代）までの医療費無料化 47,600千円
- 60 給食費等の負担軽減による子育て支援（学校・保育所等） 97,800千円
- <学びの充実・教育六綱の推進>
- 62 子どもに寄り添うサポート体制の強化 182,015千円
- <多様な生き方の就業>
- 69 共生社会推進事業（レディーズ会議・パートナートシツップ置装） 1,396千円
- <健康・長寿・シニアの活躍支援>
- 70 ねんりんビッグク開催事業 44,096千円
- 74 インフルエンザ予防接種（受診生世代への支援等） 21,419千円
- <障がい者によるまちづくり>
- 75 しまなみの子どもを育む交通費支援事業 1,450千円
- 78 障がい児保育促進事業（加配保育士に要する経費） 70,000千円

## VII 防災・減災対策で災害に強いまちづくり

<80 避難行動要支援者個別避難計画作成業務

- 80 避難行動要支援者個別避難計画作成業務 6,570千円
- 87 市民とふれあい消防フェスタの開催 1,000千円
- 88 いまばりAEDステーション、救急安心センター設置 840千円
- 91 広域防災連携事業（中山間地域・島しょ部地域へ拡充） 2,894千円

**令和5年3月定例市議会提出予定案件  
(令和5年度当初分)**

**予算 14 件**

		(単位：千円)		
		予算額	前年度	対前年比
1	令和5年度 今治市一般会計予算	75,250,000	74,720,000	0.7%
2	"          "          用地取得特別会計予算	1,000	1,000	0.0%
3	"          "          墓園事業特別会計予算	49,900	47,600	4.8%
4	"          "          船舶交通特別会計予算	242,600	237,700	2.1%
5	"          "          港湾事業特別会計予算	692,000	1,071,000	△ 35.4%
6	"          "          鉱泉供給事業特別会計予算	10,200	9,200	10.9%
7	"          "          駐車場特別会計予算	23,100	5,600	312.5%
8	"          "          国民健康保険特別会計予算	17,974,000	17,941,000	0.2%
9	"          "          後期高齢者医療特別会計予算	2,749,000	2,790,000	△ 1.5%
10	"          "          介護保険特別会計予算	19,573,000	19,453,000	0.6%
11	"          "          水道事業会計予算	6,687,000	6,804,000	△ 1.7%
12	"          "          簡易水道事業会計予算	397,500	189,000	110.3%
13	"          "          工業用水道事業会計予算	343,800	335,000	2.6%
14	"          "          下水道事業会計予算	11,106,000	9,937,000	11.8%
○	"          "          小規模下水道特別会計予算	0	1,049,000	△ 100.0%
	合          計	135,099,100	134,590,100	0.4%

**条例 18 件**

- 1 今治市支所設置条例の一部を改正する条例制定について [総務管財課]  
伯方支所の仮移転に伴い、支所の位置を改正しようとするもの  
施 行：規則で定める日
  
- 2 今治市建築関係手数料条例の一部を改正する条例制定について [建築課]  
建築基準法等の改正に伴い、所要の改正をしようとするもの  
建築物の容積率の特例認定申請手数料の追加  
低炭素建築物新築等計画認定申請手数料の変更 など  
施 行：令和5年4月1日
  
- 3 今治市開発総合センター条例の一部を改正する条例制定について [生涯学習課]  
伯方開発総合センターの改修に伴い、使用料の区分から、大会議室等を削除しようとするもの  
施 行：規則で定める日
  
- 4 今治市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例制定について [保育幼稚園課]  
特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業並びに特定子ども・子育て支援施設等の運営に関する基準の改正に伴い、所要の改正をしようとするもの  
施 行：令和5年4月1日
  
- 5 今治市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例制定について [保育幼稚園課]  
家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準の改正に伴い、所要の改正をしようとするもの  
施 行：令和5年4月1日

- 6 今治市放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例制定について [こども未来課]  
放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準の改正に伴い、所要の改正をしようとするもの  
施行：令和5年4月1日

- 7 今治市子ども医療費助成条例の一部を改正する条例制定について [保険年金課]  
医療費助成の対象者の範囲を拡大しようとするもの  
助成対象となる子ども及び児童の定義を「15歳年度末までの者」から「18歳年度末までの者」に拡大  
施行：令和5年8月1日

- 8 今治市養護老人ホーム条例の一部を改正する条例制定について [福祉政策課]  
養護老人ホーム楠風園を廃止しようとするもの  
施行：令和5年4月1日

- 9 今治市重度心身障害者医療費助成条例の一部を改正する条例制定について [保険年金課]  
医療費助成の申請者の範囲を拡大しようとするもの  
受給資格者のうち、対象者本人が身体障害者手帳等を申請後に死亡し、今治市重度心身障害者医療費助成を申請することが出来なかった場合に、相続人又は保護者であった者がその対象者本人の医療費助成の申請ができるようにしようとするもの  
施行：公布の日

- 10 今治市国民健康保険条例の一部を改正する条例制定について [保険年金課]  
健康保険法施行令の改正に伴い、出産育児一時金の支給額を改定しようとするもの

	現行	改正後
出産育児一時金	408,000円	488,000円
※産科医療補償制度掛金	12,000円	12,000円
合計支給額	420,000円	500,000円

※産科医療補償制度：分娩に関連して発症した重度脳性麻痺の子どもと家族の経済的負担を補償する制度

施行：令和5年4月1日

- 11 今治市企業立地促進条例の一部を改正する条例制定について [産業振興課]  
奨励金の交付要件等を緩和しようとするもの  
(1) 企業立地奨励金  
各年度における交付限度額を撤廃  
カーボンニュートラル実現に資する企業の奨励金交付対象期間を2年間延長(3年→5年)  
立地に伴う新規雇用従業員の要件を緩和(20人(中小企業5人)以上→10人(中小企業3人)以上)  
(2) 賃貸借型企業立地奨励金、指定区域賃貸借型企業立地奨励金  
立地に伴う新規雇用従業員の要件を緩和(5人以上→2人以上)  
低炭素型事業促進奨励金等を廃止しようとするもの  
施行：令和5年4月1日

- 12 今治市なみかた海の交流センター条例の一部を改正する条例制定について [産業振興課]  
交流スペースの使用料を設定し、その他所要の改正をしようとするもの  
施行：令和5年4月1日

- 13 今治市公園条例の一部を改正する条例制定について [公園緑地課]  
    (1) 宮窪橋夢公園を設置しようとするもの  
    (2) 桜井総合公園の球技場の夜間照明施設及びモノレールカーを廃止しようとするもの  
施行  
    (1) 規則で定める日  
    (2) 令和5年4月1日
- 14 今治市営住宅条例制定について [住宅管理課]  
    (1) 今治市営住宅条例に今治市特定住宅条例、今治市特定公共賃貸住宅条例、今治市再開発住宅条例、今治市定住促進住宅条例及び今治市小集落改良住宅条例を統合するとともに、指定管理者制度を導入するため、規定を整理しようとするもの  
    (2) 連帯保証人を必要とする入居手続を廃止しようとするもの  
    (3) 徳重団地を廃止しようとするもの  
施行：令和5年10月1日
- 15 今治市港湾施設管理条例の一部を改正する条例制定について [港湾漁港課]  
    交流厚生用地使用料を設定しようとするもの  
施行：令和5年4月1日
- 16 今治市公共下水道事業の設置等に関する条例等の一部を改正する条例制定について [下水道業務課]  
    小規模下水道事業に地方公営企業法を適用しようとするもの  
    宮脇農業集落排水処理施設を廃止しようとするもの  
    ・ 今治市公共下水道事業の設置等に関する条例  
    ・ 今治市小規模下水道条例  
    ・ 今治市特別会計条例  
施行：令和5年4月1日
- 17 今治市小規模下水道事業受益者分担に関する条例の一部を改正する条例制定について [下水道業務課]  
    宮脇負担区を廃止しようとするもの  
施行：令和5年4月1日
- 18 今治市給水条例の一部を改正する条例制定について [水道総務課]  
    (1) 民法の改正に伴い、所要の改正をしようとするもの  
    (2) 水道料金を改定しようとするもの  
施行  
    (1) 令和5年4月1日  
    (2) 令和5年8月1日

その他の議案 8 件

- 1 財産の無償貸付について（今治市玉川龍岡活性化センター）【農林水産課】  
今治市玉川龍岡活性化センターの管理運営にあたり、地域住民のふれあいと地域農業の振興を図るため、公募により選定した相手方に財産を無償で貸し付けしようとするもの
  - (1) 無償貸付をする財産 土地 2,430.12平方メートル（2筆）  
所在 玉川町龍岡下乙18番1・乙17番2  
地目 宅地  
建物 特産品販売所等（物置等含む）  
構造 木造 平家建  
延床面積 260.23平方メートル
  - (2) 無償貸付の相手方 株式会社ありがとうサービス
  - (3) 無償貸付の目的 地域特産品の開発、製造及び販売することにより、地域住民のふれあいと地域農業の振興を図ることを目的とする
  - (4) 無償貸付の期間 令和5年4月1日から令和25年3月31日まで（20年間）
  - (5) 無償貸付の理由 民間事業者が無償で貸し付けることにより、地域特産品の販売機能等を維持した上で、民間ノウハウの活用及び長期的な視点に立った設備投資を実施することができ、利用者サービスの向上及び玉川地域の活性化に寄与しようとするもの
  
- 2 新たに生じた土地の確認について（大三島地区造船振興土地造成地）【産業振興課】  
地方自治法第9条の5第1項によるもの  
大三島町浦戸1528番から同1511番3までの地先公有水面埋立地  
埋立面積 2,637.47㎡
  
- 3 字の区域の変更について（大三島地区造船振興土地造成地）【産業振興課】  
地方自治法第260条第1項によるもの  
大三島町浦戸1528番から同1511番3までの地先公有水面埋立地  
埋立面積 2,637.47㎡
  
- 4 市営土地改良事業の施行について（旦地区）【農業土木課】
- 5 市営土地改良事業の施行について（宅間地区）【農業土木課】  
土地改良法第96条の2第2項によるもの
  
- 6 市営土地改良事業の施行の変更について（関前大下地区）【農業土木課】  
土地改良法第96条の3第1項によるもの
  - (1) 変更しようとする 県単独補助土地改良事業  
土地改良事業の種類 （令和4年6月28日議決 議会第3回議案第68号）
  - (2) 工事施行地区 関前大下地区
  - (3) 施行年度 令和4年度 ⇒ 令和4年度～令和5年度
  - (4) 工種 かんがい排水
  - (5) 概算事業費 6,600,000円 ⇒ 8,600,000円
  - (6) 施行方法 請負施行

<参考>  
変更理由 現場精査の結果、配水槽の損傷に伴い事業費の増額及び施行期間を延伸しようとするもの
  
- 7 船舶交通特別会計への繰入れについて（令和5年度）【地域振興課】
  
- 8 港湾事業特別会計への繰入れについて（令和5年度）【港湾漁港課】

令和5年3月定例市議会提案主要事業  
(令和5年度当初予算分)

◎印は新規施策 ○印は準新規施策 ☆印は拡充施策

[一般会計]		75,250,000千円	(単位:千円)	
			特定財源	
I ウイズコロナ対策と地域経済の立て直し (旧:新型コロナウイルス感染症対策の強化とエネルギー価格・物価高騰対応)		584,332千円		
<感染拡大防止・セーフティネット機能の強化>				
○ 1	新型コロナウイルスワクチン接種費【健康推進課】 追加接種(1回分) 対象 初回接種(2回目までの接種)を終えた5歳以上の者(約123,500人)	510,565	国10/10	510,565
☆ 2	感染拡大への備え			
	(1) 重症化への備え 重症化リスクの高い方々に対する感染予防対策 ア 高齢者施設への検査費用支援・消毒液等購入費【介護保険課・福祉政策課】 イ 障がい福祉施設への検査費用支援【障がい福祉課】 ウ 市内福祉施設における検査キット備蓄(約119,500個)	6,485	県10/10	5,866
	(2) 集団生活への備え 集団生活におけるクラスター防止対策 ア 保育施設における消耗品購入等支援【こども未来課・ネウボラ政策課・保育幼稚園課】 イ 教育施設における消耗品購入【教育大綱推進課・生涯学習課】 ウ 市内保育・教育施設における検査キット備蓄(約15,500個)	27,620	国2/3・1/2・1/3 県1/3	12,663 1,500
	(3) 不特定多数が集まる場面への備え イベント、観光文化施設等における感染防止対策 ア 公共施設【観光課・スポーツ振興課・文化振興課・公園緑地課】 イ イベント【福祉政策課・観光課・生涯学習課】 ウ 市庁舎、消防施設 エ 公共施設・その他イベント等における検査キット備蓄(約550個)	9,767	国10/10	20
◎	(4) 感染予防に取り組む事業者等への支援【健康推進課】 職場内感染による感染拡大を防ぐため、市内事業所に対し新型コロナウイルス抗原検査キットの配布を行うもの 実施期間 市長が定める期間(市内の感染状況による) 積算内訳 @792円×約14,000人(R4年度市内感染者数に占める労働力人口)	11,000		
<ウィズコロナ対策と地域経済の立て直し>				
3	セーフティネット加入促進事業【農林水産課】			
	(1) 農業経営収入保険加入促進事業費 農業経営の安定のため、農業経営収入保険に新たに参加する農業者を支援するもの 対象 市内の農業者(青色申告)で農業経営収入保険に新たに参加する者 助成額 保険料額の1/2(認定農業者)または1/3(認定農業者以外)上限10万円	500		
◎	(2) 漁業経営セーフティネット加入促進事業費 漁業者の経営の安定のため、国の漁業経営セーフティネット構築事業に新たに参加する漁業者を支援するもの 対象 愛媛県漁業協同組合各支所の正組合員で漁業経営セーフティネットに新たに参加する者 助成額 令和5年度における加入積立金の1/2	2,500		

☆ 4	指定管理施設へのエネルギー価格高騰対応 (R5更新施設) 指定管理更新に伴いエネルギー価格高騰による影響額を指定管理料に反映	15,895		
	(1) 観光施設 [観光課] 大三島海洋温浴館及び農村交流館 鈍川せせらぎ交流館 宮窪カレイ山展望公園			
	(2) 公園施設 [公園緑地課] 瓦のふるさと公園			
	(3) 社会教育施設 [生涯学習課] 図書館			

**II 「市民が真ん中」のまちづくり** 1,288,866千円

＜新たな市役所への変革＞

◎ 5	風通しの良い職場（市役所）づくり [人事課] ハラスメント対応として、より相談しやすい環境を整備するため、既存の内部相談窓口に加え、専門家による外部相談窓口を設置するもの	330		
◎ 6	合併20周年記念事業費 [総務管財課] 合併20周年記念事業トータルプランニング委託 15,000千円 合併20周年記念事業の計画策定、広報戦略の企画、情報発信等を実施するもの	18,700	基金繰入金	18,700
7	地方創生SDGs推進事業費 [市民が真ん中課]	4,750		
☆	(1) SDGs普及啓発事業 SDGs普及啓発用ボードゲームの作成等を行うもの			
◎	(2) 未来を変えるSDGs事業 SDGsアンバサダー等による学生を対象とした講演会やワークショップを実施し、楽しく取り組みながらSDGsの認知から行動へつなげるもの			
◎	(3) サステナブル研究活動支援 SDGsを推進する研究会等の組織に対し、本市の地域課題解決に資する取組にかかる活動経費の一部を支援（プレゼン方式） 対象 分校を含む市内高校および市内高等教育機関（1校当たり100千円）			
8	ベリリな市役所推進事業			
◎	(1) 「ドコデモ市役所」導入事業 [市民が真ん中課・未来デジタル課] スマートフォンから市役所の申請手続きが行える「手のひら市役所」、オンライン相談機能等を搭載した車両を活用した「移動市役所」など、行かなくても市役所とつながることができる環境整備を図るもの ア 「手のひら市役所」の推進 オンライン申請システム導入費、本庁・支所間オンライン相談運営費 イ 「移動市役所」導入実証業務 オンライン相談やマイナンバーカード申請受付等の機能を搭載するマルチタスク車両を活用した移動型行政サービスの導入実証	15,074		
○	(2) 「書かない窓口」システム導入 [市民課] 転出・転入・転居についてペーパーレスで住民異動届を作成、基幹システムとのデータ連携により、その他の申請書等を打ち出すことが可能となり、複数の手続きが必要な市民の利便性向上につなげるもの	15,000	国1/2	7,500

◎印は新規施策 ○印は準新規施策 ☆印は拡充施策

<p><b>9 プロジェクトチーム活動推進費 [市民が真ん中課]</b> <span style="float: right;">3,500</span></p> <p>プロジェクトチームの活動支援に係る予算</p> <p>(1) プロジェクトチーム活動経費 視察等のPT活動にかかる経費(全PT分)</p> <p>◎ (2) 地方創生人材育成事業 課題解決をテーマとした学生等によるワークショップなどの活動経費</p>	<p><b>10 ふるさと納税推進費 [i. i. imabari!推進課]</b> <span style="float: right;">679,593</span></p> <p>返礼品、ふるさと納税支援業務委託料など ふるさと納税 R5年度歳入予算計上額 13億円</p>
--	--

<市民サービスの向上>

<p><b>11 公共交通と新たな交通システムの融合による地域交通活性化</b></p> <p>(1) 地域公共交通の維持・確保 [地域振興課]</p> <p>ア 生活交通バス路線維持・確保対策事業費 <span style="float: right;">247,529</span> 県 <span style="float: right;">33,366</span> 市民の生活交通を確保する生活交通バス路線の運行を支援</p> <p>イ さざなみ渡船事業費 <span style="float: right;">14,164</span> 津島一幸航路(吉海)の運航に係るもの</p> <p>ウ 離島航路事業費 <span style="float: right;">73,774</span> 県1/2 <span style="float: right;">36,584</span> 市内の離島(来島、小島、馬島、津島、鶯島)地域住民の唯一の生活交通手段となる国庫補助対象航路の指定を受けた民間離島航路の運航支援</p> <p>エ 地方航路運航費 <span style="float: right;">104,998</span> 島しょ部地域住民の生活交通手段を維持確保するため、第3セクターが行う地方航路の運航支援</p> <p>オ 市営せきぜん渡船関係業務 <span style="float: right;">62,572</span> 市営せきぜん渡船(岡村~今治航路)における財源不足に対する一般会計からの収支補填</p> <p>(2) 新たな交通システムの導入</p> <p>ア 乗合タクシー運行委託 [地域振興課] <span style="float: right;">7,312</span> 路線バスに代わる新たな公共交通として乗合タクシーを運行するもの 朝倉地区(朝倉地域内・済生会病院方面) 吉海地区(田浦・椋名)</p> <p>◎ 玉川地区(玉川地域内・近隣目的施設 R5.10.1~)</p> <p>◎ イ オンデマンド型交通運行事業 [市民が真ん中課] <span style="float: right;">13,000</span> 島しょ部における公共交通の維持と交通弱者対策として、フルデマンド型の乗合送迎サービス「チョイソコ」を2台導入</p>	
--	--

<市政への市民参画>

<p><b>12 広報広聴・情報発信の強化 [秘書広報課]</b></p> <p>市政広報テレビ番組制作・放送 <span style="float: right;">26,209</span></p> <p>市政、観光、産業、イベント、スポーツなどの情報発信 民間放送：毎週2回(通常・再放送各1回 5分程度) CATV：毎日3回(15分程度)</p>	
<p><b>13 広聴機能の充実</b></p> <p>(1) 市民が真ん中推進事業費 [市民参画課] <span style="float: right;">427</span> 市民が真ん中検討委員会の開催、市民参画の指針(ガイドライン)作成・検証など</p> <p>◎ (2) 市民が真ん中審議会(仮称)の設置 [市民が真ん中課] R5策定予定の指針に基づき、大規模事業の決定過程において市民の声を反映させるための機関を設置するもの</p>	



- ☆ (3) 市民が真ん中懇談会事業【秘書広報課】 1,034  
市民が真ん中の視点に立った市政運営を図るため、幅広く市民の声を聴く対話の機会を創出
- ◎ (4) こども「ハタラク」探検隊事業【秘書広報課】 900  
市長と語り触れ合うことで子どもたちが市政を身近に感じるとともに、地域の仕事を知ることで発見の機会を与え、未来について考える契機とする  
内容 市長との懇談会、市役所見学、事業所見学等  
人数 100名（今治市内の小学4～6年生）

◎ 14 伯方支所跡地活用事業費【総務管財課・スポーツ振興課・生涯学習課】  
伯方支所跡地を活用して、公民館及び体育館を整備するほか、民間活力を活かしたにぎわい拠点づくりを行うもの

事業費

支所（解体）	120,700千円
体育館（解体・整備）	379,300千円
公民館（解体・整備）	726,900千円
	計1,226,900千円

財源

市債（過疎債）	1,070,200千円
---------	-------------

その他

（地元寄附金（体育館建設にかかる市の実質負担額相当）	100,000千円
（土地売却収入（概算）	160,000千円

<債務負担行為予算>1,226,900千円（R5年度～R7年度）

Ⅲ デジタル化の加速・スマートシティ今治の推進 132,389千円

- 15 情報ネットワーク事業費【未来デジタル課】 59,600  
◎ 庁内PC環境の整備  
MicrosoftOfficeのサポート切替に伴うパソコンの入れ替え  
ノートパソコン・ディスプレイ配置、フリーアドレスを想定した環境整備
- 16 デジタル未来戦略推進事業【未来デジタル課】 8,504  
デジタル未来戦略（R4策定）に基づき「市民生活」「まちづくり」「行政」の3つの分野でDXを推進するもの  
R5年度 デジタル戦略会議、デジタル未来コンソーシアムの設置  
実施内容 ワークショップ、市民向けイベントの開催
- 17 国家戦略特区推進費【市民が真ん中課・未来デジタル課】
  - ◎ (1) オンデマンド型交通運行事業 ※11再掲 13,000
  - ◎ (2) 「ドコモ市役所」導入事業 ※8再掲 15,074
  - ☆ (3) しまなみ近未来フェア 5,000  
近未来技術関連の展示会等を実施するもの（空飛ぶクルマ関連イベント併設）
- 18 マイナンバーカード取得促進事業費【市民課】 20,511  
◎ (1) マイナンバーカードを作って里山スタジアムでFC今治を応援しよう 3,200  
キャンペーン  
マイナンバーカード申請時来庁方式、出張申請受付方式、庁舎外でのサポート方式の申請者に、里山スタジアムシーズンチケットを贈呈（抽選）  
観戦ペアチケット 300組
- (2) 郵便局マイナンバーカード申請支援費 4,487  
市内郵便局5局でマイナンバーカード申請支援委託を実施

◎印は新規施策 ○印は準新規施策 ☆印は拡充施策

◎	(3) マイナンバーカード出張申請受付派遣委託 申請率の少ない地域や各支所の拠点に出向き出張申請受付を行うもの	4,422		
◎	(4) マイナンバーカード在宅申請支援業務 在宅申請について文書で通知後、希望者の自宅や近くの公共施設まで訪問し マイナンバーカードの申請支援を行うもの	8,402		
◎ 19	<b>デジタル人材育成・リスキリング支援事業【産業振興課】</b> 求職者や市内で働く方をデジタル人材へと育成するリスキリング支援 により、良質で安定的な雇用の創出・継続につなげるとともに、市内 企業のDX推進を担う人材の育成・確保を図るもの プログラミング技術等の習得支援、フォローアップなど	10,700	国1/2	5,350

#### IV 瀬戸内クロスポイント構想の実現

(経済の新しい成長とi.i.imabari!のパワーアップ)

911,483千円

<産業と仕事支援>

◎ 20	<b>若者人材ふるさと回帰支援事業費【産業振興課】</b> (1) 合同企業説明会「バリターン・ミーティング」開催(年2回) 学生のUターン就職を促進し、市内企業の人材確保を支援	8,625	国1/2 諸収入	4,312 3,000
	(2) 企業紹介デジタルガイドブックの作成 市内企業の情報や魅力を発信(合同説明会、成人式で配布)	4,950	国1/2 諸収入	2,475 1,800
	(3) インターンシップを通じた学生による企業魅力発信事業 合同インターンシップを通じ、学生と企業の若手社員が連携して 企業紹介動画を制作	6,300	国1/2 諸収入	3,150 1,000
	(4) 奨学金返還支援制度導入企業等応援事業 愛媛県が実施する「中核産業人材確保のための奨学金返還支援制度」 に登録し、従業員の奨学金返還支援を行った企業とその従業員を支援し、 若年層を中心とした人材の確保と定着を促進するもの	840		
◎ 21	<b>デジタル人材育成・リスキリング支援事業【産業振興課】 ※19再掲</b> 求職者や市内で働く方をデジタル人材へと育成するリスキリング支援 により、良質で安定的な雇用の創出・継続につなげるとともに、市内 企業のDX推進を担う人材の育成・確保を図るもの	10,700	国1/2	5,350
◎ 22	<b>バリシップ2023開催支援事業費【産業振興課】</b> 期間 R5年5月25日(木)~27日(土) 会場 テクスポート今治、旧今治コンピュータカレッジ、フジグラン今治 サブイベント ・ 学生向けビジネスデー体験イベント ・ 職業別ワークショップを通じた海事教育セミナー ・ 船の見学会(船名:おりんぴあどりーむ せと) ・ 「バリシップ見学会×フネージョ★」イベント ・ 海洋教育イベント、海事産業×デジタルで未来を考えるセミナー	30,000		
☆ 23	<b>スタートアップ創業支援事業費【産業振興課】</b> (1) スタートアップ創業支援事業費 産業構造の変革と新たな雇用創出の促進を図るため、市内で新たに事業を 開始する法人や個人事業主に対し必要となる経費の一部を支援 事業区分 ①高付加価値産業創出枠 ②ビジネスプランコンテスト実現支援枠 ③地域課題解決開業支援枠(※既存事業の継続) 補助率 1/2 ①②上限2,000千円 ③上限200千円	10,021	国1/2	5,010

◎印は新規施策 ○印は準新規施策 ☆印は拡充施策

◎	(2) スタートアップビジネスプランコンテスト開催 海事産業・タオル等の産業資源、しまなみ沿線の観光資源等を活用し アイデアを地域と共に発展させるビジネスプランを全国から募集 対象 3年以内に市内での事業化を目指す個人・事業者	3,000	国1/2	1,000
◎	(3) スタートアップ人材育成事業 委託概要 プログラミング技術、資金調達のノウハウ等の習得支援 研修プログラム修了後のフォローアップなど	1,900	国1/2	950

<農林水産業の支援>

<b>24 農産物鳥獣被害対策費【農林水産課】</b>		<b>97,556</b>	県①1/2・定額	
☆	(1) 有害鳥獣買上金 R3年度より捕獲活動期間を地域ごとに拡大中	46,000		24,105
	(2) 鳥獣被害防止総合対策費			11,362
	ア 鳥獣被害防止総合支援事業			27
	(ア) 有害捕獲推進	2,000		97
	箱わな購入・貸出、わな猟技術研修、新規狩猟免許取得助成			
	(イ) サル複合対策	1,000		
	小型箱わなによる捕獲推進、追い払い等			
	(ウ) ICT等新技術の活用	500		
	遠隔操作機器導入・貸出や生息状況調査等			
	(エ) ジビエ等の利用拡大の取組	500		
	人材育成、試食会の開催等			
	イ 鳥獣被害防止緊急捕獲活動支援事業	20,605		
	捕獲活動に要する経費の上乗せ支援			
	(3) 農業生産被害対策費	13,000		
	野生鳥獣による農業生産被害を防止するための施設整備に対して助成			
	補助率 補助対象経費の1/2 (1世帯年1回限り)			
	対象(限度額)			
	電気柵・防鳥網(5万円)、防護柵(10万円)、複合柵・箱わな・囲いわな(15万円)			
☆	<拡充>防護柵等に防草シートを併設する場合に経費の1/2を補助			
	限度額: 3万円(防護柵及び複合柵)または4万円(電気柵)			
<b>25 地域農業振興費【農林水産課】</b>		<b>9,522</b>	県	
◎	(1) 今治産農林水産物カタログ作成業務	1,364		2,521
◎	(2) 荒廃農地再生利用事業費 荒廃農地の再生により優良な農地の確保と有効な活用を図るため、認定農業者 等が行う荒廃農地の再生利用等に要する経費に対し補助金を交付するもの 助成額 補助対象経費の1/2	1,000		
◎	(3) スマート農業推進事業費 現在の生産方式を抜本的に変革させ飛躍的に生産効率の高い果樹農業への転換 を図ることにより、次代を担う農業者を呼び込み最新のスマート農業の推進拠 点の確立と市域への横展開を図るもの	4,702		
<b>◎ 26 新規就農マッチング・サポート事業【農林水産課】</b>		<b>1,700</b>		
	(1) 短期就農体験事業	200		
	新規就農を促進するため、①チョコッと農業体験(半日~1日)			
	②短期就農体験(1週間程度)を実施する際の参加者の交通費を一部助成			
	助成額 ①2,500円×2×10人 ②15,000円×10人			
	(2) 新規就農者農業用機械等整備支援事業	1,500		
	R4年度に開始した新規就農者育成総合対策のうち経営発展支援事業の助成要件 を満たさない農業用機械・施設を整備した認定新規就農者を支援するもの 助成額 事業費の2分の1以内(上限150千円)			

27 食と農のまちづくり推進費【農林水産課】

「地産地消の推進」「食育の推進」「有機農業の振興」の3つを柱として、様々な事業を展開。国の有機農業産地づくり推進事業を活用し、実施計画の策定により、R5年度末のオーガニックピレッジ宣言を目指すもの

◎	(1) 有機農業PR・食育動画制作委託料 有機農業を生産者から学ぶ動画を制作し、小中学生や市民の有機農業への理解と関心を高めることにより、消費の拡大及び食育の一環とするもの	240	県◎定額	240
	(2) 有機農業推進費	8,020		
	ア JAS法にもとづく有機認証推進事業 認定手数料又は調査手数料の助成（手数料相当額、上限50）	100		
	イ 有機農業研修生講習費 有機農業就農研修生の受入農家への助成	1,920		
◎	ウ 有機農業就農サポート事業 有機農業で就農を希望する有機農業研修生が、市が認める先駆的有機農家等で研修を受ける期間中の支援を行うもの	6,000		
	(3) 地産地消推進事業費	12,600		
	ア 学校給食用減農薬米流通支援事業 今治産特別栽培米1俵当たりの搗精等にかかる経費と県学校給食会からの委託搗精料との差額	1,140		
	イ 学校給食用麦大豆生産振興事業（豆腐製造） 今治産大豆と外国産大豆の原料差額	240		
	ウ 学校給食用麦大豆生産振興事業（パン製造） 今治産小麦で製造したパンと外国産小麦との差額 今治産小麦の加工時必要となるグルテンの経費	4,056		
	エ 学校給食用地元水産物流通支援事業 今治市産真鯛と従来の外国産白身魚（メルルーサ等）との差額	4,300		
◎	オ 学校給食用地元ジビエ流通支援事業 イノシシ肉を活用したジビエ給食メニューの提供	281		
◎	カ 「オーガニック食材を使った給食」有機農産物等流通支援事業 オーガニックピレッジ宣言を見据えた試行的取組として一部有機野菜等との差額	313	県◎定額	313
◎	キ 学校給食用地元農林畜産物等流通支援事業 今治市産農林畜産物及びその加工品における従来の市外産品との差額 国内産豚肉⇒今治市産豚肉 ポンジュース⇒今治市産柑橘ゼリー等	2,239		
	ク 学校農園等有機JAS取得推進事業 学校農園で有機JASの認定・調査を受ける際の手数料を助成	31		

<i. i. imabari!のパワーアップ>

28 移住交流推進事業費【地域振興課・しまなみ振興課】

☆	(1) おいで今治！魅力徹底分析・発信戦略 分析に基づくターゲット層を絞り込んだWeb広告・PRコンテンツの制作等	16,120	国 県	11,262 19,400
	(2) おいで今治！お試し移住滞在サポート事業費 多くの移住希望者が本市を訪れる機会を創出し、移住定住の促進による地域の活性化を目的に、移住希望者の現地活動に要する宿泊費の一部を助成 補助内容 1人当たり5,000円/日（上限6泊分・最大30,000円）	3,600		
	(3) 住もういまばり！移住者住宅取得事業費補助金 市外からの「若者人材」の確保と定着に向け、市外からの移住者に対し住宅の新築又は購入に要する経費を支援 補助対象 ①住宅の改修（居住に関する諸工事）※条件不利地域に限る ②家財道具の搬出等（入居又は住宅の改修に必要な家財の搬出や清掃等） 補助内容 ①対象事業費の1/2以内（上限100万円以内） ②対象事業費の1/2以内（上限10万円以内）	11,900		

◎	(4) 住もういまばり！住宅改修賃貸支援 市内の空き家所有者へ補助することにより空き家の市場化を促進 住宅の改修（居住に関する諸工事） 対象事業費の1/2以内（上限100万円以内） 家財道具の搬出等（入居又は住宅の改修に必要な家財の搬出や清掃等） 対象事業費の1/2以内（上限10万円以内）	6,600		
	(5) 移住者住宅改修支援事業費 働き手世代等の移住・定着を促進し、人口減少抑制と集落機能の維持存続を図るため、県外からの移住者に対し住宅の改修等に要する経費を支援 補助内容 住宅の改修・家財道具搬出 補助率等 通常地域 2/3以内・上限200万円（子育て世帯400万円） 条件不利地域 2/3以内・上限250万円（子育て世帯500万円）	46,400		
◎	(6) 「もっと住みたいまちづくり」シンポジウム 「住みたい田舎ベストランキング1位」を受け、取組を更に一步進めるための記念セミナーを開催	1,450		
☆	(7) 地方創生移住支援事業費補助金 地域の重要な中小企業への就業や社会的起業をする移住者を国（県）・市が共同で支援するもの 対象者 東京23区在住者・通勤者（5年以上の定住宣言） 補助基準 「あのこの愛媛」登録の市内企業に就職・起業 100万円（単身60万円） 本市に移住して社会的事業を起業 300万円（単身260万円※県補助金を含む） 加算金 子育て世帯は対象となる子ども一人当たり100万円上乗せ	6,000		
29	i. i. imabari!ブランド推進事業【i. i. imabari!推進課】			
	(1) 物産宣伝紹介事業費 今治産品の宣伝紹介、県内外での物産イベント等への参加によるPR	17,826	国1/2	4,111
	(2) ブランド推進事業費 地域資源や地域の魅力・価値を戦略的且つ効果的に全国・世界へ情報発信する			
◎	ア i. i. imabari!キッチンカーPR事業 キッチンカーによる市内外でのi. i. imabari!キャンペーンの周知とイベント参加等を通じた今治料理や今治産品のPR	2,783	国1/2	1,391
◎	イ i. i. imabari!デジタルツアー ブランド戦略会議や付随するステークホルダーが一体となりライブコマース「デジタル今治ツアー」によるPRを展開	4,000	国1/2	2,000
◎	ウ i. i. imabari! fair @来島海峡SA 今治ブランド戦略会議構成団体のコンテンツを一堂に会したフェアを開催	1,000	国1/2	500
◎	エ 高校生を起用したPRCM及びイベント ワクワクミリオクアイデア大作戦の1アイデアを具現化 スポーツ、文化活動などに打ち込む高校生を対象にCM動画を制作し放送	3,000	国1/2	1,500
30	観光振興事業費【観光課】			
☆	(1) 修学旅行宿泊誘致促進事業費 対象 ①修学旅行客を受け入れ、独自のサービスを実施する市内宿泊事業者 ②市内に宿泊し有料の観光施設や体験型メニューを利用する修学旅行の企画・手配を行う旅行代理店等 助成額 児童生徒1人当たり1,500円 ※上限額を撤廃	15,000		
◎	(2) ワークेशन推進事業 新しい働き方と旅のスタイルの普及を見据え、本市へのワークエーションの呼び込みPRと助成事業を実施することにより交流人口の拡大を図るもの 助成対象 ワークエーションを実施する今治市外を所在地とする企業等またはその従業員 助成額 宿泊料金 1泊あたり5,000円 追加補助 研修を実施する際の講師派遣費用補助（上限50,000円/企業） 地域のイベントに参加する企業に補助（上限50,000円/企業） 家族同伴で参加する社員のアクティビティ体験に補助（上限10,000円/家族）	8,000	国1/2	4,000

◎	(3) MICE誘致促進事業 市内で開催される大会、会議、学会、展示会等の誘致を促進し、地域経済の活性化及び交流人口の拡大を図る 対象 事業主催者(50人泊以上を要件) 助成額 国内参加者5,000円/人 国外参加者10,000円/人 上限額 50万円(延べ100人泊まで) 100万円(延べ100人泊超)	2,000		
◎	(4) 地域伝統芸能交流推進業務 本市の姉妹都市である群馬県太田市の友好都市：青森県弘前市との交流事業 弘前ねぶた保存会を招致し市内郷土芸能との共演により誘客促進を図ろうとするもの	5,300		
	(5) 観光振興事業費補助金(今治地方観光協会) 今治地方観光協会の行う本市の観光振興事業を支援 ア 観光資源活用事業 観光ブランドの創出、観光イベントの助成、観光商品の企画開発・販売促進 イ 観光資源保全事業 観光地における環境及び良好な景観の保全 など ウ 観光宣伝紹介事業 観光宣伝媒体の製作及び管理、フィルムコミッションの推進 など エ 観光客誘致事業 観光客に対する接遇の向上、観光地への移動の円滑化 など	36,000		
◎	(6) 今治港周辺観光客誘致支援事業 せとうちみなとマルシェを拠点とした今治港周辺を組み込んだバスツアー等に助成を行い、更なる今治港周辺のにぎわい創出を図るもの 対象 旅行事業者 助成額 市外観光客1,000円/人	2,000		
○	(7) せとうちみなとマルシェ誘客促進事業 マルシェの開催に合わせ、プレミアム付クーポン券を発行し誘客促進を図り、まちなかへの人流による消費喚起と持続可能なイベントの発展につなげるもの 販売価格 1セット1,000円(500円券×3枚 プレミアム率50%) 発行総額 16,500千円(1,500円×11,000セット) 販売・利用期間 イベント開催日(R5年11月からR6年2月の開催日 計8回) 利用店舗 せとうちみなとマルシェ出店店舗(賛同店舗)	10,000		
31	サイクルシティIMABARIのパワーアップ			
◎	(1) サイクルシティ推進協議会の発足【観光課】 官民一体で自転車の活用推進と安全安心な利用環境を整え、しまなみ海道を核とした地域の活性化により「サイクルシティIMABARI」の推進を図る ア サイクルシティ推進(進化・深化・真価)事業 「愛媛サイクリングの日」と連動したサイクリングイベント運営 小・中学生対象の自転車教育プログラム 地域魅力発信サイクリングモデルコース策定 しまなみ海道サイクリング情報等発信 イ サイクルシティ推進(加速化・発展・検討)事業 シェアサイクルの普及促進、通行環境整備の提案・検討 など	7,600	国1/2	3,800
◎	(2) しまなみ広域サイクルツーリズム圏域形成協議会【観光課】 広域サイクルツーリズム圏域「グレーターしまなみ・えひめ」(GSE)を形成し「滞在型」観光への転換促進と実需の創出を図る(県市町連携事業)	4,437		
	(3) 系山サイクリングターミナル造成工事【観光課】 しまなみサイクリングの拠点施設における駐車場拡張工事	38,000	市債	34,200
	(4) 自転車通行空間整備事業(道路橋りょう補修事業費)【道路課】 今治駅からしまなみ海道までの自転車通行空間整備 市道北宝来近見線道路改良工事	201,000	国5.5/10 市債	110,000 81,000
	(5) しまなみ海道自転車道利用促進費【観光課】 しまなみ海道自転車道の利用促進、利便性向上に要する経費	4,643		

◎印は新規施策 ○印は準新規施策 ☆印は拡充施策

<p>32 しまなみ魅力化推進事業【しまなみ振興課】</p> <p>◎ 亀老山展望公園周辺整備 47,500</p> <p>しまなみエリアの魅力向上による誘客促進を図るため、老朽化した施設の周辺整備と眺望のリフレッシュを一体的に実施するもの</p> <p>駐車場・園路補修、給水設備、サイン設計・設置、樹木等伐採 など</p>	<p>県1/2 14,650</p> <p>市債 27,800</p>
---	-------------------------------------

<農林漁業施設の整備>

<p>33 水産業共同利用施設設置事業費【農林水産課】 9,403</p> <p>共同利用施設の設置補助（1/2以内）</p> <p>○ (1) 県漁協今治支所 漁船漁具保全施設設置 1,325</p> <p>○ (2) 県漁協今治支所 共同作業保管施設設置 510</p> <p>○ (3) 県漁協小部支所 共同作業保管施設設置 1,397</p> <p>○ (4) 県漁協志津見支所 漁船用補給施設設置 1,260</p> <p>○ (5) 県漁協宮窪支所 共同加工施設設置 3,541</p> <p>○ (6) 県漁協大三島支所 漁船用補給施設設置 660</p> <p>○ (7) 県漁協関前支所 漁船用補給施設設置 452</p> <p>○ (8) 県漁協関前支所 共同集出荷施設設置 258</p>	<p>市債 6,100</p>
---	-----------------

<p>◎ 34 増殖場整備事業費【農林水産課】 62,600</p> <p>藻場造成により稚魚の保護並びに水質浄化を行い水産資源の維持増殖を図る</p> <p>大浜地区・宮窪地区</p>	<p>県◎6/10 36,000</p> <p>市債 23,100</p> <p>分担金 1,200</p>
---	--

<p>◎ 35 水産業強化支援事業費【農林水産課】 11,900</p> <p>愛媛県漁業協同組合宮窪支所が実施する漁船保全修理施設整備への支援</p> <p>漁船の大型化に対応した船台整備 4基</p>	<p>県◎4/10 6,800</p> <p>市債 5,100</p>
--	-------------------------------------

**V 島と海と陸をつなぐ魅力あるまちづくり 217,205千円**

<地域コミュニティの活性化>

<p>36 地域振興総合事業【地域振興課・しまなみ住民課・しまなみ振興課】</p> <p>(1) 後継者育成 1,804</p> <p>自治会等の地域団体と協働し地域課題の解決に取り組むワークショップ等を開催</p> <p>地域団体後継者育成事業・いまばり地域共創塾</p> <p>(2) 魅力創出 5,476</p> <p>◎ しまなみ地域の3島間の異業種間交流を図りその後の発展を支援</p> <p>◎ SNS画像投稿により日の出、日の入り時間の魅力を発信</p> <p>支所地域における体験型観光プログラムの磨き上げ</p>	<p>寄附金 10,000</p>
<p>37 地域活性化推進事業費【地域振興課・しまなみ振興課】</p> <p>支所地域における事業創出支援事業 10,300</p> <p>クラウドファンディング型ふるさと納税制度を活用し、支所地域で起業や事業拡大に取り組む事業者等を支援するもの</p> <p>フォローアップおよび寄付者への報告として、実施後の事業の様子を市公式YouTubeチャンネル等で発信</p> <p>補助額 寄附金額の6割（3割は返礼品、1割は手数料に充当）</p>	<p>寄附金 10,000</p>

<新たなまちづくり・中心市街地の再開発>

◎ 38	<b>魅力都市創生事業【市民が真ん中課】</b>			
	(1) 中心市街地まちづくり構想実現化方策検討業務	30,000		
	市役所本庁舎等の公共施設の再編・再配置、施設跡地の活用案を検討し、具体化方策を示すシビックゾーン再整備基本計画の策定を行うとともに、まちなかの回遊性向上を図る道路空間の在り方について企画検討を行うもの			
	(2) アーティスト・イン・レジデンス事業	3,400		
	アーティストが地域に一定期間滞在し、地域との交流を交え空き店舗等の資源を活用し作品制作を行うことで、空き物件活用、移住促進、コンテンツの創出、観光資源化、芸術振興等をもたらすもの（東京藝術大学との連携）			
	(3) 公共空間等における滞在空間創出事業	4,125		
	使われていない公共空間へ多様な人材や関係人口を呼び込み、新たなコミュニティの創出、中心市街地の魅力向上につなげようとするもの			
☆ 39	<b>鈍川温泉“ゆ”ノベーション推進事業【観光課】</b>	2,000		
	「地域観光の再生」に地域一体で取り組む団体を支援することにより、地域単位での観光客の回復と魅力ある持続可能な観光地づくりを促進			
	R5. 3月 中長期的に取り組むための玉川地域のランドデザイン策定（R4. 9月補正）			
	4月 グランドデザインを活用した玉川鈍川地区の活性化事業、認知度向上のための情報発信強化に向けた取組			
◎ 40	<b>コンパクトなまちづくり推進計画策定事業（立地適正化計画）【都市政策課】</b>	14,000	国1/2	7,000
	持続可能なまちづくりに向け、行政・市民・民間事業者が一体となったコンパクトなまちづくりの促進を図るため「立地適正化計画」を策定し、高齢者や子育て世代が安心できる健康で快適な生活環境の実現を図るもの			
41	<b>しまなみ海道の利用促進と通行料負担軽減</b>			
	(1) 利用促進策			
	ア しまなみ海道利用促進に向けた調査検討事業費【道路課】	100		
	しまなみ海道の通行料収入増、しまなみ圏域の更なる発展につながる利用促進策の検討など関係機関との調整を実施			
	R3 しまなみ海道利用状況等分析、関係団体との協議にかかる旅費			
	R5 関係団体との協議にかかる旅費			
	イ しまなみ海道自転車道の利用促進【観光課】	1,357		
	しまなみ海道サイクリングロードの利用環境の向上、ブランド力強化に向け利用者の利便性向上に資する取組を行うもの（H26より実施）			
	R5 サイクリングイベント出展、外国人対象のサイクリング体験会			
	(2) 通行料実質無料化に向けた方策			
	ア しまなみ海道通行料実質無料化に向けた調査検討事業費	900		
	【しまなみ住民課・道路課】			
	生活道としての通行料金負担軽減にかかる調査・検討を行うもの			
	R3 タウンミーティング開催、関係機関との協議			
	R4 生活道としてのしまなみ海道の交通動向分析（ETCカード番号）			
	「しまなみ暮らし」アンケート調査（燃料クーポン券事業）			
	R5 生活道としての通行料金負担軽減にかかる調査・検討旅費			
	イ しまなみ子どもを育む交通費支援事業費			
	【障がい福祉課・子ども未来課・ネウボラ政策課】			
	(ア) 妊産婦の健康診査等の利用にかかる交通費助成	6,000		
	島しょ部に居住する妊産婦・乳児の健診受診に加え、産婦健診、産後ケア事業の利用のほか、小学生以下の休日・夜間の受診、妊娠期から産後1か月までの母子の受診、不妊症・不育症における受診、市で実施する母子保健事業利用にかかる交通費の一部を助成			
	R2～妊婦検診・乳児検診			
	☆ R3～産婦検診・産後ケア・小児救急（休日・夜間）			
	☆ R4～母子保健事業（パパママ学級・子ども療育相談・離乳食講習等）			



◎印は新規施策 ○印は準新規施策 ☆印は拡充施策

	(イ) 子育て世帯に対する交通費助成 高校生までの子どもがいる世帯に対し、島しょ部間及び市内陸地部までの移動にかかる交通費の1/2(上限1万円)を助成 ※R4より	9,000		
◎	(ウ) 子育て世帯に対する交通費助成(障がい児支援) 島しょ部から障がい児通所支援事業所に通う児童のうち、既存の有料道路の障がい者割引制度の対象とならない方に対して、しまなみ海道通行料の一部を助成するもの 助成額 しまなみ海道通行料金のうち半額相当分	1,450		
◎	(エ) ファミリー・サポート・センター島しょ部会員講習支援事業 ファミリーサポートセンターの提供会員に必要な講習を島しょ部の会員が受講する際のしまなみ海道通行料の一部を助成	100		
◎ 42	里山スタジアムにぎわい創出事業 [スポーツ振興課] 里山スタジアムに365日のにぎわいを創出するため「FC今治」「イオンモール今治新都市」「今治市」の3者を中心に、市民団体等を巻き込んだ「里山スタジアムエリアにぎわい創出グループ(仮称)」を創設し各種事業を実施するもの ホーム戦応援喚起事業、eスポーツ普及啓発事業 など	3,000		
<ゼロエミッション社会への移行>				
◎ 43	地域再生可能エネルギー推進事業費 [環境政策課] 再生可能エネルギーの導入による公共施設でのエネルギーの地産地消化 (1) 第三者所有型太陽光発電設備導入事業 (PPAモデル) 長期間設置可能な公共施設への太陽光発電設備の導入を民間事業者が行うもの 設置箇所 5か所程度 (2) 公共施設への太陽光発電設備設置基本調査業務 (3/4補助) PPAモデル導入と並行し、自営による公共施設等への太陽光発電設備設置を検討するため、耐荷重等詳細な調査を行い設置可能な施設について基本設計を行うもの 基本調査 10か所程度 基本設計 5か所(予定)	9,977	諸収入	7,400
44	G X (グリーントランスフォーメーション) 推進事業 温室効果ガスの排出を削減することを目的に、クリーンエネルギーを活用する社会構造への転換を促進するもの			
◎	(1) G X推進スタートアップシンポジウム [環境政策課]	2,000		
☆	(2) 新エネルギー等関連設備設置支援 [環境政策課] 燃料電池、蓄電池及びZEHの整備費に対し助成するもの	25,500	県1/2・1/3	9,935
◎	(3) 今治ブルークリーンプロジェクト (日本財団 海と日本プロジェクト事業) [環境政策課] 事業主体: 今治ブルークリーンプロジェクト実行委員会 事業内容 海洋環境問題等について小中学生と保護者対象の見学・研修などを実施	740		
◎	(4) 未利用森林資源調達研究事業費 [農林水産課] 未利用森林資源の活用に向けた木材調達についての協議検討	400		
	(5) LED化推進事業 ア 道路照明灯まるごとLED化事業業務委託費 [用地管理課] <債務負担行為上限額>280,000千円 (R4-R14年度)	28,000		
◎	イ 学校施設LED化事業調査業務委託 [教育大綱推進課] サウンディング調査等業務委託(小学校23校 中学校12校)	4,950		
☆	ウ 防犯灯設置費等補助金 [しまなみ住民課・市民参画課] 電気料金の負担軽減および脱炭素化を推進するためLED防犯灯の新設・交換を支援するもの 約1万灯を10年間で更新(補助上限額 21,000円)	21,256	市債 基金繰入金	5,100 16,156

<文化・スポーツのまちづくり>

<b>45 アートによる新しい文化の醸成事業</b>				
◎	(1) ふるさとゆかりの偉人マンガの製作と活用事業〔文化振興課〕 故郷に縁のある偉人（丹下健三）に関するマンガを地域住民と協働で制作し、小中学生へ配布活用することにより故郷への興味関心の向上等に繋げる。	3,000	諸収入	3,000
◎	(2) アートプロジェクト策定事業〔文化振興課〕 東京藝術大学の卒業生や修了生が本市を現状分析、ポテンシャル調査し、洗い出した課題について連携し解決していくための実行計画を策定 R5 実行計画策定、東京藝大との連携協定締結、アーティスト・イン・レジデンス事業 R6-8 アートコンテンツイベントとクリエイター育成の両輪で事業実施（予定）	3,668		
◎	(3) アーティスト・イン・レジデンス事業〔市民が真ん中課〕 ※38再掲 アーティストが地域に一定期間滞在し、地域との交流を交え空き店舗等の資源を活用し作品制作を行うことで、空き物件活用、移住促進、コンテンツの創出、観光資源化、芸術振興等をもたらすもの（東京藝術大学との連携）	3,400		
<b>46 しまなみアートミュージアム魅力発信事業費〔文化振興課〕</b>		11,688	国1/2	4,624
しまなみ海道沿線のミュージアム7館を点から線へとつなげ、人々が回遊するアートの島を目指し誘客促進と課題解決を図るとともに、村上海賊VRとPRキャラクターのコンテンツ価値の最大化により新たな人流を創ろうとするもの				
(1) しまなみアートミュージアム回遊 デジタルスタンプラリー、しまなみアートミュージアムF.A.Mツアー				
(2) VR・PRキャラクター価値の最大化 村上海賊戦国時代体験VR、クリエイター支援				
◎	<b>47 企業版ふるさと納税を活用したスポーツ振興〔スポーツ振興課〕</b>	5,000	基金繰入金	5,000
(1) スポーツ備品購入費支援 対象者 今治市スポーツ協会所属団体 対象事業 市内のスポーツ用品店等で購入したスポーツ備品 1件10万円以上 補助金額 対象経費の1/2（上限50万円）				
(2) スポーツ指導者育成支援 対象者 職業スポーツ従事者を除く市民 対象事業 （公財）日本スポーツ協会等が認定する資格取得にかかる経費 など 補助金額 対象経費の1/2（上限5万円）				
◎	<b>48 eスポーツによる新たな魅力あるまちづくりの推進</b>			
(1) eスポーツ普及促進事業〔スポーツ振興課〕 幅広い年齢層が同時に競技可能なeスポーツ大会の開催により、魅力あるまちづくりの推進、新しい交流を生み出そうとするもの		3,000		
(2) eスポーツ生きがい健康づくり事業〔福祉政策課〕 年齢や障がいの有無に関わらず誰もがチャレンジできる「eスポーツ」に気軽に触れられる（知る・観る）機会を創出することで、身近な場所での体験を通してフレイル予防や健康促進につなげようとするもの		1,614		

VI ひとりひとりが輝く今治の創出

1,302,557千円

<子育て支援・今治版ネウボラの推進>

◎ 49	こどもの発達サポート事業費【ネウボラ政策課】 発達に不安を抱える子とその家族を支える仕組みづくりを確立しようとするもの ・早期アセスメント支援システム『ここあぼ』を活用し、学習または行動、社会性における困難からつまづくことの多いこどもたちを、就学前に適切に把握しフォローが行える体制を整える ・子の育てにくさに対する疑問や不安を打ち明けられず抱え込んでしまう親に対し、同じ目線で寄り添い情報提供してくれる、ペアレントメンターによる支援を行う	3,015	国1/2 県1/4	103 51
50	結婚・妊娠・出産・育児切れ目のない支援事業 【障がい福祉課・こども未来課・ネウボラ政策課】	26,050	県1/2	750
○	(1) 不妊治療の支援 R4年4月から保険適用となった特定不妊治療と一般不妊治療費の自己負担分を助成			
☆	(2) 不育治療の支援 不育症に対する検査及び治療費（保険外診療）の一部助成 <拡充> 同（保険適用）の自己負担分を助成			
	(3) 妊産婦の健康診査等の利用にかかる交通費支援 ※41再掲			
	(4) 子育て世帯に対する交通費助成 ※41再掲			
◎	(5) 子育て世帯に対する交通費助成（障がい児支援）※41再掲			
◎	(6) ファミリー・サポート・センター島しょ部会員講習支援事業 ※41再掲			
☆ 51	こどもが真ん中フェスタ運営事業費【こども未来課】 子育て世帯および高校生までのこどもをターゲットに、遊びあり、学びあり、相談の場があり、こどもを真ん中にみんなが笑顔になるイベントを開催 日程 秋頃を予定 「こどもが真ん中petitフェスタ」を数回 開催予定	4,000	県1/2	2,000
○ 52	こどもが真ん中応援券事業費【こども未来課】 対象者 R5年4月1日からR6年3月31日までの間に出生した本市に住民登録がある子ども（第1子）の保護者 交付額 対象児童1人当たり5万円分（商品券）	17,847	県1/2	3,000
53	子どもの居場所づくり事業【こども未来課】 地域で子どもの居場所づくりに取り組む団体を支援するもの 対象 子ども食堂の開設・運営する団体 補助額 対象経費の2/3（上限10万円）	1,500		
◎ 54	今治版ネウボラ地域連携強化事業 保育士等養成機関との連携による地域連携事業			
	(1) 地域連携事業の推進・充実【ネウボラ政策課】 子育ての楽しさの理解を深める子育て世代向けの講演・講座の実施 受講対象：子育て世代（保護者）	500		
	(2) 地域の子育て関係者の連携強化【保育幼稚園課】 市内保育士等のスキルアップのための研修、子育て関係者の連携強化 受講対象：市内保育士、保育教諭等	500		
	(1) (2) を連携事業として6回開催			

◎印は新規施策 ○印は準新規施策 ☆印は拡充施策

◎ 55	<b>今治版ネウボラ拠点整備</b>			
	(1) 今治版ネウボラ拠点施設整備検討事業 [ネウボラ政策課] 今治版ネウボラ拠点施設整備に伴う基本計画策定業務等	33,000	国	7,500
	(2) 公園整備計画の策定 [公園緑地課] 乳幼児から高齢者まで幅広いニーズを踏まえた特色ある公園整備計画を策定	5,400		
	(3) 遊び場サテライト公園整備 [公園緑地課・環境施設課] 町谷団地跡地を地域の賑わい広場として整備しようとするもの 町谷キッズパーク(仮)建設予定地造成工事 95,900 既存の公園に乳幼児専用の安全な利用空間を整備し、ネウボラ拠点施設の 遊び場サテライトとして全世代が子育てに寄り添える環境づくりを行うもの 大型公園におけるベビーエリアの整備 5か所 35,000	130,900	市債	124,300
○ 56	<b>児童クラブ活動費 [こども未来課]</b> 児童クラブ体験プログラム活動 子どもたちがクラブでの活動の時間をより楽しく有意義に過ごせるよう、 普段行えない体験や学びを提供するプログラムを実施するもの	2,220	国1/3 県1/3	740 740
◎ 57	<b>18歳(高校生世代)までの医療費無料化 [保険年金課]</b> 子育て世帯の負担を軽減し、より一層安心して子育てができる環境づくりに 向け、医療費助成の対象を15歳年度末から18歳年度末までに拡大するもの (1) 高校生世代入院医療扶助費 5,000 (2) 高校生世代歯科通院医療扶助費 6,600 (3) 高校生世代通院医療扶助費 36,000	47,600		
58	<b>子ども家庭総合支援拠点事業費 [ネウボラ政策課]</b> 子ども家庭総合支援拠点の設置(R4年4月～) ・虐待防止事業(児童虐待の未然防止、子ども家庭支援員の配置など) ・婦人相談・母子父子自立支援相談事業(婦人相談、ひとり親支援など) 婦人相談員2名、母子・父子自立相談員1名を配置 ・ヤングケアラーの実態把握、コーディネーターによる相談・支援 ・不登校児童等への支援など ・小・中学校との連携強化 市内の小・中学校にネウボラ政策課から職員を派遣し、教職員に対し 研修を行うことにより児童虐待についての知識やスキルを向上させる	18,937	国10/10・1/2・1/3・2/3 県1/3	6,279 306
◎ 59	<b>医療的ケア児保育支援事業費 [保育幼稚園課]</b> 医療的ケア児の受入のため、看護師等の配置等を行う市内保育事業所 に対し補助を行うもの 訪問看護対応:(基準額)時間単価8,000円×12時間×52週	5,000		
60	<b>給食費等の負担軽減による子育て支援</b>			
○	(1) 保育所給食等材料費高騰対応事業費 [保育幼稚園課] 保育所給食等の材料費高騰に要する費用に対する賄材料費及び補助	45,100		
○	(2) 学校給食材料費高騰対応事業費 [学校給食課] 学校給食の材料費高騰に要する費用に対する補助	52,700		
61	<b>母子保健事業費 [健康推進課・ネウボラ政策課]</b>			
◎	(1) 多胎妊婦の妊婦健康診査支援事業 多胎妊婦の健康診査にかかる経済的負担を軽減しようとするもの @5,000円×5回×10人(健康診査:単体妊婦14回・多胎妊婦19回)	250	国1/2	125
☆	(2) 妊婦歯科健康診査費 市民である妊婦が里帰りなどで市外の歯科健診を受けた際の費用を助成	200		

<学びの充実・教育大綱の推進>

**62 子どもに寄り添う各種のサポート**

	(1) 不登校児童生徒への支援		
☆	ア 愛と心をつなぐ不登校対策事業 [学校教育課] 校内サポートルームの取組を拡大し、中学校全校、小学校2校に支援員を 配置し不登校児童生徒等の学校(学級)復帰を支援するもの	28,529	
☆	イ サポートルーム等の環境整備 [教育大綱推進課] 空調設備賃借(小学校15室、中学校12室) 電子黒板整備(16台)	16,341	
◎	ウ フリースクール運営支援 [学校教育課] フリースクールの運営を支援するため、対象団体に対して補助 対象団体 愛媛県よりフリースクールとして選定を受けている市内の団体で、 R5年度愛媛県フリースクール連携推進事業補助金交付申請を行う者 補助金額 愛媛県のフリースクール連携推進事業補助金交付決定額の1/2または 10万円のうち低い額	200	
☆	(2) 特別支援学級のサポート体制強化 [学校教育課] 特別支援教育の充実を図るため、障がいのある児童生徒が安心・安全な学校 生活を送るために必要な支援を行う学校生活支援員を配置	118,008	
	(3) 子ども家庭総合支援拠点事業費 [ネウボラ政策課] ※58再掲	18,937	国10/10・1/2・1/3・2/3
☆	・ 虐待防止事業(児童虐待の未然防止、子ども家庭支援員の配置など)		6,279
☆	・ 婦人相談・母子父子自立支援相談事業(婦人相談、ひとり親支援など)		県1/3 306
☆	・ ヤングケアラーの実態把握、コーディネーターによる相談・支援		
☆	・ 不登校児童等への支援など		
☆	・ 小・中学校との連携強化		

**63 島しょ部地域における教育環境の維持・向上**

	(1) 教育振興費 [教育大綱推進課]	
	ア 島しょ部高校生徒の部活動に要する経費	1,338
	今治北大三島分校 @ 6,000円/年×97人	
	今治西伯方分校 @ 6,000円/年×126人	
	イ 島外から通学する生徒の交通費(定期代)に対する補助	10,560
	今治北大三島分校 @10,000円(上限)/月×12月×34人	
	今治西伯方分校 @10,000円(上限)/月×12月×54人	
	ウ 島外居住の生徒が島内に下宿するのに必要な家賃の補助	7,200
	今治北大三島分校 @10,000円(上限)/月×12月×16人	
	今治西伯方分校 @10,000円(上限)/月×12月×40人	
☆	(2) 図書館資料貸出窓口の拡充 [生涯学習課] 図書館システム(島しょ部支所・公民館図書室等) 島しょ部支所・公民館図書室等に端末増設し図書館窓口を開設すること により、移動図書館(2週に1度)によらない貸出等を可能とするもの 対象地域:吉海、宮窪、伯方、上浦、関前	6,088

**64 学力向上対策 [教育大綱推進課・学校教育課]**

☆	(1) 学力水準向上に向けた各校のサポート体制強化 学力水準向上を図るため、各校に配置する学習アシスタントを増員	62,613
☆	(2) 学習支援・ドリルソフト導入事業 学習支援・ドリルソフトを導入し基礎学力の向上や授業内容の理解を深める	29,370

◎印は新規施策 ○印は準新規施策 ☆印は拡充施策

☆	(3) 指導者用・学習者用デジタル教科書 指導者用デジタル教科書の導入教科を拡充 学習者用デジタル教科書普及促進事業（文部科学省）で対象外となる学校分 の使用料を負担	18,420		
☆	(4) 教育のICT化に向けたICT支援員配置（小・中学校） 学習者用タブレット端末や電子黒板等ICT機器を活用した授業が円滑に 進むよう、教員・児童生徒のICT活用のスキルアップ及び学力向上を目 的にICT支援員を増員配置するもの	45,425		
☆	(5) 放課後学習チャレンジ事業 放課後の時間を有効活用し、課外活動の一環として児童の基礎学力の向上に 向けた取組を拡充 継続5校（別宮小、乃万小、朝倉小、吉海小、岡村小） 新規5校（常盤小、大西小、大三島小、その他2校）	1,250		
<b>65 課題解決・課題探求型学習の推進</b>				
◎	(1) 未来を創るキャリアスキルプロジェクト（ふるさとキャリア教育推進事業） [学校教育課]			
	ア ふるさと魅力体験プログラム（バス借上、受講料） 小学6年生を対象にふるさとキャリア教育のカリキュラムで学んだテーマを取り入れた 本市の魅力ある場所や地域の人々を巡り、今治を体感・体験するプログラムを実施	4,450		
	イ ジョブチャレ・キャリアサポート・プログラム（バス借上） 島しょ部の中学校3校をモデル校とし、5日間の職場体験学習の内2日間を校区から 離れた市中心部にある様々な業種の企業・事業所の斡旋、移動をサポートすることで 生徒に多様な職種の職場体験をする機会を提供する	1,200		
	(2) 国際人育成事業費補助金 [教育大綱推進課] 中学生を海外（オーストラリア）に派遣し、国際化と国際理解教育に対応 できる人材の育成と本市の国際教育の推進を図る	9,380	基金繰入金	9,380
◎	(3) こども「ハタラク」探検隊事業 [秘書広報課] ※13再掲 内 容 市長との懇談会、市役所見学、事業所見学等 人 数 100名（今治市内の小学4～6年生）	315		
◎	<b>66 部活動の地域移行 [学校教育課]</b> 部活動指導員の配置（3人） 平日等の地域移行を見据え配置し、同時に教員の負担軽減を図るもの 休日の地域移行検証用施設使用料・ジャンボタクシー使用料 休日の地域移行を見据え、モデル種目やモデル地域を指定して検証を図るもの	4,109	県②/3	672
<b>67 学校施設の整備・充実 [教育大綱推進課]</b>				
◎	(1) 中学校バリアフリー化に伴う実施設計 エレベーター設置（桜井中・西中）	12,650		
◎	(2) 学校施設LED化事業調査業務委託 ※44再掲 サウンディング調査等業務委託（小学校23校 中学校12校）	4,950		
◎	(3) 特別教室空調設備設置工事 理科室（小学校30教室、中学校24教室）、音楽室（小学校31教室、中学校17教室） <債務負担行為予算>372,000千円（R5年度-R6年度）	248,000	国1/3 市債	40,905 196,700
◎	(4) 冷風扇、スポットクーラー導入 屋内運動場	25,000	基金繰入金	25,000

68 日本一おいしい学校給食

- |  |        |
|--|--------|
| (1) 日本一おいしい給食事業費 [学校給食課]   | 2,517  |
| 地元食材を使用した日本一おいしい学校給食のメニュー開発  |        |
| ア 新メニュー開発  |        |
| 学校との連携・協働により、新たなメニューを開発し学校給食として提供<br>一般公募により主食・主菜・副菜・汁物の4部門でコンテストによるメニュー開発 |        |
| イ 食育の実施  |        |
| 小学生による地元農作物の作付・収穫体験やその成長過程、メニュー開発を経て<br>実際に提供されるまでをまとめた動画を作成し食育推進を図る       |        |
| (2) 学校給食地元産減農薬米等補助金 [学校給食課]  | 5,900  |
| 学校給食における地産地消の推進のため、地元産減農薬米価格又は地元産米<br>価格と地域産米価格の1kgあたりの差額に購入量を乗じて得た額を助成    |        |
| (3) 地産地消推進事業費 [農林水産課] ※27再掲  | 12,600 |
| ア 学校給食用減農薬米流通支援事業  |        |
| イ 学校給食用麦大豆生産振興事業 (豆腐製造)  |        |
| ウ 学校給食用麦大豆生産振興事業   |        |
| エ 学校給食用地元水産物流通支援事業   |        |
| ◎ オ 学校給食用地元ジビエ流通支援事業   |        |
| ◎ カ 「オーガニック食材を使った給食」有機農産物等流通支援事業   |        |
| ◎ キ 学校給食用地元農林畜産物等流通支援事業  |        |

<多様な生き方の尊重>

- |  |       |
|--|-------|
| ◎ 69 共生社会推進事業 [市民参画課]  | 1,396 |
| 一人ひとりが互いの違いを認め合い、性別・年齢・障がい・国籍・性的指向・<br>性自認などにかかわらず、誰もがそれぞれの個性と能力を発揮できる暮らし<br>やすく多様性に富んだ活力ある社会の実現を目指す |       |
| 女性、障がい者、高齢者、外国人等の活躍できる社会の実現<br>多様性を認めあえる教育の推進、多様な人々の暮らしやすさの実現  |       |
| ・庁内P.Tの立ち上げ  |       |
| ・共生社会推進審議会の設置 (予定)   |       |
| ・今治市共生社会推進の方針の作成   |       |
| ・パートナーシップ宣誓制度の導入 (4月予定)  |       |
| ・レディース会議および女性活躍推進講演会の開催 など   |       |

<健康・長寿・シニアの活躍支援>

- |  |  |
|--|--|
| ◎ 70 ねんりんピック ~愛顔のえひめ2023~ の開催 [福祉政策課]  | 44,096   |
| 会期   | R5年10月28日(土)~31日(火)                              |
| 参加予定   | 県下延べ約50万人(観客含む) ※今治市約1,700人                      |
| 開催内容   | スポーツ交流大会(10種目)、ふれあいスポーツ交流大会(15種目)<br>文化交流大会(4種目) |
| 市内開催   | ソフトボール(大新田公園・波方公園・玉川総合公園)<br>ダンススポーツ(中央体育館)      |
| ※市独自のおもてなし観光ツアーを実施   |  |
| ◎ 71 eスポーツ生きがい健康づくり事業 [福祉政策課] ※48再掲  | 1,614  |
| 年齢や障がいの有無に関わらず誰もがチャレンジできる「eスポーツ」に<br>気軽に触れられる(知る・観る)機会を創出することで、身近な場所での<br>体験を通してフレイル予防や健康促進につなげようとするもの |  |
| 72 看護師養成事業費(市医師会) [健康推進課]  | 12,000   |
| 地域の看護人材を確保するため、今治看護専門学校における看護師養成等の<br>取組を支援するもの(補助率1/2)  |  |
| 看護師養成・看護人材発掘支援・看護学生市内定着促進・潜在看護師復職支援  |  |

73 健康増進事業費【健康推進課】

(1) 若年がん患者在宅療養支援事業

648

若年がん患者が住み慣れた自宅で自分らしく過ごせるよう、在宅療養に必要な費用の一部を助成

対象者 20歳～39歳の若年がん患者

支援対象 訪問介護、訪問入浴介護、福祉用具貸与、福祉用具購入

サービスの利用料(上限月額6万円/うち1割を自己負担)

☆ (2) がん患者ウィッグ及び補整具購入支援

3,000

がん治療に伴う外見の変化を補うためのウィッグ及び補整具等の購入費用の一部を助成

<拡充内容>エピテーゼ(補整用人工物)、弾性着衣(弾性ストッキング等)

助成額 購入費用の1/2(上限3万円)

74 予防接種費【健康推進課】

☆ (1) 子どもを守るインフルエンザ予防接種に対する支援

19,127

生後6か月から12歳までの小児・児童への予防接種の実施を促進するもの

助成額 任意接種1回につき1,000円(2回まで)

対象者を「10/1までに6か月を迎える者」から「1/31までに6か月を迎える者」へ拡充

◎ (2) 受験生世代へのインフルエンザ予防接種に対する支援

2,292

受験生世代(中学・高校3年生)を対象とした季節性インフルエンザ予防接種の促進により、集団感染の防止と安全安心な受験環境等の整備を図るもの

助成額 任意接種1回につき1,000円

<障がい者にやさしいまちづくり>

◎ 75 しまなみの子どもを育む交通費支援事業【障がい福祉課】 ※41再掲

1,450

島しょ部から障がい児通所支援事業所に通う児童のうち、既存の有料道路の障がい者割引制度の対象とならない方に対して、しまなみ海道通行料の一部を助成するもの

補助額 しまなみ海道通行料金のうち半額相当分

76 障害者レスパイトサービス【障がい福祉課】

14,100

(1) 福祉型レスパイト

2,436

(2) 重症児の医療型レスパイト

8,064

◎ (3) 医療的ケア児在宅レスパイト

3,600

訪問看護ステーションの看護師が家族に代わり在宅医療的ケア児の看護を行う

国1/2

5,250

県1/4

2,625

◎ 77 eスポーツ生きがい健康づくり事業【福祉政策課】 ※48再掲

1,614

年齢や障がいの有無に関わらず誰もがチャレンジできる「eスポーツ」に気軽に触れられる(知る・観る)機会を創出することで、身近な場所での体験を通してフレイル予防や健康促進につなげようとするもの

☆ 78 障がい児保育促進事業【保育幼稚園課】

70,000

保育認定2・3号の障がい児を受け入れた保育所等への加配保育士に要する経費

対象児童 ①特別児童扶養手当支給の対象児童

②手帳(身体・療育・精神)交付児童

③児童発達支援施設を定期的に利用している児童

対象児童数 94人(R4.10月時点対象児童71人+新規23人)

【従来】		【変更後】		対象児童
区分	委託単価	区分	委託単価	
①	197,700円	①	197,700円	4人
②	49,420円	②	98,850円	12人
③	24,710円	③	49,425円	78人

保育士一人あたりの保育児童数		保育児童数	
区分	保育児童	区分	保育児童
①	1人	①	1人
②	4人	②	2人
③	8人	③	4人



<介護基盤の充実>

79	介護基盤整備事業費【介護保険課】 第8期介護保険事業計画に基づく施設整備補助 事業主体 (株) デイサービス愛 事業内容 認知症高齢者グループホームの整備 補助額 41,151千円(基盤整備 33,600千円、開設準備 7,551千円)	41,151	県◎10/10	41,151
<b>Ⅶ 防災・減災対策で災害に強いまちづくり</b>		<b>1,226,468千円</b>		
○ 80	避難行動要支援者個別避難計画作成業務【福祉政策課】 避難行動要支援者名簿に記載されている要支援者のうち、ハイリスク層(要介護3以上、身障手帳1・2級)を抽出し災害対策法に基づく個別避難計画(新様式)を作成 対象者 要介護3以上の要支援者 約1,000名 身障手帳1・2級の要支援者 約500名	6,570		
81	水道事業会計出資金【水道総務課】 ◎ 高橋馬越連絡管整備事業(災害時の浄水場間の水融通)への出資	126,000	市債	126,000
82	市単独治山防災対策事業【農林水産課】 ◎ 波方宮脇川沈砂池設置工事 事業内容 沈砂池N=1箇所(R6工事費14,000千円で事業完了予定)	10,900	市債	10,900
83	農業用施設管理費【農業土木課】 (1) 農道・水路等の修繕、維持管理 (2) 緊急対策分 維持修繕 60,000千円(本庁・地域振興局・しまなみ振興局 各20,000千円) 清掃委託 15,000千円(同 各5,000千円) ◎	448,314	国1/2 市債 分担金 諸収入 財産収入	5,250 60,000 8,559 10,480 90
84	道路維持修繕費【道路課・用地管理課】 (1) 市道の修繕、維持管理 (2) 緊急対策分 維持修繕 60,000千円(本庁・地域振興局・しまなみ振興局 各20,000千円) 清掃委託 15,000千円(同 各5,000千円) ◎	252,750		
85	自転車通行空間整備事業【道路課】 今治駅からしまなみ海道までの自転車通行空間整備 ※31再掲 市道北宝来近見線道路改良工事	201,000	国5.5/10 市債	110,000 81,000
86	大規模盛土造成地変動予測調査【都市政策課】 開発行為等許可事務費 R4年度に実施した現地調査において優先度が高いとされた盛土を対象にR5年度からボーリング調査、安定計算等を実施するもの R4年度 現地調査、宅地カルテ作成、優先度評価 R5年度以降 第二次スクリーニング	20,000	国1/3	6,666

◎印は新規施策 ○印は準新規施策 ☆印は拡充施策

◎ 87	市民とふれあい消防フェスタ開催【消防本部総務課】 市民が消防とふれあい、色々な体験を通して防火や防災への関心を深めること により安心して暮らせる地域社会の実現を目指す 煙体験、消防車展示、レスキュー体験、非常食試食コーナー、消防団音楽隊演奏など	1,000		
88	消防活動費【消防本部警防課】			
◎	(1) いまばりAEDステーション事業 救急現場に居合わせた一般の方が近くに設置されているAEDを用い傷病者 へ速やかに処置を行えるよう協力事業所等にステッカー掲示を行うもの	250		
◎	(2) 救急安心センター設置費（#7119） 愛媛県の新規事業として開始する救急安心センター事業に係る負担金	590		
89	常備消防施設整備費【消防本部総務課・警防課】			
◎	(1) 中央消防署仮眠室改修実施設計委託 感染対策のため大部屋の仮眠室を個室化するための実施設計	6,500	市債	6,500
◎	(2) 西消防署菊間分署女性仮眠室整備工事 感染対策のため女性仮眠室等を整備	9,400	市債	9,400
	(3) 消防車両等の更新 高規格救急車1台、指令車1台、指揮車1台、広報車2台	62,700	県（定額） 市債	2,000 43,800
90	非常備消防施設整備費【消防本部総務課】 消防団車両等の更新 消防ポンプ自動車2台、小型動力ポンプ積載車（車両のみ）1台、 小型動力ポンプ2台	77,600	県（定額） 市債	35,754 7,000
91	広域防災連携事業【防災危機管理課】			
	(1) 総合防災訓練 ドローン飛行や土砂排除等を導入し関係団体と連携した防災訓練を実施	1,644		
◎	(2) 広域避難訓練 地域の特性に応じた避難訓練を中山間地域、島しょ部地域で各1回実施 （中山間地域の想定訓練内容） 同報系防災行政無線を活用した住民の一斉避難、避難所運営に係る物資輸送及び 炊出し、愛媛県建設業協会今治支部と連携した土砂災害による行方不明者の救出 （島しょ部の想定訓練内容） 他地域への避難誘導、ドローンを利用した災害状況の把握及び避難経路の確認	1,250		
<b>[特別会計]</b>				
	<b>【港湾事業特別会計】【港湾漁港課】</b>	692,000	参考：[前年度]	1,071,000
	[対前年度増減理由] 荷役機械整備事業の減			
1	荷役機械整備事業	421,193	市債	421,000
	ガントリークレーン整備工事 421,091千円 事業期間 H30年度～R5年度 全体事業費 約13億円 R5年度 本体製作工（工場製作）及び現地据置設置、既設の撤去			

<b>【国民健康保険特別会計】【保険年金課】</b>	17,974,000	参考	[前年度] 17,941,000
<b>[対前年度増減理由]</b>			
国民健康保険事業費納付金の増			
<b>1 保険給付費</b>			
(1) 療養給付費（一般）	11,200,000	県	11,200,000
(2) 療養給付費（退職）	3,000	県	3,000
<b>2 国民健康保険事業費納付金</b>			
(1) 医療給付費分（一般）	3,128,230	県	88,189
(2) 医療給付費分（退職）	12	諸収入	
(3) 後期高齢者支援金分（一般）	999,599		
(4) 後期高齢者支援金分（退職）	3		
(5) 介護納付金分	333,204		
<b>【後期高齢者医療特別会計】【保険年金課】</b>	2,749,000	参考	[前年度] 2,790,000
<b>[対前年度増減理由]</b>			
広域連合納付金の減			
<b>1 広域連合納付金</b>	2,660,151		
<b>【介護保険特別会計】【介護保険課】</b>	19,573,000	参考	[前年度] 19,453,000
<b>[対前年度増減理由]</b>			
保険給付費の増			
<b>1 保険給付費</b>			
介護サービス等諸費	17,360,000	国	4,403,975
(1) 居宅介護サービス費	7,385,000千円	県	2,501,790
(2) 地域密着型介護サービス費	3,882,000千円	交付金	4,687,172
(3) 施設介護サービス費	6,093,000千円	諸収入	100
<b>【企業会計】</b>			
<b>【水道事業会計】【水道総務課】</b>	6,687,000	参考	[前年度] 6,804,000
<b>[対前年度増減理由]</b>			
企業債償還金の減			
<b>1 建設改良費</b>			
(1) 配水管布設（替）整備事業	349,811	企業債	50,000
R5年度 老朽管布設替工事			
(2) 重要給水施設管路耐震化整備事業（R4年度～R17年度）	204,205		
全体事業費 約127億円			
R5年度 配水本管整備工事			
ブロック内幹線整備工事ほか			
(3) 高橋馬越連絡管整備事業（R4年度～R7年度）	277,223	企業債	151,200
全体事業費 約9.9億円		出資金	126,000
R5年度 連絡管整備工事			
◎ (4) 今治玉川送水整備事業（R5年度～R17年度）	319,177	企業債	14,000
全体事業費 約19.3億円		出資金	13,900
R5年度 今治玉川送水管整備工事			
長谷地区配水本管整備工事			

◎印は新規施策 ○印は準新規施策 ☆印は拡充施策

◎ (5) 予備水源効率化事業 (R5年度～R8年度) 全体事業費 約8.2億円 R5年度 予備水源導水管整備工事 高橋接合井整備工事	184,561	企業債	184,500
(6) 三反地堰導水管路実施測量設計業務委託 (R5年度)	7,313		
<b>【簡易水道事業会計】【水道総務課】</b> [対前年度増減理由] 大下浄水場浄水施設更新事業の増	397,500	参考 [前年度]	189,000
1 大下浄水場浄水施設更新事業 (H30年度～R5年度) 大下浄水場 (海水淡水化施設) の更新整備 R5年度 大下浄水場浄水施設更新工事 大下浄水場電気機械等設備更新工事	255,000	国1/2 企業債	108,796 146,100
<b>【工業用水道事業会計】【水道総務課】</b> [対前年度増減理由] 三反地堰導水管路実施測量設計業務委託等事業費の増	343,800	参考 [前年度]	335,000
1 沈殿池バルブコントローラ交換工事	26,914		
2 小泉浄水場南側フェンス取替工事	9,397		
3 三反地堰導水管路実施測量設計業務委託	10,970		
<b>【下水道事業会計】【下水道業務課・下水道工務課】</b> [対前年度増減理由] 小規模下水道事業に地方公営企業法を適用することに伴う増加	11,106,000	参考 [前年度]	9,937,000
1 収益的支出 (管渠費) ストックマネジメント計画施設点検調査委託 (R5年度～R6年度) 次期管路ストックマネジメント計画策定に向けた施設の点検調査	130,000	国1/2	110,000
下水道台帳システムデータ更新委託 (R5年度～R7年度)	90,000		
2 資本的支出 (建設改良費) 下水道建設費 (公共: 今治、大西、特環: 伯方、大三島)	1,720,000	国1/2・5.5/10 市債 負担金 分担金	856,500 777,500 8,339 1,747
(1) 設計等委託料 48,800千円			
(2) 下水道管布設工事 574,300千円 ＜公共＞今治 浜桜井地区雨水管渠、新谷等 大西 宮脇等 ＜特環＞伯方 有津 大三島 宮浦・大三島北処理区下水道接続			
(3) 処理場等改築工事 1,057,000千円 北浜ポンプ場改築事業 (ポンプ設備、遠方監視制御設備、自家発電設備更新) 桜井第1排水ポンプ場改築事業 (ポンプ設備、自家発電設備更新) 大西水処理センター整備事業 (処理池増設) 井口浄化センター整備事業 (処理池増設)			

**単独下水道建設費（公共：今治、大西 特環：伯方、大三島  
農集：朝倉、玉川、大西、伯方、関前）**

(1) 設計等委託料	65,500千円
(2) 下水道管切替及び改良工事	148,800千円
(3) 下水道管布設工事	211,400千円
(4) 処理場改築工事	181,100千円
(5) ポンプ場改築工事	36,500千円
(6) 補償金（移設・工作物等損傷）	135,700千円

828,000

市債 760,000  
負担金 3,156  
分担金 353

**営業設備費**

(1) 機械及び装置費	43,137千円
(2) 車両運搬具費	1,334千円
(3) 工具器具及び備品費	1,971千円
(4) 無形固定資産購入費	2,127千円

48,569

市債 40,400

**3 債務負担行為**

- (1) 北浜ポンプ場改築事業  
ポンプ設備、自家発電設備の更新  
期間 R5年度～R6年度  
限度額 583,000千円
- (2) 桜井第1排水ポンプ場改築事業（その2）  
ポンプ設備、自家発電設備の更新  
期間 R5年度～R6年度  
限度額 90,000千円
- (3) 東部第1号汚水幹線整備及び浜桜井地区浸水対策事業  
汚水、雨水管渠整備  
期間 R5年度～R6年度  
限度額 465,000千円
- (4) 井口浄化センター改築事業  
処理池の増設  
期間 R5年度～R6年度  
限度額 229,000千円

会計別予算規模

(単位：千円、%)

会計名	年度	令和5年度 (A)	令和4年度 (B)	増減額 (C) = (A) - (B)	増減率 (C) / (B)	備考
一般会計		75,250,000	74,720,000	530,000	0.7	
特別会計		41,314,800	42,605,100	△ 1,290,300	△ 3.0	
用地取得		1,000	1,000	0	0.0	
墓園事業		49,900	47,600	2,300	4.8	
船舶交通		242,600	237,700	4,900	2.1	
港湾事業		692,000	1,071,000	△ 379,000	△ 35.4	
鉱泉供給事業		10,200	9,200	1,000	10.9	
駐車場		23,100	5,600	17,500	312.5	
国民健康保険		17,974,000	17,941,000	33,000	0.2	
後期高齢者医療		2,749,000	2,790,000	△ 41,000	△ 1.5	
介護保険		19,573,000	19,453,000	120,000	0.6	
小規模下水道		-	1,049,000	△ 1,049,000	皆減	
計		116,564,800	117,325,100	△ 760,300	△ 0.6	
企業会計		18,534,300	17,265,000	1,269,300	7.4	
水道事業会計		6,687,000	6,804,000	△ 117,000	△ 1.7	
簡易水道事業会計		397,500	189,000	208,500	110.3	
工業用水道事業会計		343,800	335,000	8,800	2.6	
下水道事業会計		11,106,000	9,937,000	1,169,000	11.8	
合計		135,099,100	134,590,100	509,000	0.4	

一般会計款別予算額調

(歳入)

(単位：千円、%)

款	令和5年度		令和4年度		増減額		備考
	当初予算(A)	構成比	当初予算(B)	構成比	(C)=(A)-(B)	(C)/(B)	
01 市 税	20,445,649	27.2	20,390,951	27.3	54,698	0.3	
02 地方譲与税	531,000	0.7	524,000	0.7	7,000	1.3	
03 利子割交付金	26,000	0.0	26,000	0.0	0	0.0	
04 配当割交付金	60,000	0.1	60,000	0.1	0	0.0	
05 株式等譲渡所得割交付金	40,000	0.1	40,000	0.1	0	0.0	
06 法人事業税交付金	380,000	0.5	500,000	0.7	△ 120,000	△ 24.0	
07 地方消費税交付金	3,900,000	5.2	3,600,000	4.8	300,000	8.3	
08 ゴルフ場利用税交付金	20,000	0.0	20,000	0.0	0	0.0	
09 環境性能割交付金	50,000	0.1	65,000	0.1	△ 15,000	△ 23.1	
10 地方特例交付金	130,000	0.2	141,000	0.2	△ 11,000	△ 7.8	
11 地方交付税	17,930,000	23.8	19,460,000	26.0	△ 1,530,000	△ 7.9	
12 交通安全対策特別交付金	17,400	0.0	18,000	0.0	△ 600	△ 3.3	
13 分担金及び負担金	295,106	0.4	298,016	0.4	△ 2,910	△ 1.0	
14 使用料及び手数料	1,366,760	1.8	1,397,497	1.9	△ 30,737	△ 2.2	
15 国庫支出金	10,860,876	14.4	10,877,957	14.6	△ 17,081	△ 0.2	
16 県支出金	5,751,216	7.6	5,532,378	7.4	218,838	4.0	
17 財産収入	262,361	0.3	124,929	0.2	137,432	110.0	
18 寄附金	1,702,231	2.3	1,766,051	2.4	△ 63,820	△ 3.6	
19 繰入金	4,014,784	5.3	2,493,721	3.3	1,521,063	61.0	
20 繰越金	2,757,328	3.7	1,982,550	2.6	774,778	39.1	
21 諸収入	1,573,889	2.1	1,666,850	2.2	△ 92,961	△ 5.6	
22 市債	3,135,400	4.2	3,735,100	5.0	△ 599,700	△ 16.1	
合 計	75,250,000	100.0	74,720,000	100.0	530,000	0.7	

一般会計款別予算額調

(歳出)

(単位：千円、%)

款	令和5年度		令和4年度		増減額	増減率	備考
	当初予算(A)	構成比	当初予算(B)	構成比	(C)=(A)-(B)	(C)/(B)	
01 議会費	424,873	0.6	418,660	0.6	6,213	1.5	
02 総務費	6,736,577	9.0	6,709,721	9.0	26,856	0.4	
03 民生費	29,314,957	39.0	28,840,624	38.6	474,333	1.6	
04 衛生費	5,939,023	7.9	5,799,076	7.8	139,947	2.4	
05 労働費	261,805	0.4	240,950	0.3	20,855	8.7	
06 農林水産業費	2,415,258	3.2	2,086,993	2.8	328,265	15.7	
07 商工費	2,727,616	3.6	3,285,501	4.4	△ 557,885	△ 17.0	
08 土木費	8,686,066	11.5	8,029,136	10.7	656,930	8.2	
09 消防費	2,646,348	3.5	2,725,529	3.7	△ 79,181	△ 2.9	
10 教育費	6,396,694	8.5	5,857,474	7.8	539,220	9.2	
11 災害復旧費	5,400	0.0	4,900	0.0	500	10.2	
12 公債費	9,665,383	12.8	10,691,436	14.3	△ 1,026,053	△ 9.6	
13 予備費	30,000	0.0	30,000	0.0	0	0.0	
合計	75,250,000	100.0	74,720,000	100.0	530,000	0.7	



一般会計性質別年度比較

(単位：千円、%)

		令和5年度	令和4年度	増減額	増減率
人件費	議員委員報酬等	1,828,454	1,764,859	63,595	3.6
	職員給等	10,715,459	11,042,430	△ 326,971	△ 3.0
	人件費小計	12,543,913	12,807,289	△ 263,376	△ 2.1
物件費		11,939,785	11,157,554	782,231	7.0
維持補修費		1,101,109	1,066,954	34,155	3.2
扶助費		17,223,756	16,905,429	318,327	1.9
補助費等	国に対するもの	23,344	15,399	7,945	51.6
	県に対するもの	21,966	11,262	10,704	95.0
	同級他団体に対するもの	6,500	7,000	△ 500	△ 7.1
	一部事務組合に対するもの	6,975	6,975	0	0.0
	その他に対するもの	6,384,795	5,477,054	907,741	16.6
	補助費等小計	6,443,580	5,517,690	925,890	16.8
普通建設事業費	補助事業費	2,959,097	2,146,535	812,562	37.9
	単独事業費	2,373,282	2,814,367	△ 441,085	△ 15.7
	国直轄事業負担金	0	0	0	-
	県営事業負担金	253,116	278,286	△ 25,170	△ 9.0
	受託事業費(補助)	0	0	0	-
	受託事業費(単独)	0	0	0	-
	普通建設事業小計	5,585,495	5,239,188	346,307	6.6
災害復旧事業費	補助事業費	0	0	0	-
	単独事業費	5,400	4,900	500	10.2
	災害復旧事業費小計	5,400	4,900	500	10.2
公債費		9,665,383	10,691,436	△ 1,026,053	△ 9.6
積立金		1,512,731	1,678,030	△ 165,299	△ 9.9
投資及び出資金		433,914	274,389	159,525	58.1
貸付金		618,500	698,500	△ 80,000	△ 11.5
繰出金		8,146,434	8,648,641	△ 502,207	△ 5.8
予備費		30,000	30,000	0	0.0
合計		75,250,000	74,720,000	530,000	0.7

令和5年 第2回今治市議会定例会会議日程

月	日	曜	区分	日 程
3	2	木	本会議	令和4年度関係議案説明 質疑、委員会付託 委員長報告、質疑、討論、表決 令和5年度関係議案説明
			委員会	委員会審査（広報広聴特別委員会）
3	金		休会	
4	土		休会	
5	日		休会	
6	月		休会	
7	火		休会	
8	水	本会議		質疑・一般質問
9	木	本会議		質疑・一般質問
10	金	本会議		質疑・一般質問
11	土		休会	
12	日		休会	
13	月	委員会		委員会審査（予算特別委員会）
14	火	委員会		委員会審査（予算特別委員会）
15	水	委員会		委員会審査（予算特別委員会）
16	木	委員会		委員会審査（総務・教育厚生委員会）
17	金	委員会		委員会審査（産業環境・建設水道委員会）
18	土		休会	
19	日		休会	
20	月	委員会		委員会審査（特別委員会）
21	火		休会	
22	水		休会	
23	木		休会	
24	金	本会議		委員長報告、質疑、討論、表決

会期23日間 { 本会議 5日  
委員会 7日（本会議と重複1日）  
休 会 12日

第2回教育委員会議案第3号

今治市開発総合センター条例の一部を改正する条例制定に係る意見聴取について

地方教育行政の組織及び運営に関する法律（昭和31年法律第162号）第29の規定により、今治市長より意見を求められたため、今治市開発総合センター条例の一部を改正する条例制定について、意見を聴取する。

令和5年2月24日 提出

今治市教育委員会  
教育長 田坂 敏



今治市開発総合センター条例の一部を改正する条例制定について

標記条例を別紙のとおり制定する。

令和5年3月2日提出

今治市長 徳永繁樹

「理由」

今治市伯方開発総合センターの図書相談コーナー、大会議室、応接室兼会議室及び応接室を廃止しようとするもの。



## 今治市開発総合センター条例の一部を改正する条例

今治市開発総合センター条例（平成17年今治市条例第84号）の一部を次のように改正する。

別表第1項の表中図書相談コーナーの項、大会議室の項、応接室兼会議室の項及び応接室の項を削り、同表割増料金の項中「及び図書相談コーナー」を削る。

### 附 則

#### （施行期日）

- 1 この条例は、令和5年12月31日までの間において別に規則で定める日から施行する。

#### （経過措置）

- 2 この条例の施行の日の前日までに発生した図書相談コーナー、大会議室、応接室兼会議室及び応接室に係る使用料については、改正前の今治市開発総合センター条例の規定は、なおその効力を有する。

「参考」

今治市開発総合センター条例改正条項新旧対照表

新

別表（第8条関係）

1 今治市伯方開発総合センター使用料

区分	使用時間帯		8:30~	12:30~	17:30~	8:30~	12:30~	8:30~	超過料金 (1時間につき)
	8:30~	12:30~	12:30	17:30	21:30	17:30	21:30	21:30	
大ホール	円	円	円	円	円	円	円	円	円
	5,500	6,600	8,800	12,100	15,400	20,900			2,200
和室	800	1,100	1,600	1,900	2,700	3,500			500
中会議室	800	1,100	1,600	1,900	2,700	3,500			500
研修室	800	1,100	1,600	1,900	2,700	3,500			500
調理実習室	1,600	2,200	2,700	3,800	4,900	6,600			700
青年研修室	1,100	1,600	2,200	2,700	3,800	4,900			600
大ホール音響設備	4,400	4,400	4,400	8,800	8,800	13,200			1,100

割増料金	<p>1 冷暖房設備を使用するときは、各室所定料金の2割増とする。ただし、大ホール_____の場合は、5割増とする。</p> <p>2 入場料、観覧料その他名目のいかんを問わず入場について直接若しくは間接の金銭を徴収するとき又は物品を販売若しくは展示するときは各室所定の料金（設備及びピアノ料金は除く。）の10割増とする。</p>
------	---

備考 略

2~3 略



旧

別表（第8条関係）

1 今治市伯方開発総合センター使用料

区分	使用時間帯 8:30~		12:30~		17:30~		8:30~		超過料金 (1時間 につき)
	12:30	17:30	21:30	21:30	17:30	21:30	21:30		
大ホール	円 5,500	円 6,600	円 8,800	円 12,100	円 15,400	円 20,900	円 2,200		
図書相談コーナー	<u>1,500</u>	<u>2,200</u>	<u>3,300</u>	<u>3,700</u>	<u>5,500</u>	<u>7,000</u>	<u>900</u>		
和室	800	1,100	1,600	1,900	2,700	3,500	500		
大会議室	<u>1,100</u>	<u>1,600</u>	<u>2,200</u>	<u>2,700</u>	<u>3,800</u>	<u>4,900</u>	<u>600</u>		
中会議室	800	1,100	1,600	1,900	2,700	3,500	500		
研修室	800	1,100	1,600	1,900	2,700	3,500	500		
応接室兼会議室	<u>800</u>	<u>1,100</u>	<u>1,600</u>	<u>1,900</u>	<u>2,700</u>	<u>3,500</u>	<u>500</u>		
調理実習室	1,600	2,200	2,700	3,800	4,900	6,600	700		
青年研修室	1,100	1,600	2,200	2,700	3,800	4,900	600		
応接室	<u>1,100</u>	<u>1,600</u>	<u>2,200</u>	<u>2,700</u>	<u>3,800</u>	<u>4,900</u>	<u>600</u>		
大ホール音響設備	4,400	4,400	4,400	8,800	8,800	13,200	1,100		

割増料金	<p>1 冷暖房設備を使用するときは、各室所定料金の2割増とする。ただし、大ホール及び図書相談コーナーの場合は、5割増とする。</p> <p>2 入場料、観覧料その他名目のいかんを問わず入場について直接若しくは間接の金銭を徴収するとき又は物品を販売若しくは展示するときは各室所定の料金（設備及びピアノ料金は除く。）の10割増とする。</p>
------	--

備考 略

2~3 略

資料 4

第 2 回教育委員会議案第 4 号

今治市教職員住宅管理規則の一部を改正する規則制定について

標記のことについて、別紙のとおり定める。

令和 5 年 2 月 24 日 提出

今治市教育委員会  
教育長 田坂 敏



今治市教職員住宅管理規則の一部を改正する規則を別紙のとおり定める。

令和5年2月 日

今治市教育委員会  
教育長 田坂 敏

## 今治市教職員住宅管理規則の一部を改正する規則

今治市教職員住宅管理規則（平成17年教育委員会規則第11号）の一部を次のように改正する。  
別表第1及び別表第2中上浦教職員住宅（新）の項を削る。

### 附 則

この規則は、令和5年4月1日から施行する。

今治市教職員住宅管理規則の一部を改正する規則（別表）

別表第1（第2条関係）

名称	位置
吉海教職員住宅	今治市吉海町福田 1411 番地
宮窪教職員住宅(1)	今治市宮窪町宮窪 4804 番地の1
宮窪教職員住宅(2)	今治市宮窪町宮窪 2970 番地
伯方新浜教職員住宅	今治市伯方町叶浦甲 1667 番地 1
上浦校長住宅	今治市上浦町井口 5535 番地
上浦教職員住宅(旧)	今治市上浦町井口 5535 番地
上浦教職員住宅(新)	今治市上浦町井口 5660 番地
大三島北教職員住宅(1)	今治市大三島町宮浦 5252 番地 1
大三島北教職員住宅(2)	今治市大三島町宮浦 5241 番地 1
大三島北教職員住宅(3)	今治市大三島町宮浦 5256 番地 1
大三島南教職員住宅	今治市大三島町浦戸 180 番地 1
大三島旧台ダム教職員住宅	今治市大三島町宮浦 5249 番地 1
関前出雲教職員住宅	今治市関前岡村甲 391 番地第3
関前郷内教職員住宅	今治市関前岡村甲 467 番地

別表第2（第9条関係）

名称	区分		入居料(月額)
吉海教職員住宅		4戸	12,000円
宮窪教職員住宅(1)		4戸	4,000円
宮窪教職員住宅(2)		4戸	4,000円
伯方新浜教職員住宅		12戸	13,000円
上浦校長住宅		1戸	5,000円
上浦教職員住宅(旧)		12戸	4,000円
上浦教職員住宅(新)	单身用	5戸	6,000円
	世帯用	2戸	8,000円
大三島北教職員住宅(1)		2戸	10,000円
大三島北教職員住宅(2)		3戸	20,000円
大三島北教職員住宅(3)		3戸	20,000円
大三島南教職員住宅		2戸	10,000円
大三島旧台ダム教職員住宅	1号	1戸	10,000円
	2号	1戸	9,000円
関前出雲教職員住宅		8戸	10,000円
関前郷内教職員住宅		6戸	2,500円

資料5

第2回教育委員会議案第5号

今治市公民館運営審議会委員の委嘱について

標記のことについて、社会教育法第30条第1項の規定により別紙の者に委嘱する。

令和5年2月24日提出

今治市教育委員会  
教育長 田坂 敏

「理由」  
任期満了による





今治市公民館運営審議会委員候補者名簿

館名 今治市今治公民館

候補者	氏名	区分	備考
	阿部 夏絵	学校教育の関係者	吹揚小学校教諭
	門岡 達也	学校教育の関係者	日吉中学校長
	堅石 拓	家庭教育の向上に資する活動を行う者	今治地区民生児童委員協議会会長
	越智 孝志	学識経験のある者	今治地区団体連絡協議会理事
	高橋 千恵	社会教育の関係者	今治地区婦人会副会長
	村上 芳美	学識経験のある者	更生保護女性会今治地区支部長
	古川 佳代	家庭教育の向上に資する活動を行う者	今治地区民生児童委員協議会主任児童委員
	中山 麗子	社会教育の関係者	今治地区婦人会長
	福本 琢美	学識経験のある者	今治地区自治会長
	中川 豊和	社会教育の関係者	吹揚小学校PTA代表
	田中 嘉男	学識経験のある者	今治地区団体連絡協議会理事
	吉田 佳代	学識経験のある者	吹揚小学校第1児童クラブ支援員
	任期	令和5年2月24日 ～ 令和7年2月23日	

今治市公民館運営審議会委員候補者名簿

館名 今治市近見公民館

	氏 名	区 分	備 考
候 補 者	武田 明敏	学校教育の関係者	近見小学校長
	高須 昌寿	学校教育の関係者	近見中学校長
	本郷 康子	社会教育の関係者	近見小学校PTA副会長
	近藤 陽子	社会教育の関係者	近見中学校PTA副会長
	浅川 文雄	学識経験のある者	近見地区連合自治会長
	壺内 千津子	社会教育の関係者	近見地区婦人会長
	山田 美紀子	社会教育の関係者	大浜地区婦人会長代理
	矢野 丈一	学識経験のある者	交通安全協会近見支部長
	越智 イサエ	家庭教育の向上に資する活動を行う者	近見地区民生児童委員協議会副会長
	青野 光治	学識経験のある者	近見地区各種団体連絡協議会幹事長
	村上 須磨子	学識経験のある者	近見地区老人クラブ会長
	岡田 泰司	学識経験のある者	近見地区連合自治会防災部会長
任 期	令和5年2月24日 ～ 令和7年2月23日		

今治市公民館運営審議会委員候補者名簿

館名 今治市桜井公民館

候補者	氏名	区分	備考
	山口 峰松	学校教育の関係者	桜井小学校長
	木村 晴彦	学校教育の関係者	桜井中学校長
	羽藤 森見	社会教育の関係者	桜井小学校PTA会長
	木村 あかり	社会教育の関係者	桜井中学校PTA
	村上 正子	社会教育の関係者	桜井校区婦人会長
	佐々木 哲広	学識経験のある者	桜井地区自治会長
	藤田 裕樹	学識経験のある者	チーム桜井会長
	石丸 等	家庭教育の向上に資する活動を行う者	桜井地区民生児童委員協議会会長
	広川 サツキ	学識経験のある者	モア・クリーン今治推進女性連絡協議会桜井支部副支部長
	越智 里栄子	学識経験のある者	学識経験者
	眞鍋 力子	学識経験のある者	学識経験者
任期	令和5年2月24日 ～ 令和7年2月23日		

今治市公民館運営審議会委員候補者名簿

館名 今治市国分公民館

	氏 名	区 分	備 考
候 補 者	小澤 裕之	学校教育の関係者	国分小学校長
	木村 晴彦	学校教育の関係者	桜井中学校長
	小田 栄光	社会教育の関係者	桜井中学校PTA健全育成部長
	西亀 美香	社会教育の関係者	国分小学校PTA国分公民館担当
	飯野 俊廣	学識経験のある者	国分地区自治会長
	本宮 幸美	学識経験のある者	国分地区自治会婦人部長
	正岡 誠一	社会教育の関係者	今治市青少年補導委員会国分支部長
	越智 廣美	家庭教育の向上に資する活動を行う者	国分地区民生児童委員協議会会長
	本多 正雄	社会教育の関係者	国分軽スポーツクラブ会長
	梶本 芳美	家庭教育の向上に資する活動を行う者	国分地区民生児童委員協議会主任児童委員
	村上 光昭	学識経験のある者	国分地区団体連絡協議会会計
	檜垣 節子	学識経験のある者	国分地区自治会婦人部部員
任 期	令和5年2月24日 ～ 令和7年2月23日		

今治市公民館運営審議会委員候補者名簿

館名 今治市乃万公民館

候補者	氏名	区分	備考
	小澤 和樹	学校教育の関係者	西中学校長
	秋山 恵美	学校教育の関係者	乃万小学校長
	長橋 幸子	社会教育の関係者	乃万小学校PTA副会長
	清水 敏	家庭教育の向上に資する活動を行う者	乃万地区民生児童委員協議会会長
	八木 一彦	学識経験のある者	乃万地区自治会長
	上口 隆志	学識経験のある者	乃万地区自治会副会長
	眞部 賢二	学識経験のある者	乃万地区自治会副会長
	橋田 文明	学識経験のある者	乃万地区自治会副会長
	山口 早苗	家庭教育の向上に資する活動を行う者	乃万地区民生児童委員協議会主任児童委員
	芝田 悦子	家庭教育の向上に資する活動を行う者	乃万地区民生児童委員協議会主任児童委員
	菅 みどり	学識経験のある者	乃万地区自治会婦人部長
	徳永 純子	学識経験のある者	乃万公民館登録団体代表
任期	令和5年2月24日 ~ 令和7年2月23日		

今治市公民館運営審議会委員候補者名簿

館名 今治市波止浜公民館

候補者	氏名	区分	備考
	宇高 淑文	学校教育の関係者	波止浜小学校長
	河村 和也	社会教育の関係者	波止浜小学校PTA会長
	羽田 基美	社会教育の関係者	波止浜小学校PTA教養研修部長
	山口 知奈	社会教育の関係者	北郷中学校PTA副会長
	白石 勝好	学識経験のある者	波止浜校区各種団体連絡協議会長
	野田 敏子	社会教育の関係者	波止浜地区婦人会副会長
	三宅 昇	学識経験のある者	波止浜校区自治会副会長
	佐々木 真孝	社会教育の関係者	波止浜公民館登録団体
	片上 勝允	学識経験のある者	波止浜校区老人クラブ会長
	木村 優子	社会教育の関係者	波止浜地区スポーツ振興会理事
	三宅 育子	家庭教育の向上に資する活動を行う者	波止浜地区民生児童委員協議会主任児童委員
	谷川 賢二	家庭教育の向上に資する活動を行う者	波止浜地区民生児童委員協議会副会長
任期	令和5年2月24日 ～ 令和7年2月23日		

今治市公民館運営審議会委員候補者名簿

館名 今治市朝倉公民館

候補者	氏名	区分	備考
	進藤 亮輔	学校教育の関係者	朝倉小学校(朝倉二校学校代表)
	眞鍋 奈津美	社会教育の関係者	朝倉小学校PTA代表
	池田 貴子	社会教育の関係者	朝倉中学校PTA代表
	菅 忠則	学識経験のある者	朝倉地区自治会長
	越智 三郎	学識経験のある者	朝倉銀嶺クラブ会長(今治市老人クラブ連 合会朝倉支部連合会長)
	岩崎 潤一	社会教育の関係者	朝倉文化協会副会長
	武田 典隆	社会教育の関係者	今治市スポーツ協会朝倉支部長
	高橋 亜弓	学識経験のある者	朝倉火消し太鼓代表(女性グループ代表)
	赤尾 みすか	家庭教育の向上に資する活動を行う者	朝倉地区民生児童委員協議会主任児童委員
	岡 章子	学識経験のある者	朝倉保育園長
	渡邊 二孝	学識経験のある者	朝倉地域活性化推進協議会委員
	越智 ゆかり	社会教育の関係者	朝倉公民館登録団体連絡協議会長
任期	令和5年2月24日 ~ 令和7年2月23日		

今治市公民館運営審議会委員候補者名簿

館名 今治市玉川公民館

候補者	氏名	区分	備考
	菅 洋二	学校教育の関係者	鴨部小学校長
	木村 勇二	学校教育の関係者	九和小学校長
	松岡 洋介	学校教育の関係者	玉川中学校長
	伊藤 健	社会教育の関係者	玉川町小中学校PTA連合会会長
	越智 吉朗	社会教育の関係者	今治市スポーツ協会玉川支部副支部長
	山本 志津香	社会教育の関係者	今治市スポーツ推進委員会玉川支部副支部長
	岡崎 玲子	社会教育の関係者	玉川文化協会
	別府 明美	学識経験のある者	玉川町女性団体連絡協議会会長
	阿部 佳代	社会教育の関係者	玉川公民館登録団体
	越智 文夫	学識経験のある者	学識経験者
	井出 サツミ	学識経験のある者	学識経験者
	小山田 成実	学識経験のある者	学識経験者
任期	令和5年2月24日 ～ 令和7年2月23日		



今治市公民館運営審議会委員候補者名簿

館名 今治市波方公民館

候補者	氏名	区分	備考
	金子 剛志	学校教育の関係者	波方小学校長
	木村 勝也	学校教育の関係者	北郷中学校長
	佐伯 由紀子	学識経験のある者	学識経験者
	吉田 寿	学識経験のある者	団体職員代表
	青木 久子	社会教育の関係者	波方地区婦人会長
	白石 しのぶ	社会教育の関係者	スポーツ推進委員
	山田 哲也	社会教育の関係者	スポーツ推進委員
	村上 唯博	学識経験のある者	波方文化協会会長
	小林 豪	学識経験のある者	学識経験者
	木村 信恵	学識経験のある者	波方公民館登録団体
	菊川 くるみ	学識経験のある者	越智商工会波方支部女性部長
	智内 智景	学識経験のある者	波方公民館登録団体
任期	令和5年2月24日 ～ 令和7年2月23日		

今治市公民館運営審議会委員候補者名簿

館名 今治市大西公民館

	氏 名	区 分	備 考
候 補 者	馬越 敏	学校教育の関係者	大西小学校長
	田中 和英	学校教育の関係者	大西中学校長
	近本 ミナ	学識経験のある者	大井幼稚園長
	斎藤 ヒデミ	学識経験のある者	学識経験者
	竹内 信子	社会教育の関係者	大西文化協会副会長
	御手洗 宏	社会教育の関係者	今治市スポーツ協会大西支部長
	森 文繪	社会教育の関係者	大西地区婦人会長
	片上 文彦	学識経験のある者	大西地区老人クラブ連合会長
	越智 肇	学識経験のある者	大西地区自治会長
	伊藤 知佐代	社会教育の関係者	今治市スポーツ推進委員会大西支部支部長
	西本 恭子	家庭教育の向上に資する活動を行う者	大西地区民生児童委員協議会副会長
	越智 八重	家庭教育の向上に資する活動を行う者	大西地区民生児童委員協議会主任児童委員
	任 期	令和5年2月24日 ～ 令和7年2月23日	

今治市公民館運営審議会委員候補者名簿

館名 今治市宮窪公民館

候補者	氏名	区分	備考
	菅 征永	学校教育の関係者	宮窪小学校長
	梶川 直樹	学校教育の関係者	大島中学校長
	矢野 壹紀	社会教育の関係者	今治市スポーツ協会宮窪支部顧問
	村上 知津子	学識経験のある者	今治保護司会第7分区
	阪口 リカ	社会教育の関係者	今治市連合婦人会宮窪地区婦人会長
	岡本 嘉治	社会教育の関係者	宮窪文化協会会長
	村上 和世	社会教育の関係者	宮窪認定こども園保護者会長
	村上 麗子	社会教育の関係者	今治市スポーツ協会宮窪支部推進委員
	村上 浩一	社会教育の関係者	宮窪町青少年育成協議会長
	田中 嘉久	学識経験のある者	学識経験者
	青野 正	学識経験のある者	学識経験者
	藤井 多津子	学識経験のある者	学識経験者
任期	令和5年2月24日 ~ 令和7年2月23日		

今治市公民館運営審議会委員候補者名簿

館名 今治市伯方公民館

	氏 名	区 分	備 考
候 補 者	脇阪 順三	学校教育の関係者	伯方小学校長
	高橋 靖	学校教育の関係者	伯方中学校長
	田窪 証明	社会教育の関係者	今治市スポーツ協会伯方支部代表
	田窪 喜代子	社会教育の関係者	今治市伯方文化協会代表
	馬越 誠	社会教育の関係者	今治市伯方支部スポーツ推進委員協議会代表
	村上 玉恵	社会教育の関係者	今治市老人クラブ連合会伯方支部連合会代表
	野間 マツコ	社会教育の関係者	今治市伯方地域婦人ボランティア代表
	赤瀬 伴紀	社会教育の関係者	今治市立伯方中学校PTA会長
	馬越 真由美	家庭教育の向上に資する活動を行う者	伯方地区民生児童委員協議会主任児童委員
	田窪 由美	学識経験のある者	学識経験者
	濱本 香苗	学識経験のある者	学識経験者
	村上 菊美	学識経験のある者	学識経験者
	任 期	令和5年2月24日 ～ 令和7年2月23日	

「参 照」

## 社会教育法（抜すい）

（公民館運営審議会）

第29条 公民館に公民館運営審議会を置くことができる。

2 公民館運営審議会は、館長の諮問に応じ、公民館における各種の事業の企画実施につき調査審議するものとする。

第30条 市町村の設置する公民館にあっては、公民館運営審議会の委員は、当該市町村の教育委員会が委嘱する。

2 前項の公民館運営審議会の委員の委嘱の基準、定数及び任期その他当該公民館運営審議会に関し必要な事項は、当該市町村の条例で定める。この場合において、委員の委嘱の基準については、文部科学省令で定める基準を参酌するものとする。

公民館運営審議会の委員の委嘱の基準を条例で定めるに当たって参酌すべき基準を定める省令

社会教育法第30条第2項の文部科学省令で定める基準は、学校教育及び社会教育の関係者、家庭教育の向上に資する活動を行う者並びに学識経験のある者の中から委嘱することとする。

## 今治市公民館条例（抜すい）

（審議会）

第11条 法第29条第1項の規定により、公民館ごとに公民館運営審議会（以下「審議会」という。）を置く。

2 審議会は、公民館ごとに委員12人以内をもって組織し、その委員は、次に掲げる者のうちから教育委員会が委嘱する。

- (1) 学校教育及び社会教育の関係者
- (2) 家庭教育の向上に資する活動を行う者
- (3) 学識経験のある者

3 委員の任期は、2年とする。ただし、補欠の委員の任期は、前任者の残任期間とする。

4 特定の地位又は職により委嘱された委員の任期は、当該地位又は職にある期間とする。

資料 6

第 2 回教育委員会議案第 6 号

今治市美須賀コミュニティプラザ運営審議会委員の委嘱について

標記のことについて、今治市執行機関の附属機関設置条例第4条の規定により別紙の者に委嘱する。

令和 5 年 2 月 24 日提出

今治市教育委員会  
教育長 田坂 敏

「理 由」  
任期満了による



今治市公民館運営審議会委員候補者名簿

館名 今治市美須賀コミュニティプラザ

候補者	氏名	区分	備考
	門岡 達也	学校教育の関係者	日吉中学校長
	岡崎 麻里	学校教育の関係者	吹揚小学校事務長
	達川 輝雄	学識経験のある者	美須賀地区自治会長
	榊原 章吾	家庭教育の向上に資する活動を行う者	美須賀地区民生児童委員協議会会長
	越智 千津子	学識経験のある者	美須賀地区更生保護女性会理事
	浜野 節子	社会教育の関係者	美須賀地区婦人会副会長
	河野 功	社会教育の関係者	美須賀地区青少年補導委員会支部長
	正岡 宏子	社会教育の関係者	登録団体連絡協議会会長
	白石 浩二	社会教育の関係者	今治市スポーツ推進委員会美須賀支部
	岡部 智子	家庭教育の向上に資する活動を行う者	美須賀地区民生児童委員協議会主任児童委員
	越智 千里	社会教育の関係者	登録団体連絡協議会副会長
	豊島 よしみ	社会教育の関係者	吹揚小学校PTA美須賀地区学団理事
任期	令和5年2月24日 ~ 令和7年2月23日		



「参 照」

今治市執行機関の附属機関設置条例（抜すい）

（構成）

第3条 附属機関は、それぞれ別表に掲げる定限以内の数の委員をもって組織する。

第4条 附属機関の委員は、当該機関の属する執行機関が、それぞれその定めるところにより、当該機関の担任する事項に関し、学識経験を有する者その他最も適当と認められる関係者のうちから選任する。

別表（抜すい）

附属機関の属する執行機関	附属機関	担任する事項	構成の数の定限	任期
教育委員会	今治市美須賀コミュニティプラザ運営審議会	美須賀コミュニティプラザの各種事業の企画、実施についての調査、審議及び意見の答申に関する事項	12人	2年

今治市美須賀コミュニティプラザ運営審議会規則（抜すい）

（委員の構成）

第2条 審議会の委員は、次に掲げる者のうちから今治市教育委員会（以下「教育委員会」という。）が委嘱する。

- （1） 学校教育及び社会教育の関係者
- （2） 家庭教育の向上に資する活動を行う者
- （3） 学識経験のある者

第2回教育委員会議案第7号

今治市開発総合センター運営審議会委員の委嘱について

標記のことについて、今治市執行機関の附属機関設置条例第4条の規定により別紙の者に委嘱する。

令和5年2月24日提出

今治市教育委員会  
教育長 田坂 敏

「理 由」  
任期満了による



今治市開発総合センター運営審議会委員候補者名簿

館名 今治市上浦開発総合センター

候補者	氏名	区分	備考
	三好 春彦	学校教育の関係者	上浦小学校長
	近藤 勲	学校教育の関係者	大三島中学校長
	越智 崇光	社会教育の関係者	大三島中学校PTA会長
	嶋津 澄江	社会教育の関係者	上浦小学校PTA副会長
	井上 廣文	社会教育の関係者	上浦文化協会員
	村上 睦美	社会教育の関係者	上浦文化協会員
	西原 健	社会教育の関係者	スポーツ推進委員
	井上 静雄	学識経験のある者	学識経験者
	山路 真由美	学識経験のある者	学識経験者
	金本 ひろみ	学識経験のある者	学識経験者
	菅 幸子	社会教育の関係者	学識経験者
	村上 篤子	学識経験のある者	学識経験者
	任期	令和5年2月24日 ～ 令和7年2月23日	

今治市公民館運営審議会委員候補者名簿

館名 関前開発総合センター

候補者	氏名	区分	備考
	青葉 茂	学校教育の関係者	岡村小学校長
	今里 拓哉	社会教育の関係者	岡村小学校PTA代表
	船越 清忠	学識経験のある者	今治市老人クラブ連合会関前支部老人クラブ連合会長
	近松 安文	社会教育の関係者	関前開発総合センター事業推進会長
	山岡 美和子	社会教育の関係者	関前開発総合センター登録団体
	成田 紫乃	社会教育の関係者	関前開発総合センター登録団体
	橋本 操子	社会教育の関係者	関前開発総合センター登録団体
	堀内 初美	社会教育の関係者	関前開発総合センター登録団体
	村上 一恵	社会教育の関係者	関前開発総合センター登録団体
	加藤 正	学識経験のある者	学識経験者
任期	令和5年2月24日 ~ 令和7年2月23日		

「参 照」

今治市執行機関の附属機関設置条例（抜すい）

（構成）

第3条 附属機関は、それぞれ別表に掲げる定限以内の数の委員をもって組織する。

第4条 附属機関の委員は、当該機関の属する執行機関が、それぞれその定めるところにより、当該機関の担任する事項に関し、学識経験を有する者その他最も適当と認められる関係者のうちから選任する。

別表（抜すい）

附属機関の属する執行機関	附属機関	担任する事項	構成の数の定限	任期
教育委員会	今治市開発総合センター運営審議会	開発総合センターの各種事業の企画、実施についての調査、審議及び意見の答申に関する事項	12人	2年

今治市開発総合センター運営審議会規則（抜すい）

（委員の構成）

第2条 審議会の委員は、今治市開発総合センター条例(平成17年今治市条例第84号)第2条の表に掲げる今治市上浦開発総合センター及び今治市関前開発総合センターごとに、次に掲げる者のうちから今治市教育委員会(以下「教育委員会」という。)が委嘱する。

- (1) 学校教育及び社会教育の関係者
- (2) 家庭教育の向上に資する活動を行う者
- (3) 学識経験のある者

## 寄 附 採 納

採納年月日	寄附物件	評 価 額	寄 附 者	備 考
4 . 11 . 24	オゾン脱臭器 5 台	円 1,056,000	今治市伯方町木浦甲4520番地26 阿 部 和 明	伯方中学校
4 . 12 . 5	三折有孔展示版 1 台	100,000	今治市上浦町瀬戸2329番地 金 子 真	大三島中学校
5 . 1 . 31	縄跳 2,248 本 長縄 248本	814,100	松山市辻町1番1号 こくみん共済coop愛媛推進本部 本部長 金 子 達 郎 松山市宮田町125番地2 一般社団法人 愛媛県労働者福祉協議会 理事長 弓 立 浩 二	市内小学校

（目的）

第1条 今治市教育委員会（以下「委員会」という。）は、障がい等のある児童生徒一人一人が豊かな学校生活を過ごせるようにするため、今治市内の小中学校に学校生活支援員（以下「支援員」という。）を置き、その職務等に関し、必要な事項を定めるものとする。

（職務内容）

第2条 支援員は、校長の指揮監督のもと、教職員と連携して次の各号の職務に従事する。

- (1) 肢体不自由及び病弱・身体虚弱の児童生徒の支援
- (2) 情緒障がいの児童生徒の支援
- (3) 耳の不自由な児童生徒の支援
- (4) その他、校長と協議の上、定めた当該校の障がい等のある児童生徒の支援

（採用条件）

第3条 支援員は、次の条件を付して採用する。

- (1) 前条の職務に従事する支援員は、特別支援教育に理解のある者とする。
- (2) 各支援員は、学校教育に関心があり、児童生徒の支援に理解のある者とする。

（採用方法）

第4条 支援員は、公募等により委員会が選考し、設置する年度の予算の範囲内において採用する。

（任用期間）

第5条 任用期間は1年間とする。ただし、委員会が必要と認めるときは、再度の任用を行うことができる。

- 2 前項の規定に関わらず、補欠の支援員の任用期間は、前任者の残任期間とする。

（配置対象校）

第6条 支援員は、次の各号に該当する児童生徒のいる学校に配置する。

- (1) 肢体不自由特別支援学級に2名以上の児童生徒が在籍している場合は、支援員を1名配置する。
- (2) 前号の規定にかかわらず、肢体不自由特別支援学級に特別支援学校対象の児童生徒（車椅子等の使用）が在籍している場合は、支援員をさらに1名配置する。
- (3) 情緒障がい特別支援学級に2名以上の児童生徒が在籍し、そのうち1名以上が特別支援学校対象の児童生徒である場合に、その特別支援学校対象の児童生徒の人数に対し、支援員を1名ずつ配置する。ただし、全員が特別支援学校対象の児童生徒の場合、支援員は担任を除く人数とする。
- (4) 難聴特別支援学級に在籍している児童生徒への学習の支援を行う場合、障がいの度合に応じ、今治市教育支援委員会が認めるときは、児童生徒1名につき、支援員を1名配置する。
- (5) 病弱特別支援学級に在籍している児童生徒への学習の支援を行う場合、障がいの度合に応じ、今治市教育支援委員会が認めるときは、児童生徒1名につき、支援員を1名配置する。
- (6) 知的障がい特別支援学級に2名以上の児童生徒が在籍し、そのうち1名以上が特別支援学校対象の児童生徒である場合に、その特別支援学校対象の児童生徒の人数に対し、支援員を1名ずつ配置する。ただし、全員が特別支援学校対象の児童生徒の場合、支援員は担任を除く人数とする。
- (7) 前6号の特別支援学級対象の児童生徒が、通常学級へ在籍している場合、今治市教育支援委員会が認めるときは、支援員を1名配置する。
- (8) その他、前7号に該当しない児童生徒であっても、障がい等により、今治市教育委員会が学校生活において支援が必要と認める場合、支援員を1名配置する。

（勤務体制）

第7条 支援員の勤務時間は、1日7時間を基本とし、年間211日以内で学校長の指定した日に勤務する。

（守秘義務）

第8条 支援員は、この業務を遂行することで得た児童生徒の個人情報のもとより、学校経営に関して知り得た情報等は、一切第三者に口外してはならない。

（事務局の設置）

第9条 支援員の報酬支給等に関する事務処理は、学校教育課で執行する。

（その他）

第10条 この支援員の設置運営に関して、本要領に規定している事項以外のことで疑義が生じた場合は、学校長を通じて委員会の指示に従うものとする。



付則

(施行期日)

この取扱要領は、平成20年4月1日から施行する。

この取扱要領は、平成27年12月1日から施行する。

この取扱要領は、平成29年4月1日から施行する。

この取扱要領は、令和2年4月1日から施行する。

この取扱要領は、令和3年4月1日から施行する。

この取扱要領は、令和4年4月1日から施行する。

この取扱要領は、令和5年4月1日から施行する。